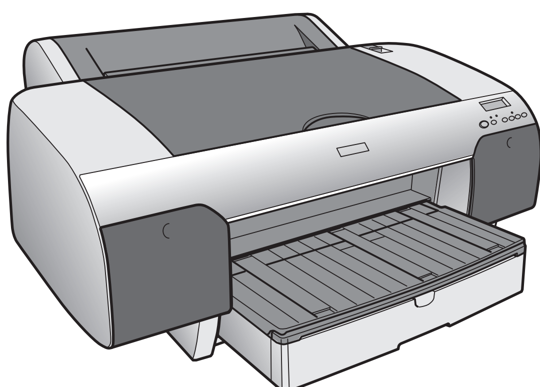
MAXART

PX-6200S/PX-6500

EPSON
EXCEED YOUR VISION

使い方ガイド

- 本機の基本的な操作方法と日常お使い頂く上で必要な事項について説明しています。
- 本書は製品の近くに置いてご活用ください。



モノクロ写真印刷サンプル(PX-6500のみ)

PX-6500には、モノクロ印刷用に黒、グレー、ライトグレーの3種類のインクが搭載され、多彩なモノクロ表現印刷を可能にしています。さらに、8色すべてを使い高次元な表現を行う「モノクロ写真印刷」機能がプリンタドライバに搭載されています。

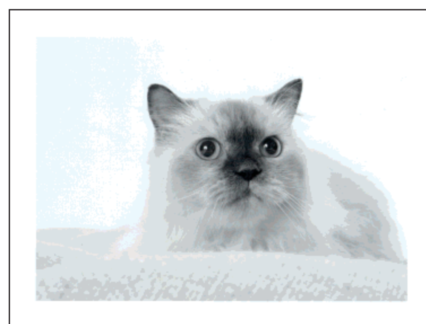
カラー印刷の例(プリンタドライバのオートフォトファイン!6 を使用)



プリンタドライバによるモノクロ写真印刷の例



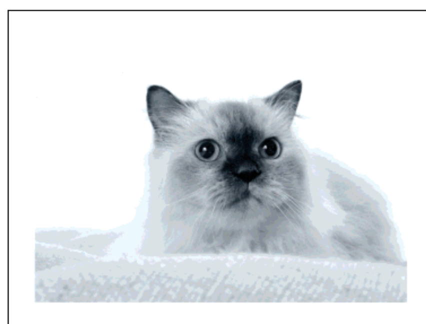
色調整：純黒調（ニュートラル）



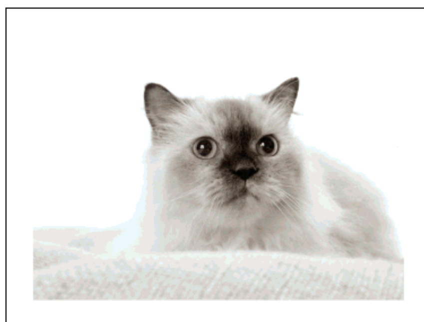
色調整：純黒調＋「白地にかぶり効果を与える」を有効



色調整：温黒調（ウォーム）



色調整：冷黒調（クール）



色調整：セピア

もくじ

困ったときは 139

付録 169

本書の見方

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

開梱と設置作業を行われる方へ	プリンタの搬入後、梱包箱から取り出して設置するまでの作業について説明しています。作業を安全に行うために、必ず本書の手順に従ってください。
セットアップガイド	プリンタをご使用になる前の作業までを記載しています。（プリンタ本体の準備、プリンタドライバのインストール）
使い方ガイド（本書）	プリンタの基本的な使い方、日常のメンテナンスなどについて記載されています。プリンタの近くに置いてご活用ください。
ユーザーズガイド（PDF）	プリンタの機能、操作方法など本プリンタを使用していく上で必要となる情報を詳しく記載している説明書です。ご使用の目的に応じて、必要な章をお読みください。 また、各種トラブルの解決方法なども記載されています。「印刷できない」などのトラブルでインフォメーションセンターなどにお問い合わせいただく前にお読みください。 ユーザーズガイドは、製品添付のプリンタソフトウェア CD-ROM からプリンタソフトウェアと共に自動的にコンピュータにインストールされます。このファイルをお読みいただくには、Adobe 社の Acrobat Reader 4.0 以上または Adobe Reader が必要です。 ☞本書 166 ページ「その他のマニュアル」
プリントアシスト（HTML）*	トラブル発生時の対応方法やエプソン販売のサポートホームページへのリンクが用意されています。Windows では、プリンタドライバの［基本設定］画面から、Mac OS X ではハードディスクの［アプリケーション］にある［EPSON Printer Utility］の［プリンタリスト］から本機を選択して呼び出します。

＊ Windows と Mac OS X のみ

本文中のマークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は、必ずお読みください。なお、それぞれのマークには次のような意味があります。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

！注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい操作を示しています。
参考	補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。
用語 *1	用語に関する補足説明を記載しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。

本書の表記について

本書中では、以下のように表記しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版

Microsoft®Windows® 2000 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP と表記しています。また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は、「Windows 98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。

Mac OS の表記について

本製品が対応している Mac OS のバージョンは以下の通りです。

Mac OS 9.1 ～ 9.2.x

Mac OS X v10.2、v10.3

本書中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて、それぞれ「Mac OS 9」、「Mac OS X」と表記していることがあります。

掲載している画面について

お使いの機種により表示される画面が異なる場合があります。

機種名について

本書および本機付属の取扱説明書では、PX-6200S と PX-6500 を併記しています。

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されている取扱説明書をお読みください。また、本製品以外のプリンタの取扱説明書に基づいて本製品を操作したり印刷すると、故障や事故の原因になりますのでご注意ください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

記号の意味

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。		この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。		分解禁止を示しています。
	この記号は、アース接続して使用することを示しています。		濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
			製品が水に濡れることの禁止を示しています。

設置上のご注意

⚠警告
高温多湿の場所、換気の悪い場所、ホコリの多い場所には置かないでください。 発煙・発火や感電の原因となるおそれがあります。 **本製品の通風口をふさがないでください。** 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。 次のような場所には設置しないでください。 • 押し入れや本箱など風通しの悪い狭い場所 • じゅうたんや布団の上 使用中は毛布やテーブルクロスのような布を掛けないでください。 壁際に設置する場合は、壁から 15cm 以上のすき間を空けてください。 **エアコンの風が直接当たる場所には置かないでください。** **直射日光の当たる場所には置かないでください。**

⚠注意
不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

設置に適した場所

本機は次のような場所に設置してください。

● 本機の重量約 40kg に十分耐えられる、水平で安定した場所。
プリンタ本体が傾いた状態で使用すると、印字品質が極端に悪化します。

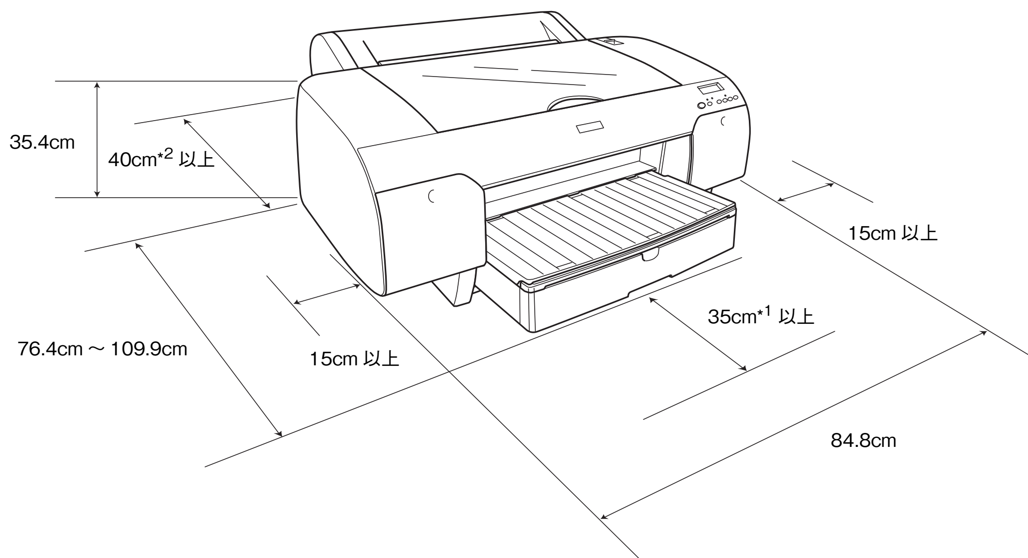
● 専用の電源コンセントが確保できる場所。

● 用紙のセットや印刷した用紙の取り出しが無理なく行える場所。

● 以下の条件を満たす場所。
温度：10 〜 35 ℃
湿度：20 〜 80％
ただし、上記の条件を満たしていても、使用する用紙の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できない場合があります。**必ず用紙の環境条件も満たした場所で使用してください。**詳しくは、用紙の取扱説明書を参照してください。

● 冬に乾燥する地域で使用する場合やエアコンが稼動している環境で使用する場合は、乾燥しないように注意し、条件範囲内の湿度を保つようにしてください。

● 付属品の取り付けや消耗品の交換、普段のお手入れに支障のないよう周囲に以下のような十分なスペースを確保できる場所。
  - プリンタ前面側：35cm 以上（用紙トレイを引き伸ばす場合）
  - プリンタ背面側：40cm 以上（前方から単票紙を手差しでセットする場合）
  - プリンタ側面側：15cm 以上



*1 用紙トレイを引き伸ばす場合に必要なスペース
*2 前方から厚紙を給紙して後方に排紙する場合に必要なスペース



プリンタの外形寸法は以下の通りです。
848（幅）× 764（奥行き）× 354（高さ）mm（用紙トレイ伸長時の奥行き 1,099mm）

取り扱い上のご注意

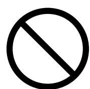
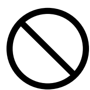
⚠警告	
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源ボタンを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理センターにご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。
	取扱説明書で指示されている以外の分解や改造はしないでください。 けがや感電・火災の原因となります。安全装置が損傷し、プリントヘッド部分の異常過熱・感電などの事故の危険があります。
	通風口など開口部から、内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。すぐに電源ボタンを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソン修理センターにご相談ください。
	添付されている電源コード以外の電源コードを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。
	漏電事故の防止のため、接地接続（アース）を行ってください。 アース線（接地線）の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
	高温多湿の場所、換気の悪い場所、ホコリの多い場所には置かないでください。 発煙・発火や感電の原因となるおそれがあります。
	次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。 • ガス管（引火や爆発の危険があります） • 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる可能性があるため危険です） • 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません）

⚠注意	
	本製品は重い（本体重量約 40kg）ので、開梱や移動の際は 1 人で運ばないでください。 必ず 2 人以上で運んでください。
	小さなお子さまの手の届く所には、設置・保管しないでください。また、不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。
	他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。 落下によって、そばにいる人がけがをするおそれがあります。

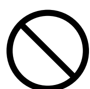
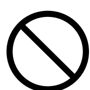
⚠注意	
	本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。 特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。
	各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている通りの配線をしてください。 配線を誤ると、火災のおそれがあります。
	カッターを交換するときは、取り扱いに注意してください。 カッターの刃でけがをするおそれがあります。 カッターは子供の手の届かないところに保管してください。

電源に関するご注意

⚠注意	
	連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	本製品を移動する場合は、安全のために電源ボタンを切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
	電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長時間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。
	電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。 電源コードを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、感電・火災の原因となることがあります。
	オプション製品を接続するときは、必ず本機の電源ボタンをオフにしてください . 感電の原因となることがあります。
	インターフェイスカードを接続するときは、必ず本機の電源ボタンをオフにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 感電の原因となることがあります。
	表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。 指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因になります。

⚠注意	
	**破損した電源コードを使用しないでください。感電・火災の原因となります。** 電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードの上に重い物を載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない 電源コードが破損したら、販売店またはエプソン修理センターにご相談ください。
	**電源コードのたこ足配線はしないでください。** 発熱し火災の原因となります。家庭用電源コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。
	**電源プラグの取り扱いには注意してください。** 取り扱いを誤ると火災の原因となります。 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない • 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

インクカートリッジに関するご注意

⚠注意	
	**インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。** 目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。
	**インクカートリッジを分解しないでください。** 分解したカートリッジは使用できません。また、分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
	**一度取り付けたインクカートリッジは強く振らないでください。** 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
	**インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。**

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェアなども含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失など）は、補償いたしかねます。

1 製品をお使いいただく前に

ここでは本機を使用する上で知っておいていただきたい基本的な事柄を説明します。

本機の特長

PX-6200S/6500 は A2 幅サイズの用紙に対応した、大判インクジェットカラープリンタです。さらに磨きをかけた EPSON のフォトマッハ技術により、肌の質感から微妙なグラデーション、深みのあるモノクロ画像に至るまで、まさに「写真高画質」と呼べる美しい印刷が可能です。

本機の主な特長は次の通りです。

● **色あせしにくい高画質印刷を実現**

定評のある顔料インクとエプソン純正専用紙の組み合わせにより、優れた耐光性を実現しています。写真の印刷はもちろん、店舗のディスプレイ・バナー（長尺紙）・ポスターなど活用の場が広がります。
PX-6500 では黒インクを使用する用紙に応じて交換できます。

● **高精細モノクロ写真印刷（PX-6500 のみ）**

アプリケーションで加工することなく、プリンタドライバの機能だけでカラー写真データの階調豊かなモノクロ写真印刷が可能です（データそのものは印刷時に補正されるだけで変更されません）。
☞ 本書 94 ページ「モノクロ印刷」

● **各色独立インクの搭載**

各色独立のインクカートリッジを搭載できます。すべてのインクが独立型のため、インクエンドになったカートリッジだけを交換できます。

● **A4 から A2 サイズ幅の用紙に対応**

A4 から A2 サイズ幅の用紙に印刷可能です。デザイン画などの大判プリントが手軽に行えます。また手差し給紙とトレイ給紙によって、A4 サイズ以上の単票紙への印刷も可能です。トレイ給紙は、大量の部数の単票紙を印刷したいときに便利です。

● **さまざまな用紙の種類に対応**

高画質印刷を実現するために、さまざまなエプソン純正専用紙を用意しています。屋内使用、屋外使用（ラミネート加工を推奨）など用途に応じた用紙の選択が可能です。また、絵画のような質感を持った用紙を用意。新しいアートの世界を表現することもできます。単票紙は 1.5mm 厚までの厚紙に対応しており、ボード紙への印刷も可能です。

● **フチなし印刷**

フチなし印刷機能を使用すると、フチ（余白）のない印刷が可能になります。
☞ 本書 68 ページ「フチなし印刷」

● **USB 2.0 対応**

USB 2.0 インターフェイスを標準搭載したコンピュータと、USB 2.0 インターフェイスに対応した OS の組み合わせであれば、USB 2.0 インターフェイスによる高速データ転送が可能になります。
☞ 本書 185 ページ「USB ケーブル」

● **IEEE1394 対応**

本機は IEEE1394 インターフェイスコネクタを標準装備しています。IEEE1394（FireWire）インターフェイスを標準搭載したコンピュータと、IEEE1394 インターフェイスに対応した OS の組み合わせであれば、IEEE1394 インターフェイスによる高速データ転送が可能になります。
☞ 本書 186 ページ「IEEE1394 ケーブル」

● **オートクリーニング**

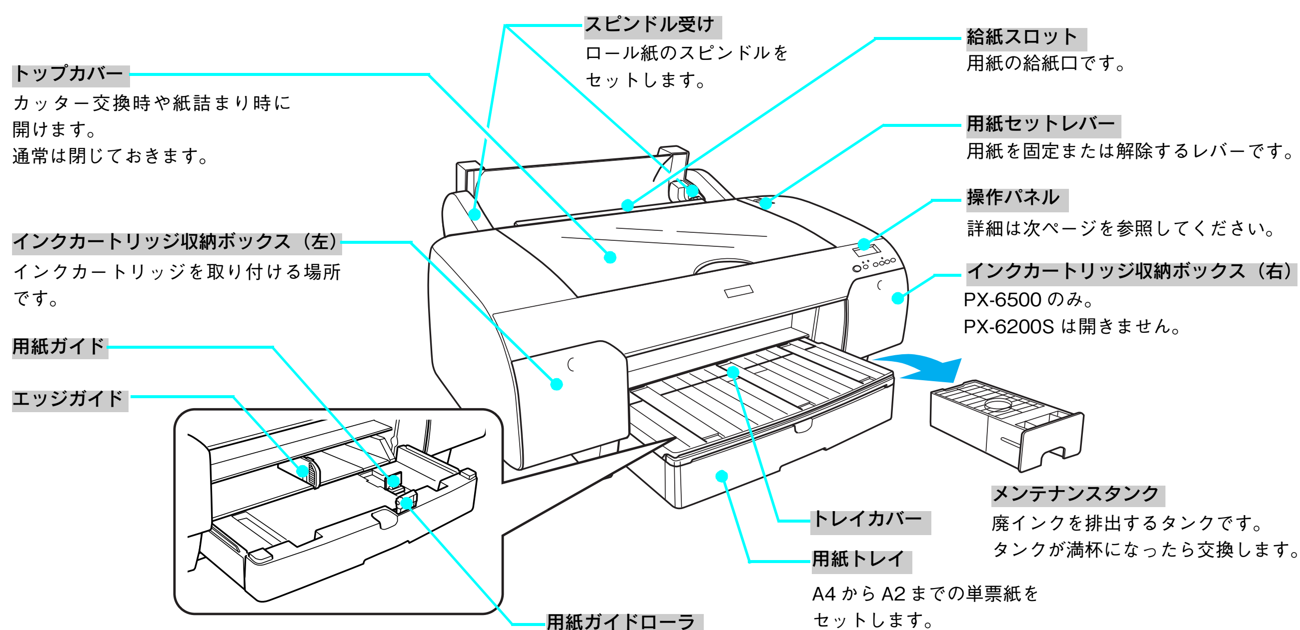
プリントヘッドのノズルのクリーニングを自動実行します。ノズルチェックパターン印刷後、パターンからノズルの目詰まりを検知して、目詰まりしている場合は自動的にクリーニングします。さらに、オートノズルチェックと組み合わせると、ノズルを常に目詰まりしていない状態に保つことができます。
☞ 本書 119 ページ「手動クリーニング機能」

● **自動ギャップ調整**

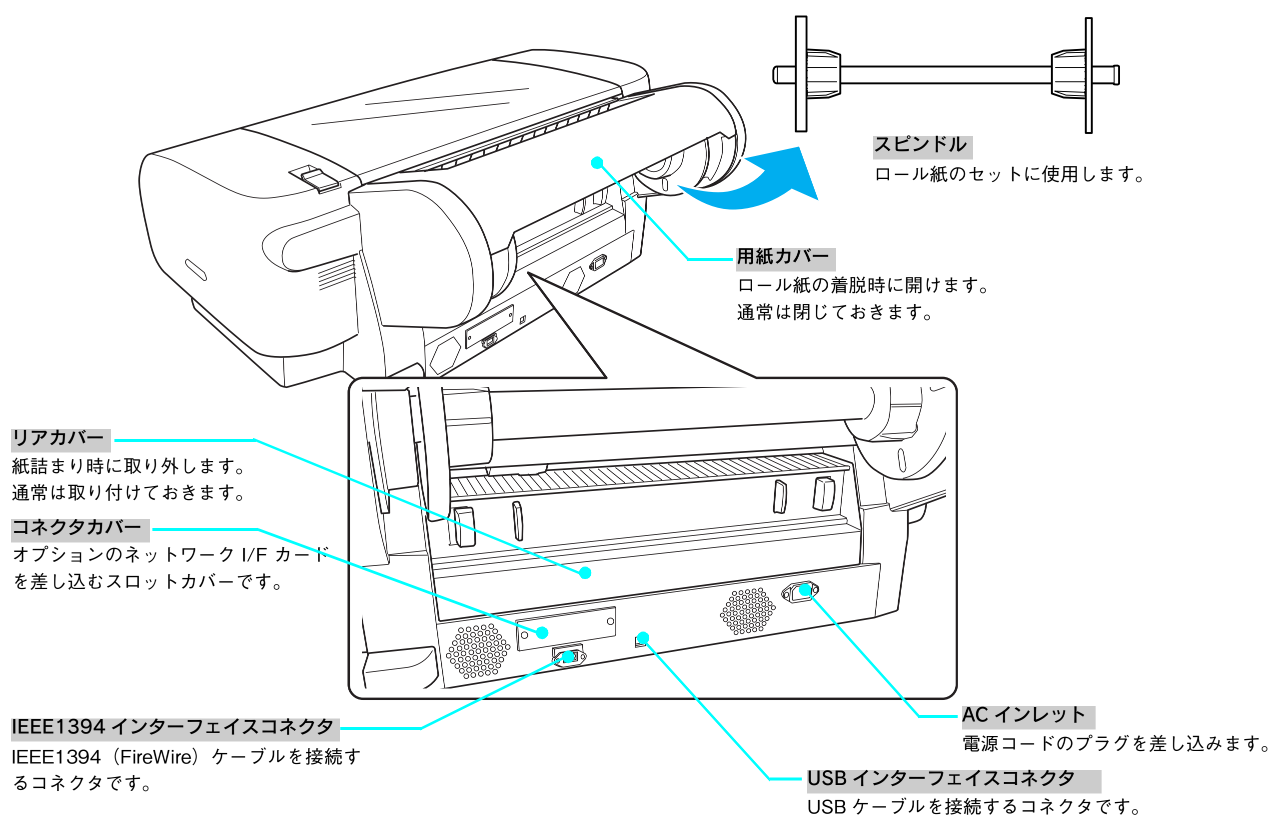
オートクリーニングと同様、ギャップ調整も自動実行します。ギャップ調整パターンを検知して印刷ムラを自動的に修正します。
☞ 本書 119 ページ「手動クリーニング機能」

各部の名称と働き

本体正面

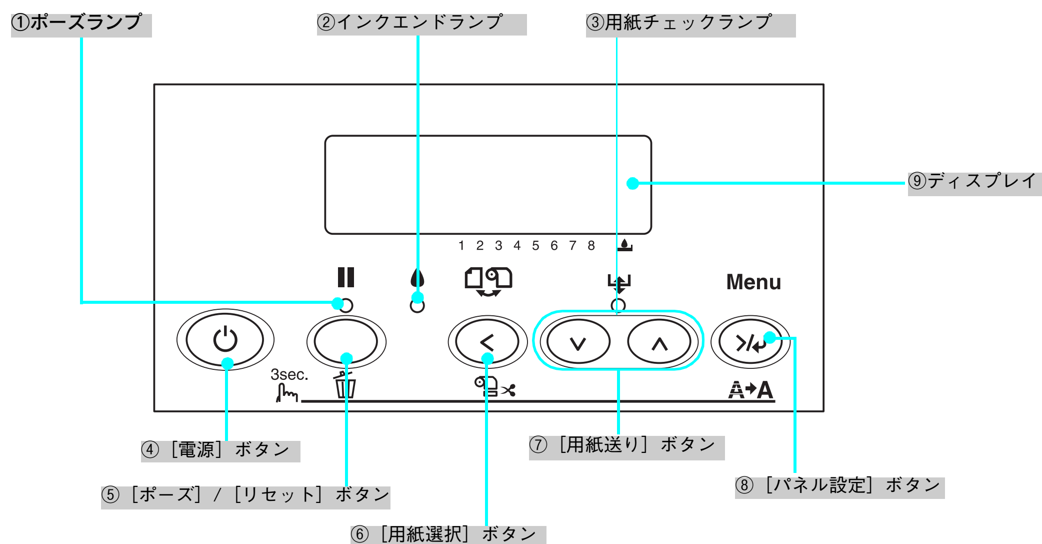


本体背面



操作パネル

各種のボタンやランプなどがあります。



■ ランプ(①〜③)

① ポーズランプ

プリンタの状態を示します。

点灯：パネル設定モード中 / ポーズ中 / エラー発生など

点滅：インク乾燥中 / ヘッドクリーニング中 / インクエンド警告時 / データ受信中など

消灯：印刷可能状態

② インクエンドランプ

インクの状態を表示します。

点灯：インクエンド / カートリッジ未装着 / カートリッジ違いなど

点滅：インク残量少

消灯：問題のない状態

③ 用紙チェックランプ

用紙の状態を表示します。

点灯：用紙なしエラー / 用紙セットレバー解除中 / 用紙設定違いなど

点滅：用紙詰まりエラー / 用紙斜行エラーなど

消灯：問題のない状態

■ ボタン(④〜⑧)

④［電源］ボタン（⏻）

プリンタの電源をオン / オフします。

⑤［ポーズ］/［リセット］ボタン（◯/Ⅱ）

- 印刷可 / 不可の状態を切り替えます。
- 3 秒以上押し続けると印刷を中止し、印刷データをリセット（消去）します。

⑥［用紙選択］ボタン（<）

- 用紙種類の選択とロール紙選択時の切り離しの有/無を設定します。押すたびにディスプレイに表示されるアイコンが切り替わります。
- ディスプレイに のアイコンが表示されているときに、このボタンを 3 秒以上押し続けるとロール紙のカットや紙送りを行います。

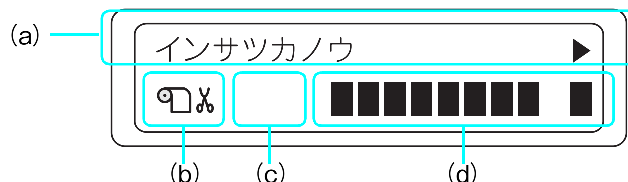
⑦［用紙送り］ボタン（∨）/（∧）

ロール紙を正方向（∨）または逆方向（∧）に送ります。1 回の操作で戻すことができるのは最大 20cm までとなります。

⑧［パネル設定］ボタン（>/↵）

- パネル設定モードに入ります。
  ☞ 本書 17 ページ「設定メニュー」
- 3 秒以上押し続けるとプリントヘッドのクリーニング（全色）を行います。

ディスプレイ(⑨)



(a) メッセージ

プリンタの状態や、操作・エラーメッセージを表示します。

☞ 本書 140 ページ「操作パネルにエラーメッセージが表示される」
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「操作パネルにエラーメッセージが表示される」

また、ディスプレイのメッセージ 2 行目に（b）～（d）の情報を表示する場合があります。

(b) 用紙種類とロール紙カット設定

［用紙選択］ボタン（⊘）で設定した、用紙種類とロール紙選択時の切り離しの有 / 無を表示します。

	ロール紙に印刷します。1 ページ印刷するごとに自動カットします。
	ロール紙に印刷します。自動カットをせずに印刷します。
	単票紙に印刷します。

☞ 本書 14 ページ「ボタン（④～⑧）」

(c)［プラテンギャップ］の設定状態 /［ユーザーヨウシメニュー］の登録番号

［プラテンギャップ］の設定状態 /［ユーザーヨウシメニュー］の登録番号を表示します。

- ［プラテンギャップ］の設定状態
  H：［ヒロイ］/［ヨリヒロメ］/［サイダイ］を選択した場合
  S：［セマイ］を選択した場合
  表示なし：［ヒョウジュン］を選択した場合
  ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「設定メニュー」
- 「ユーザーヨウシメニュー」で選択した登録番号が表示されている場合は、［プラテンギャップ］の設定状態は表示されません。
- ［ユーザーヨウシメニュー］で選択した登録番号
  ［ユーザーヨウシメニュー］の［ヨウシバンゴウ］で「1」～「10」のいずれかを選択した場合、選択した番号が表示されます。
  ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「ユーザー用紙設定の方法」

(d)各色インク残量とメンテナンスタンクの空き容量の目安

各色のインクカートリッジ残量と メンテナンスタンク空き容量を示します。

	PX-6500	PX-6200S
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	① ② ③ ④ ⑨
①	フォトブラック / マットブラック	マットブラック
②	シアン	シアン
③	マゼンタ	マゼンタ
④	イエロー	イエロー
⑤	グレー	表示されません
⑥	ライトシアン	表示されません
⑦	ライトマゼンタ	表示されません
⑧	ライトグレー	表示されません
⑨	メンテナンスタンク	

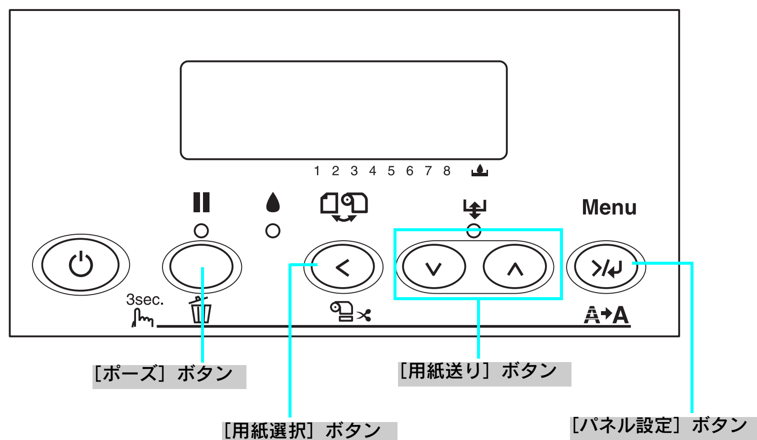
インクカートリッジ（①〜⑧）		メンテナンスタンク（⑨）	
	十分なインクがあります。		十分な空きがあります。
	予備をお買い求めいただくことをお勧めします。		予備をお買い求めいただくことをお勧めします。
	予備をお買い求めください。 （点滅表示）		予備をお買い求めください。 （点滅表示）
	インクがなくなりました。 交換してください。（点滅表示）		メンテナンスタンクの空き容量がありません。 交換してください。（点滅表示）

設定メニュー

本機の操作パネルで基本的な操作方法と、設定できるメニューの一覧を説明します。

操作パネルの使い方

操作パネルは以下の手順で操作します。



1 電源がオンになっていて、印刷中でないことを確認します。

2 [パネル設定] ボタン（>/↵）を押します。

設定モードになります。

3 [用紙送り] ボタン（∨/∧）を押します。

設定メニュー、設定項目、設定値の各階層で選択肢を切り替えます。

（∨）: 次の選択肢

（∧）: 前の選択肢

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「操作パネルの名称と役割」

4 [パネル設定] ボタン（>/↵）を押します。

手順 3 で表示したメニューが決定されます。設定値がプリンタに登録されたり、選択した機能が実行されます。

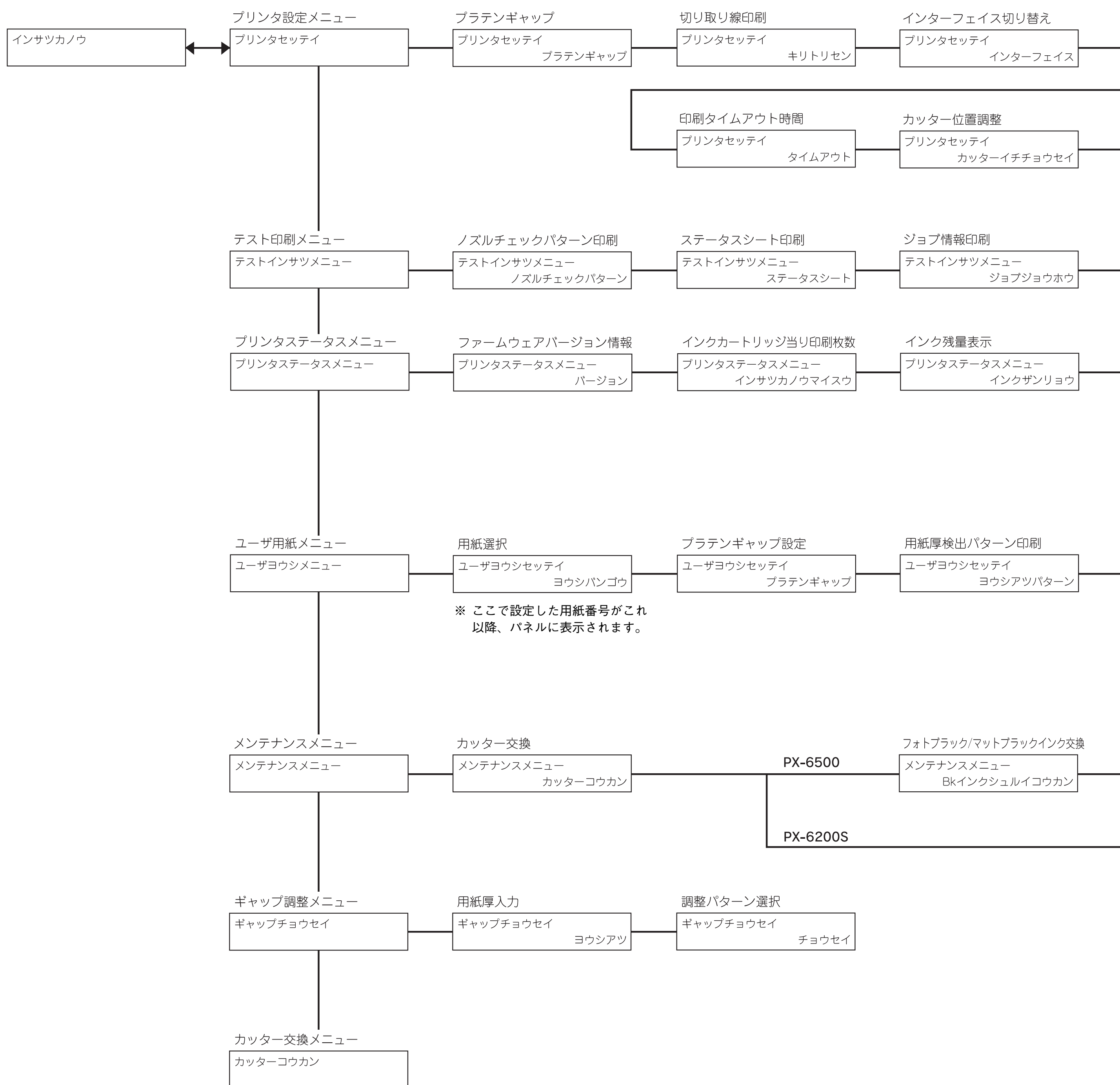
5 3 4 の手順を繰り返して、各種の設定を行います。

6 設定モードを終了させるときは、[ポーズ] ボタン（◯/II）を押します。

参考

- [ポーズ] ボタン（◯/II）を押すと、設定モードを終了して印刷可能状態に戻ります。
- 印刷中に [パネル設定] ボタン（>/↵）を押すと、直接 [プリンタステータスメニュー] に移行します。

設定メニュー一覧


インサツカノウ
プリンタ設定メニュー
プリンタセッテイ
プラテンギャップ
プリンタセッテイ
プラテンギャップ
切り取り線印刷
プリンタセッテイ
キリトリセン
インターフェイス切り替え
プリンタセッテイ
インターフェイス
印刷タイムアウト時間
プリンタセッテイ
タイムアウト
カッター位置調整
プリンタセッテイ
カッターイチチョウセイ
テスト印刷メニュー
テストインサツメニュー
ノズルチェックパターン印刷
テストインサツメニュー
ノズルチェックパターン
ステータスシート印刷
テストインサツメニュー
ステータスシート
ジョブ情報印刷
テストインサツメニュー
ジョブジョウホウ
プリンタステータスメニュー
プリンタステータスメニュー
ファームウェアバージョン情報
プリンタステータスメニュー
バージョン
インクカートリッジ当り印刷枚数
プリンタステータスメニュー
インサツカノウマイスウ
インク残量表示
プリンタステータスメニュー
インクザンリョウ
ユーザ用紙メニュー
ユーザヨウシメニュー
用紙選択
ユーザヨウシセッテイ
ヨウシバンゴウ
プラテンギャップ設定
ユーザヨウシセッテイ
プラテンギャップ
用紙厚検出パターン印刷
ユーザヨウシセッテイ
ヨウシアツパターン
※ ここで設定した用紙番号がこれ
以降、パネルに表示されます。
メンテナンスメニュー
メンテナンスメニュー
カッター交換
メンテナンスメニュー
カッターコウカン
PX-6500
フォトブラック/マットブラックインク交換
メンテナンスメニュー
Bkインクシュルイコウカン
PX-6200S
ギャップ調整メニュー
ギャップチョウセイ
用紙厚入力
ギャップチョウセイ
ヨウシアツ
調整パターン選択
ギャップチョウセイ
チョウセイ
カッター交換メニュー
カッターコウカン

コードページ切り替え
プリンタセッテイ
コードページ

ロール紙余白
プリンタセッテイ
ロールシヨハク

用紙幅検出
プリンタセッテイ
ヨウシハバケンシュツ

斜行エラー検出
プリンタセッテイ
シャコウエラーケンシュツ

自動マージンリフレッシュ
プリンタセッテイ
マージンリフレッシュ

単票用紙サイズエラーチェック
プリンタセッテイ
ヨウシサイズチェック

自動毎自動ノズルチェック
プリンタセッテイ
オートノズルチェック

オートクリーニング設定
プリンタセッテイ
オートクリーニング

超低速カットモード
プリンタセッテイ
サイレントカットモード

プリンタ設定値初期化
プリンタセッテイ
セッテイショキカ

ユーザー用紙印刷
テストインサツメニュー
ユーザーヨウシセッテイ

メンテナンスタンクカウント
プリンタステータスメニュー
メンテナンスタンク

消費カウンタ
プリンタステータスメニュー
ショウヒカウンタ

消費カウンタクリア
プリンタステータスメニュー
ヒョウジカウンタクリア

印刷ジョブ履歴
プリンタステータスメニュー
ジョブリレキ

印刷ジョブ履歴クリア
プリンタステータスメニュー
ジョブリレキクリア

総印刷枚数
プリンタステータスメニュー
インサツマイスウ

消耗品寿命
プリンタステータスメニュー
ショウモウヒンジュミョウ

用紙厚番号選択
ユーザヨウシセッテイ
ヨウシアツバンゴウ

カット方法選択
ユーザヨウシセッテイ
カットホウホウ

用紙送り補正設定
ユーザヨウシセッテイ
ヨウシオクリホセイ

排紙ローラ設定
ユーザヨウシセッテイ
ハイシローラーセンタク

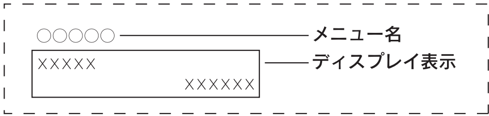
インク乾燥時間設定
ユーザヨウシセッテイ
カンソウジカン

用紙吸着力設定
ユーザヨウシセッテイ
キュウチャクリョク

印字調整
ユーザヨウシセッテイ
M/Wインジチョウセイ

パワークリーニング
メンテナンスメニュー
パワークリーニング

日付設定
メンテナンスメニュー
ニチジセッテイ



1

用紙のセット

ここでは使用できる用紙や用紙のセット方法について説明します。

使用可能な用紙

本機には、プリンタの性能を十分に発揮させるためにエプソン純正専用紙が用意されています。エプソン純正専用紙には質感の異なった用紙があり、目的に合わせて選択できます。
☞ 本書 176 ページ「エプソン純正専用紙の特長」

用紙の種類とサイズ

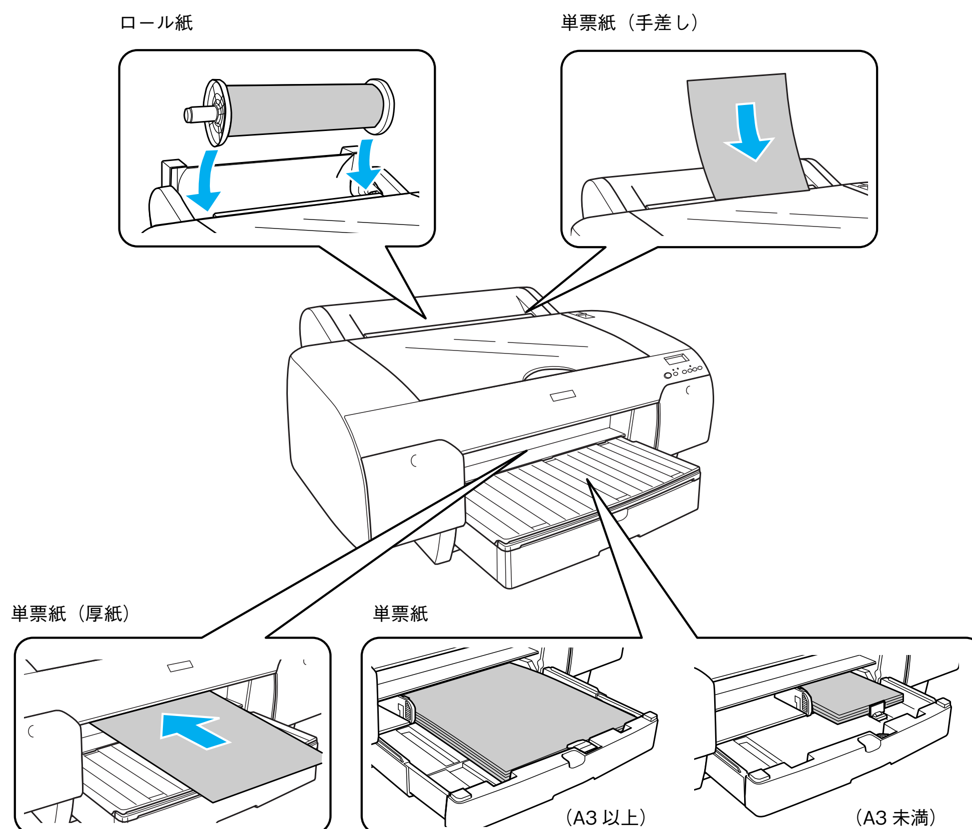
本機は、単票紙またはロール紙に印刷します。ロール紙は内蔵のカッターにより印刷後自動的にカットすることも可能です。

- **単票紙サイズ：A4 ～ A2 （431.8mm × 610.0mm）（17 × 24 インチ）**
- **ロール紙幅：203mm ～ 432mm**



高品質な印刷結果を得るためには、エプソン純正専用紙を使用する必要があります。普通紙は試し印刷やレイアウト確認などの用途で使用してください。

> **！注意**
> - 用紙を大量に購入する場合は、あらかじめその用紙を本機で使用した場合の印刷状態を確認しておくことをお勧めします。
> - しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。
> - 用紙は印刷直前にセットしてください。また、印刷作業が終了したら本体から取り外し、用紙の取扱説明書に従って保管してください。



1

単票紙のセット

ここでは、単票紙のセット方法について説明します。

単票紙のセット方法は、用紙トレイへのセットと手差しでのセットの 2 種類があります。また、用紙トレイへのセットは、長さが A3（420mm）以上の用紙と A3 より短い用紙ではセット方法が異なります。

また、手差しのセットでは、厚紙とそれ以外の用紙でセット方法が異なります。

用紙厚さ	用紙長さ	給紙方法	参照ページ
0.79mm 以下	A3 より短い用紙	用紙トレイ	本書 23 ページ
		給紙スロットからの手差し	本書 28 ページ
	A3 ～ A2 の用紙	用紙トレイ	本書 25 ページ
	A3 ～ 24 インチの用紙	給紙スロットからの手差し	本書 28 ページ
0.80mm 以上 1.5mm まで （厚紙）	すべて	厚紙用給紙スロットからの手差し	本書 30 ページ

参考

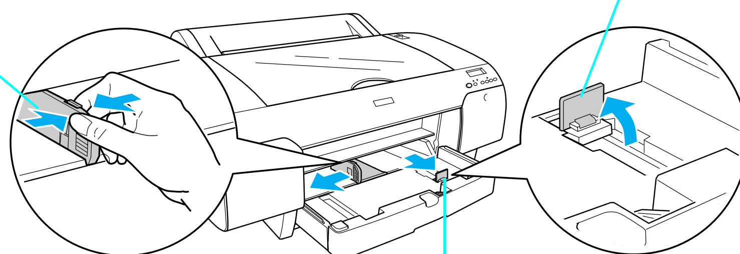
- 用紙セット時は、ディスプレイに「ポーズスイッチヲオシテクダサイ」と表示され［ポーズ］ボタン（◯）を押す、またはそのまましばらく（約 5 秒）放置すると、自動的に印刷開始位置まで用紙を移動させて待機します（ディスプレイに「インサツカノウ」と表示されます）。
- 単票紙は温度や湿度の環境の変化により、波打ったり、たわんだりしてしまうことがあります。このような用紙を使用すると、プリンタが用紙サイズを正しく認識できなくなったり正常に印刷できなくなってしまいます。用紙を平らな状態に修正してからプリンタにセットしてください。開封後の単票紙は個装袋に戻して水平な状態で保管し、印刷の直前に袋から取り出してお使いになることをお勧めします。
- ロール紙がセットされている場合は、ロール紙を巻き戻しておいてから単票紙をセットしてください。
- 写真用紙＜光沢＞、両面上質普通紙＜再生紙＞の A3、Velvet Fine Art Paper、UltraSmooth Fine Art Paper は用紙トレイからの給紙ができません。給紙スロットに手差しでセットしてください。
  本書 28 ページ「給紙スロットからの手差しでのセット」
- 単票紙をセットする前にロール紙を使っていた場合は、用紙トレイを一旦取り外して、紙粉を取り除いてください。

長さが A3(420mm)より短い単票紙のセット

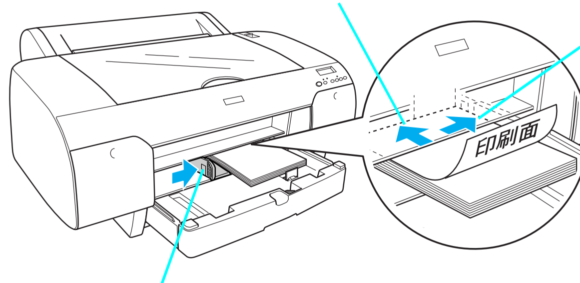
長さが A3(420mm)より短い単票紙を用紙トレイにセットする手順は以下の通りです。ここでは、A4 サイズの単票紙をセットする方法を例にして説明します。

> 参考
> - 写真用紙<光沢>は用紙トレイからの給紙ができません。手差しで 1 枚ずつ給紙してください。
>   ☞ 本書 28 ページ「給紙スロットからの手差しでのセット」
> - 用紙トレイにセット可能な用紙種類については本書 22 ページ「単票紙のセット」をご覧ください。
> - 厚紙(用紙厚 0.8mm ~ 1.5mm)は用紙トレイから給紙できません。
>   ☞ 本書 30 ページ「厚紙のセット」

1 **用紙ガイドを起こして手前に移動し、エッジガイドをつまんで左に移動させます。**



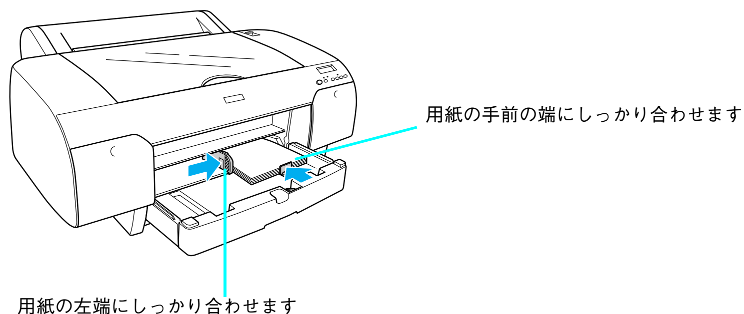
2 **用紙ガイドとエッジガイドをセットしたい用紙のサイズに軽く合わせ、印刷したい面を下にして用紙を右奥にしっかりセットします。**



> !注意
> 用紙は、右奥にしっかり合わせてください。右奥にしっかり合わせていないと、用紙センサーが用紙を検出できず、エラーが発生することがあります。

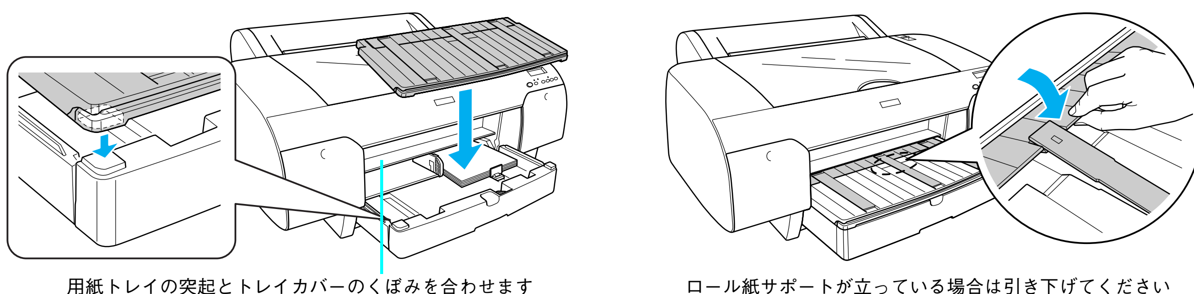
> 参考
> - セットできる用紙の枚数は、トレイ内または本書 180 ページに記載されています。
> - 単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、たわんでしまうことがあります。その場合は、用紙を傷付けたり汚したりしないように、手で平らな状態に修正してからセットしてください。

3 エッジガイドを用紙の側面に、用紙ガイドを用紙の手前の端にしっかり合わせます。

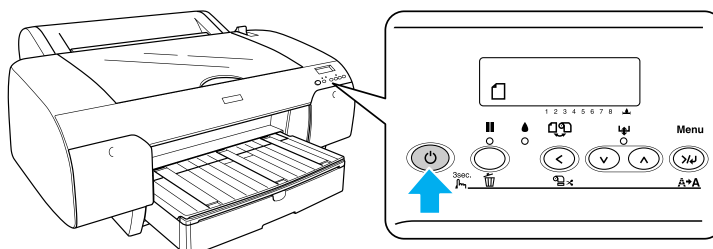


> **！注 意**
> エッジガイドと用紙ガイドを、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。
> 用紙サイズに合っていないと、用紙関連のエラーの原因となります。

4 トレイカバーを取り付けます。



5 プリンタの電源をオンにします。

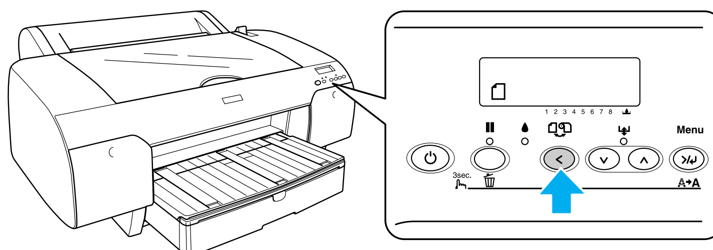


6 ［用紙選択］ボタン（ ＜ ）を押して、□（単票紙）を選択します。

ディスプレイ表示

インサツカノウ

表示させます



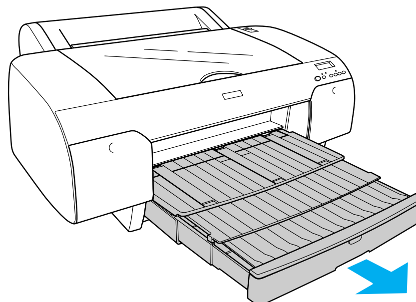
詳しくは、以下のページをご覧ください。

☞ セットアップガイド「2. 用紙をセットして、プリンタに異常がないかを確認します」

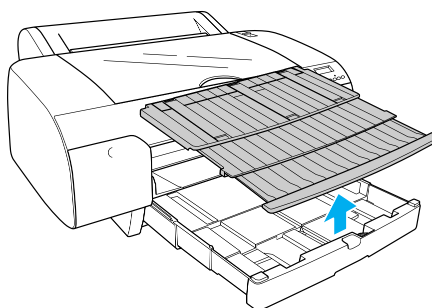
長さが A3(420mm)以上の単票紙のセット

長さが A3（420mm）以上の単票紙を用紙トレイにセットする手順は以下の通りです。

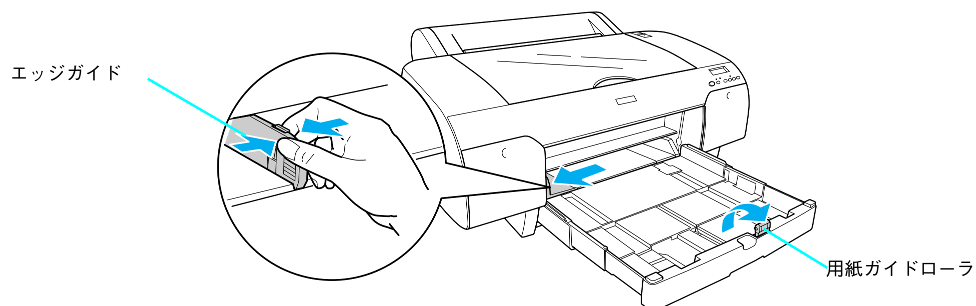
1 用紙トレイを止まるまで引き伸ばします。



2 トレイカバーを取り外します。

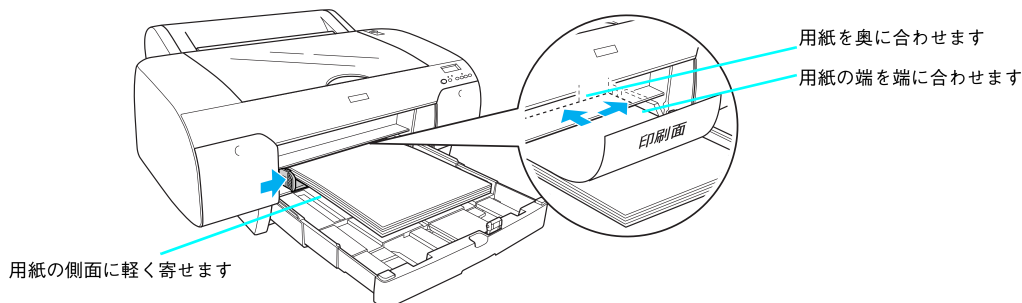


3 用紙ガイドローラを上げて、エッジガイドをつまんで左に移動させます。



1

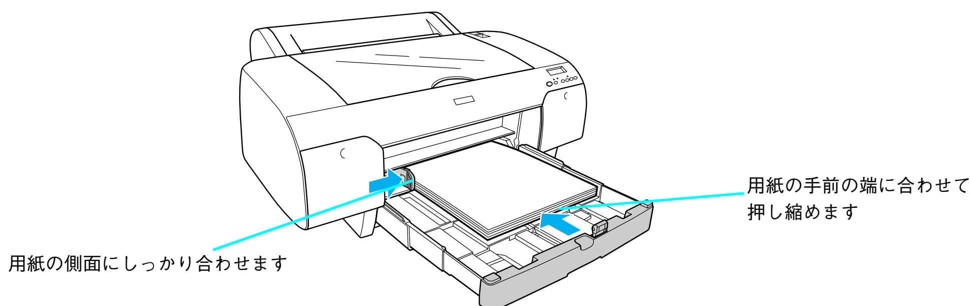
4 用紙ガイドとエッジガイドをセットしたい用紙のサイズに軽く合わせ、印刷したい面を下にして用紙を右奥にしっかりセットします。



!注意	
	• 用紙はゆっくり、ていねいにセットしてください。 • 用紙をそろえず勢いよくトレイにセットしますと、紙を傷付けてしまうことがあります。 • 用紙は､右奥にしっかり合わせてください。右奥にしっかり合わせていないと、用紙センサーが用紙を検出できず、エラーが発生することがあります。

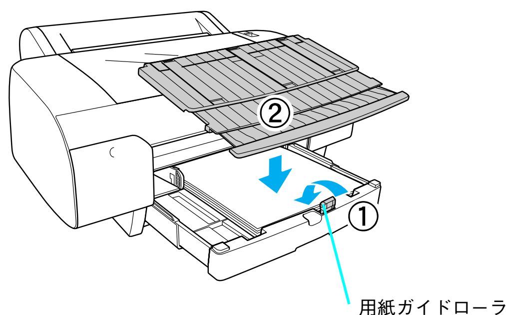
参考	
	• セットできる用紙の枚数は、トレイ内または本書 180 ページに記載されています。 • 本機に向かって、用紙の右側面と奥側面を用紙トレイに合わせて、部分的に飛び出した用紙がない状態にセットしてください。

5 エッジガイドをつまんで用紙の側面にしっかり合わせ、用紙サイズに合わせてトレイを押し縮めます。



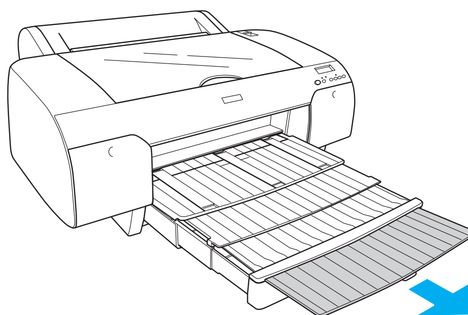
!注意	
	必ず用紙サイズに合わせてエッジガイドをセットし、トレイを縮めてください。 用紙サイズに合っていないと、用紙関連のエラーが発生する場合があります。

6 用紙ガイドローラを倒し、トレイカバーを用紙トレイの長さに合わせて取り付けます。

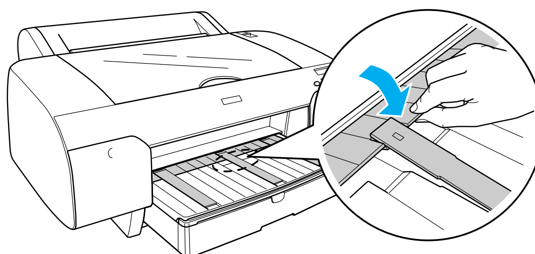


参考

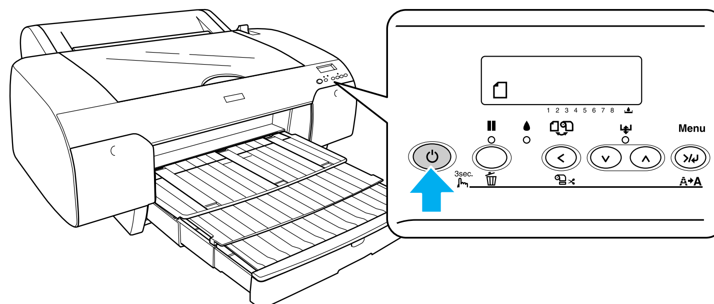
- 用紙トレイが最長の位置まで引き伸ばされている場合は、印刷結果をトレイカバーで受けられるようにトレイカバーを引き伸ばしてください。



- ロール紙サポートが立っている場合は引き下げてください。



7 プリンタの電源をオンにします。



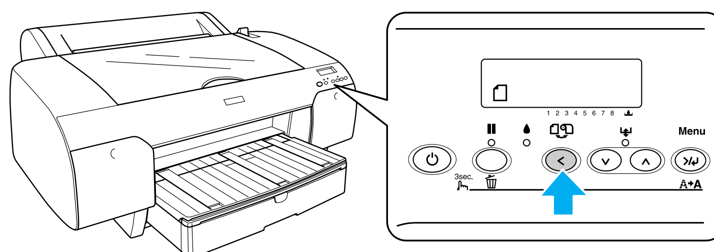
8 ［用紙選択］ボタン（ < ）を押して、（単票紙）を選択します。

ディスプレイ表示

インサツカノウ



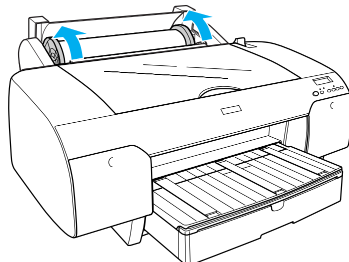
表示させます



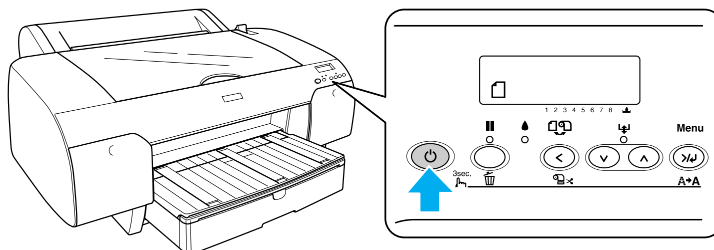
給紙スロットからの手差しでのセット

単票紙を給紙トレイにセットする場合は、以下の手順でセットします。

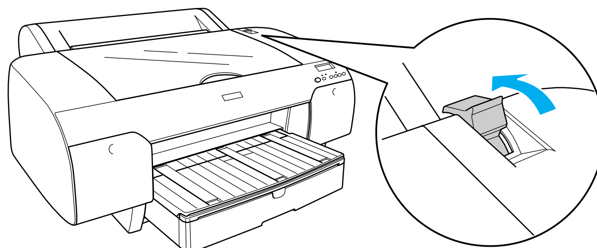
1 ロール紙がセットされている場合は、ロール紙を巻き戻し、用紙カバーを閉じます。



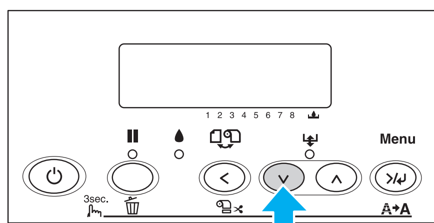
2 プリンタの電源をオンにします。



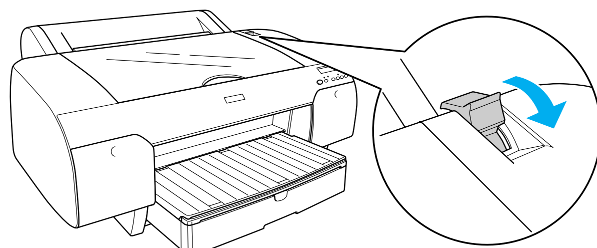
3 用紙セットレバーを確実に後方に倒します。



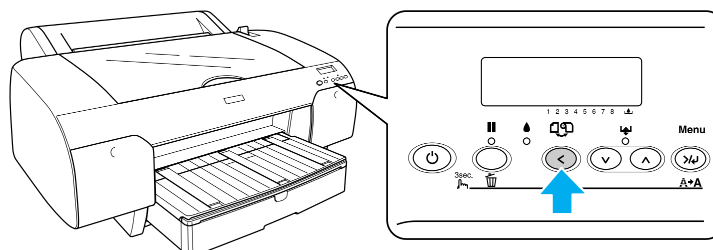
4 ［用紙送り］ボタン（ⓥ）を押します。



5 用紙セットレバーを手前に戻します。

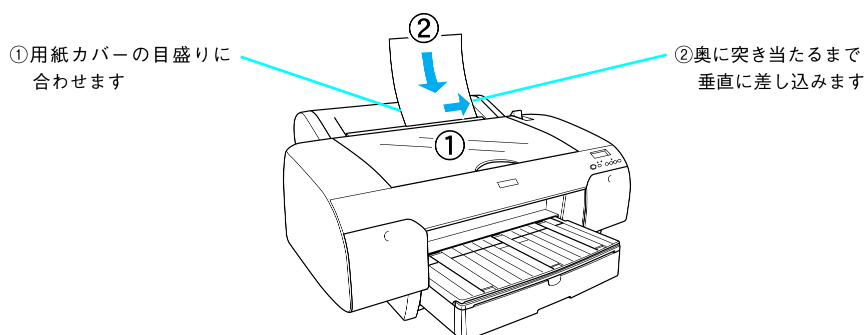


6 ［用紙選択］ボタン（◁）を押して ▢（単票紙）を選択します。



7 印刷面を上にして用紙の右端をトップカバー後方の給紙スロットの右端に沿わせながらセットし、自動的に給紙が始まるまで差し込みます。

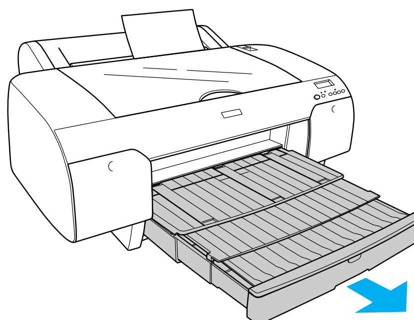
自動的にプリントヘッドが動いて、用紙幅と用紙先端のチェックを行い、印刷開始位置まで用紙を移動させて待機します。パネルに「インサツカノウ」と表示されます。



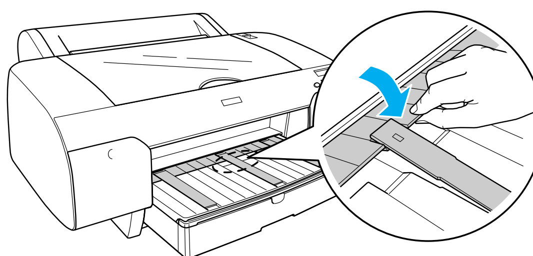
!注意	• 給紙スロットに対して、用紙を垂直にセットし、奥に突き当たるまで差し込んでください。 • 紙端が折れないよう、用紙のたわみを取るようにして挿入してください。

1

8 用紙サイズに合わせて、用紙トレイを引き伸ばします。



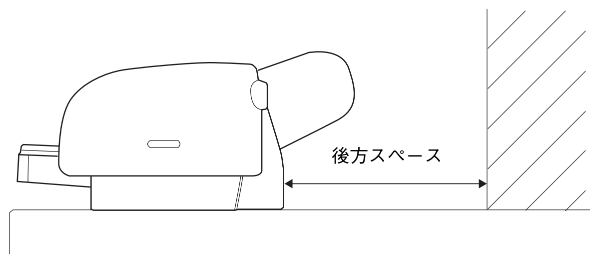
参考	ロール紙サポートが立っている場合は、引き下げてください。



厚紙のセット

厚紙（用紙厚 0.8mm ～ 1.5mm）は、以下の手順でセットします。

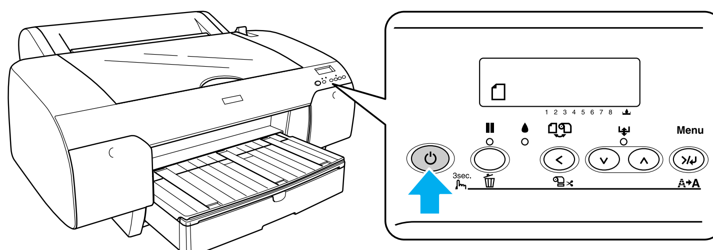
- セット可能な厚紙の長さは610mmまでですが印刷可能な最大のサイズはA2 サイズのため、実際に印刷できる大きさは594mm までとなります。
- 「用紙検出機能」が「OFF」になっていると、フロントからの手差しはできません。
ユーザーズガイド「設定メニュー一覧」
- 厚紙をセットするときは用紙がプリンタ後方にはみ出します。プリンタを壁際に設置している場合は、セットする用紙のサイズによって、プリンタの後方に以下のスペースを確保してください。



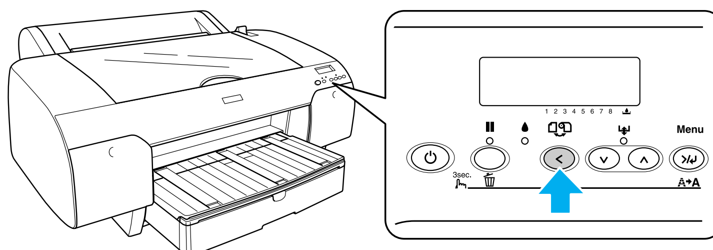
用紙	後方スペース
A2	約 380mm
A3 ノビ	約 270mm
A3	約 205mm
A4	約 81mm

- エプソン純正専用紙以外の用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先にお問い合わせください。
- 用紙は印刷する直前にセットすることをお勧めします。用紙を本機にセットしたまま放置すると、紙面に用紙抑えローラの跡が付くことがあります。

1 **プリンタの電源をオンにします。**

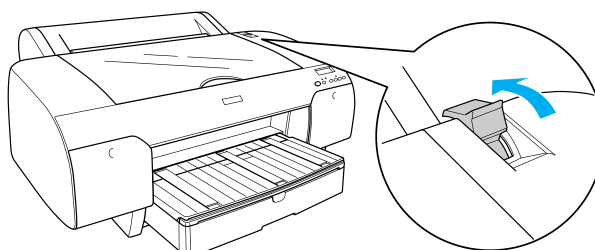


2 **［用紙選択］ボタン（ < ）で （単票紙）を選択します。**



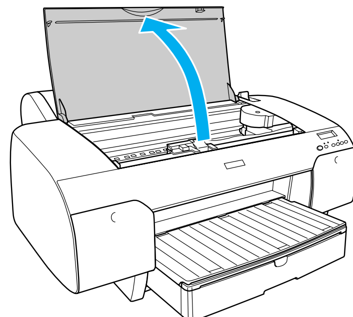
3 **用紙セットレバーを確実に後方に倒します。**

ディスプレイに「ヨウシヲセットシテクダサイ」と表示されます。

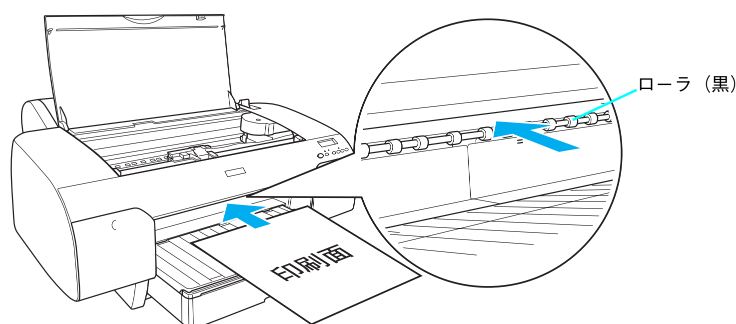


!注意　ポーズランプが点滅しているときは用紙セットレバーを操作しないでください。また、印刷中は用紙セットレバーが固定され、後方へ倒すことはできません。

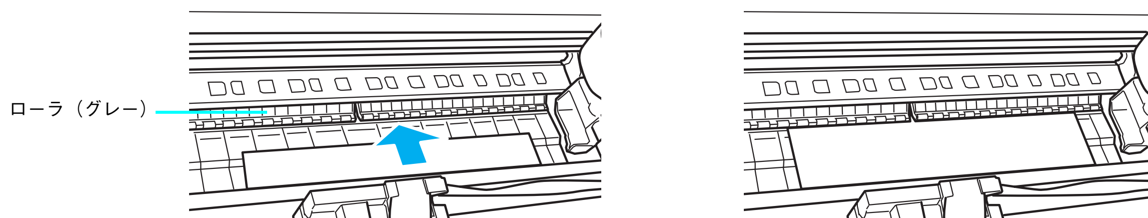
4 **トップカバーを開けます。**



5 **印刷面を上にして、用紙を前方の厚紙用給紙スロットの奥のローラ（黒）の上に通します。**

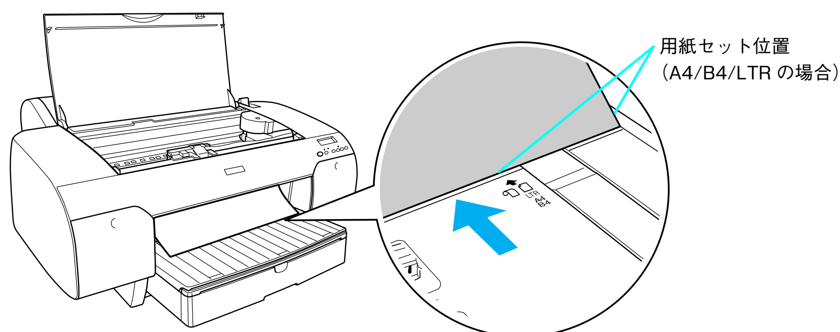


6 **プリンタ内部を触らないように用紙をトップカバー内のローラ（グレー）の下に通します。**



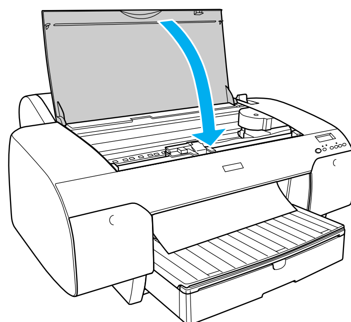
7 **用紙の先端を用紙セット位置に合わせます。**

用紙サイズに合わせて、トレイカバーに表示された用紙セット位置まで用紙の先端を合わせます。
Letter、A4、B4：LTR、A4、B4
上記以外のサイズ：OTHERS



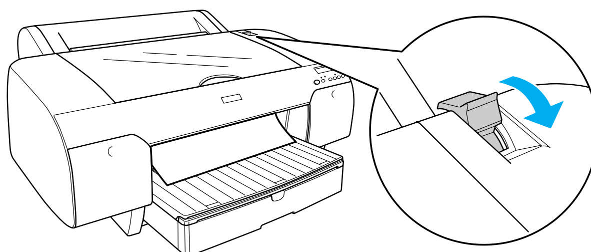
1

8 トップカバーを閉じます。



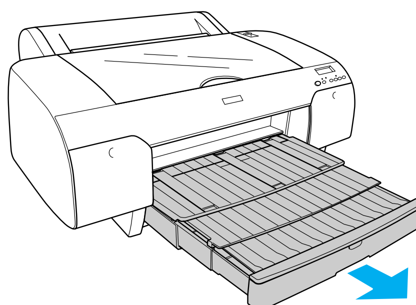
9 用紙セットレバーを手前に戻します。

「[ポーズスイッチ] ヲオシテクダサイ」と表示されます。



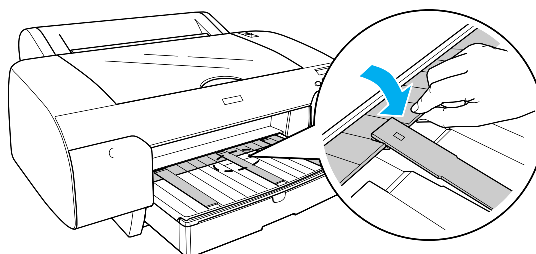
[ポーズ] ボタン（◯）を押す、またはそのまましばらく放置すると、自動的にプリントヘッドが動いて用紙幅と用紙先端のチェックを行い、印刷開始位置まで用紙を移動させて待機します。
パネルに「インサツカノウ」と表示されます。

10 用紙サイズに合わせて用紙トレイを引き伸ばします。



参考

- エプソン純正専用用紙以外の用紙に印刷する場合は 本書175ページ「一般の用紙」をご覧ください。
- エプソン純正専用用紙以外の用紙に印刷する場合の印刷手順については、用紙の取扱説明書や用紙の購入先にお問い合わせください。
- ロール紙サポートが立っている場合は引き下げてください。



ロール紙のセット

ここではロール紙のセット手順について説明します。

ロール紙をセットする場合は、あらかじめ使用するロール紙に合わせてスピンドルを準備し、ロール紙をスピンドルにセットしてからプリンタにセットします。

スピンドルの準備をする

本機で使用するスピンドルは2インチ/3インチ紙管兼用スピンドルです。出荷時は3インチ紙管用のアタッチメント（グレー）が取り付けられています。

また、本機で使用可能なスピンドルは次の通りです。使用するロール紙によって、使用するスピンドルが異なりますのでエプソン純正専用紙については以下のページをご覧ください。

本書175ページ「用紙について」

型番	名称	2インチ紙管使用時	3インチ紙管使用時
PX60RPSD	ロール紙スピンドル（標準添付品）	アタッチメントを取り外します。	アタッチメントを取り付けます。
PX60HSD	ハイテンションスピンドル		

！注意
ロール紙に対応したスピンドルを使用しないと正常に印刷できません。どのスピンドルを使用するかについては本書またはロール紙の取扱説明書をご覧ください。誤った組み合わせで使用すると印刷品質に影響したり、プリンタが故障する原因になります。

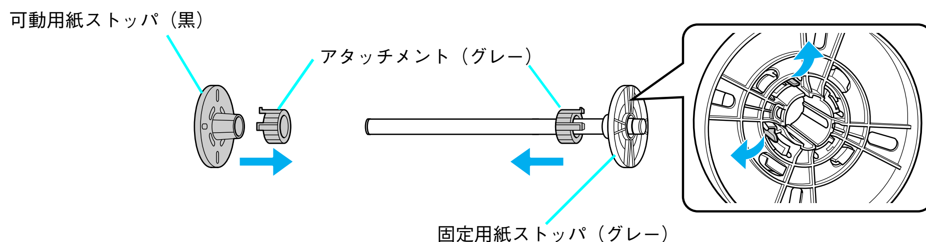
参考
- エプソン純正専用紙以外のロール紙で、布や100g/㎡未満の薄紙を使用する場合は、ハイテンションスピンドルにセットして使用することをお勧めします。その場合、用紙送りの量が通常より少なくなるため、[ユーザー用紙設定] で [用紙送り補正値] をプラスに設定してください。
  なお、ハイテンションスピンドルではないスピンドルを使用すると、連続印刷時に用紙にしわが発生する場合があります。詳しい内容については、ロール紙の取扱説明書をご覧ください。
- MCマット合成紙2ロールはオプションのハイテンションスピンドルにセットして使用してください。

1 スピンドルを組み立てます。

2 インチ /3 インチ紙管兼用スピンドルをお使いの場合は、紙管サイズに合わせてアタッチメント（グレー）の取り付け（または取り外し）をします。

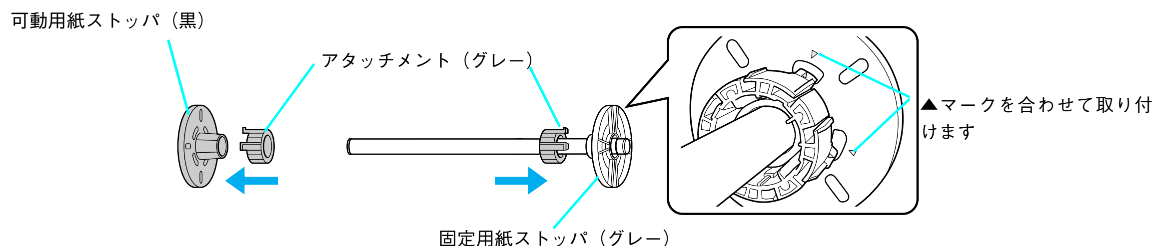
2 インチ紙管使用時:アタッチメントの取り外し

左右両方の用紙ストッパからグレーのアタッチメントを取り外します。用紙ストッパ側のフック（2 箇所）を外側に開いて、アタッチメントを用紙ストッパから引き抜きます。



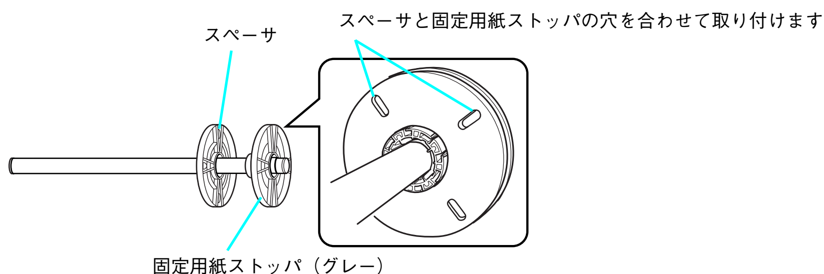
3 インチ紙管使用時:アタッチメントの取り付け

グレーのアタッチメントを左右の用紙ストッパに取り付けます。グレーのアタッチメントのフック（2 箇所）を用紙ストッパの取り付け穴に差し込んで取り付けます。



幅が 420mm(A2)のロール紙にフチなし印刷する場合

A2 フチなし印刷用スペーサをスピンドルの固定用ストッパ（グレー）に取り付けます。



参考

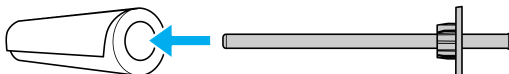
- 取り外したアタッチメントは3インチ紙管使用時に必要ですので、なくさないように保管してください。
- スペーサは 2 インチ紙管のロール紙に使用できます。3 インチ紙管のロール紙には使用できません。
- アタッチメントが固定用紙ストッパに取り付けてあるとスペーサは取り付けられません。アタッチメントを取り外してからスペーサを取り付けてください。

スピンドルにロール紙を取り付ける

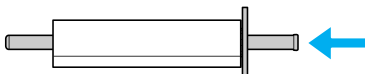
以下の手順で、スピンドルにロール紙を取り付けます。

1 **ロール紙を机の上など平らな場所に置き、固定用紙ストッパ（グレー）方向から見て左巻きになるようにロール紙をセットします。**

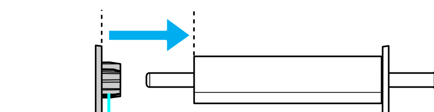
固定用紙ストッパ（グレー）



2 **固定用紙ストッパ（グレー）の右端にロール紙の芯が突き当たるまで押し込みます。**



3 **可動用紙ストッパ（黒）を取り付けます。**



可動用紙ストッパ（黒）
ロール紙の芯がしっかり固定されるまで
押し込みます

1

プリンタにロール紙をセットする

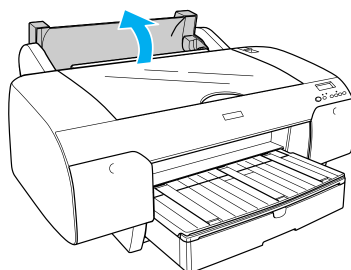
以下の手順で、プリンタにロール紙を取り付けます。

- 用紙は印刷する直前にセットすることをお勧めします。用紙を本機にセットしたまま放置すると、紙面に用紙抑えローラの跡が付くことがあります。
- ロール紙セット時に操作パネルに「［ポーズスイッチ］ヲオシテクダサイ」と表示されているときに［ポーズ］ボタン（◯）を押すと、自動給紙が始まります。［ポーズ］ボタンを押さなくても、そのまましばらく（約5秒）放置すると自動給紙が始まります。用紙セットが終了すると、操作パネルに「インサツカノウ」と表示されます。



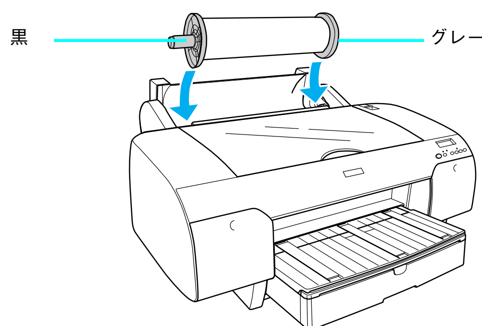
［用紙選択］ボタンを約3秒以上押し続けると、ロール紙のカット動作が始まります。
☞ 本書 39 ページ「ロール紙のカット」

1 **用紙カバーを開けます。**



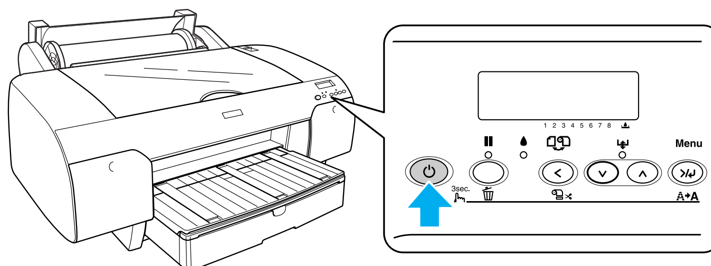
2 固定用紙ストッパ（グレー）側を右側にして持ち、スピンドルの両端をプリンタのスピンドル受けにセットします。

左右のスピンドル受けの色とスピンドル端部の色を合わせてセットします。



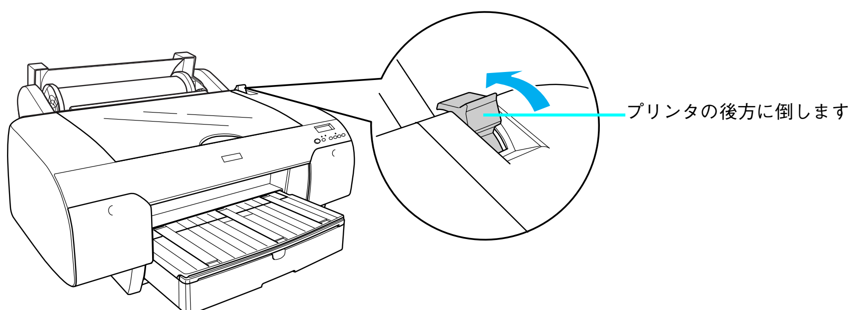
!注意 スピンドルのセット方向を間違えると正常な給紙ができません。

3 プリンタの電源をオンにします。



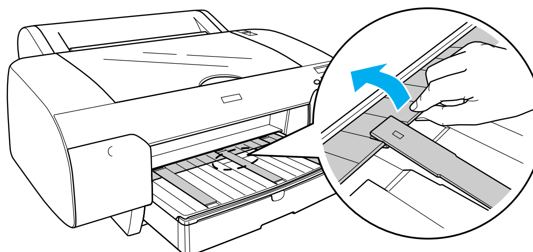
4 用紙セットレバーを後方に倒します。

用紙セットレバーは確実に倒してください。ディスプレイに「ヨウシヲセットシテクダサイ」と表示されます。



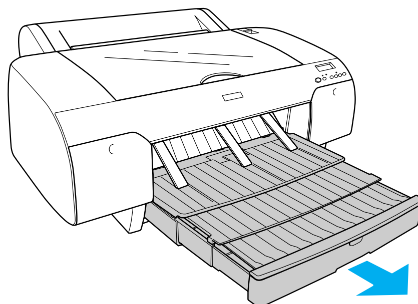
!注意 ポーズランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。

5 ロール紙サポートを押し上げて立てます。



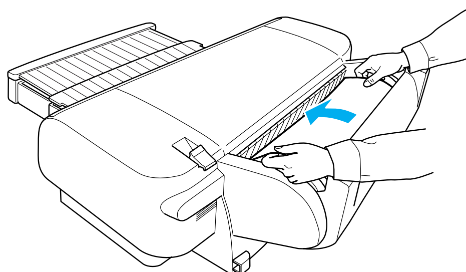
!注意 トレイカバーの上に物を載せないでください。物を載せた状態でロール紙サポートを立てると、ロール紙サポートが壊れるおそれがあります。

6 用紙トレイを印刷の長さに合わせて引き伸ばします。

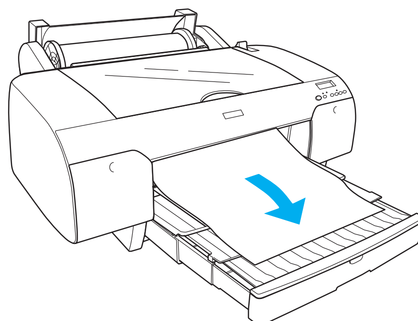


7 ロール紙を背面の給紙スロットに挿入します。

- ロール紙の側面がそろって巻かれていない場合は、端をそろえてからセットしてください。
- 紙端が折れないよう、用紙のたわみを取るようにして挿入してください。

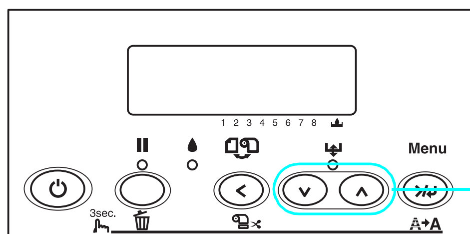


8 ロール紙を前面から引き出します。



ロール紙の先端が出てこない場合は、操作パネルの［用紙送り］ボタン（⌄/⌃）を押して吸着力を調整します。

- 厚紙、腰の強い用紙、カールした用紙をセットする場合：［⌃］を押して吸着力を強めます。
- 薄い用紙、腰の弱い用紙をセットする場合：［⌄］を押して吸着力を弱めます。

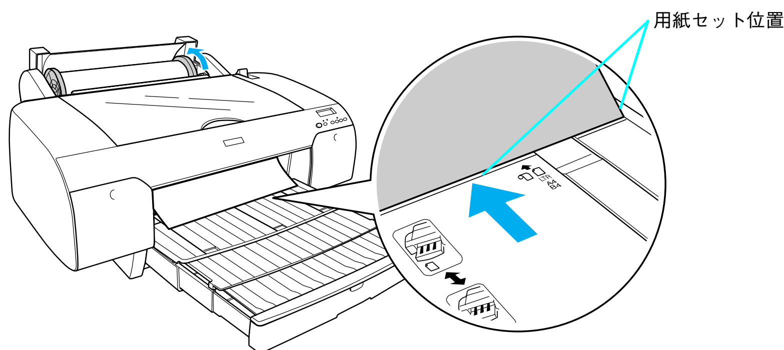


1

9 ロール紙の先端を用紙セット位置に合わせます。

用紙先端の中央を持った状態で、スピンドルを持ってロール紙を少し巻き戻します。用紙のたわみが生じないように、また左右に最も安定する状態で用紙セット位置にセットします。

! 注意	• 用紙が斜めにセットされると、正しく印刷されません。必ず用紙セット位置に合わせてまっすぐセットしてください。 • ロール紙の先端が用紙セット位置より長すぎたり短すぎると、用紙を巻き上げきれずにエラーとなります。ロール紙先端のセット位置から 2cm 以内の引き出し量で用紙をセットしてください。

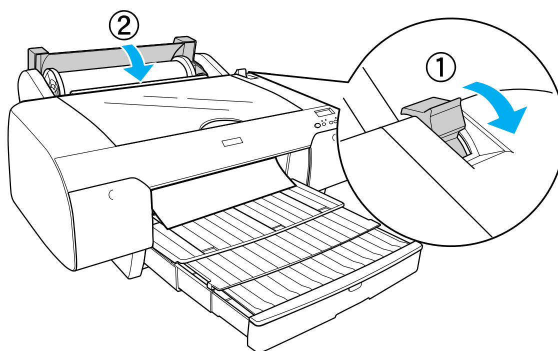


10 ロール紙のセットを完了させます。

① 用紙セットレバーを手前に戻します。

② 用紙カバーを閉じます。

「ポーズスイッチヲオシテクダサイ」と表示されます。



［ポーズ］ボタン（◯）を押す、またはそのまましばらくすると、ディスプレイに表示されるアイコンによって以下の動作を行います。

ロール紙自動カットアイコン	自動的にプリントヘッドが動いて用紙幅と用紙先端のチェックを行い、印刷開始位置まで用紙を巻き上げて待機します。ディスプレイに「インサツカノウ」と表示されます。
単票紙アイコン	自動的に「ロール紙自動カット」（ロール紙自動カットアイコン）に切り替わります。
ロール紙アイコン	用紙幅のチェックを行い待機します。ディスプレイに「インサツカノウ」と表示されます。

ロール紙の先端に汚れや折れなどがある場合は、［用紙選択］ボタン（◁）で「ロール紙自動カット」（ロール紙自動カットアイコン）を選択し［用紙選択］ボタン（◁）を約 3 秒押して先端部を切り揃えてください。

! 注意	ロール紙は印刷する直前にセットすることをお勧めします。用紙を本機にセットしたまま放置すると、紙面に用紙抑えローラの跡が付くことがあります。ロール紙を使用しない場合は、ロール紙を巻き戻してプリンタから取り外してください。

ロール紙のカット

ここではロール紙のカットについて説明します。ロール紙をセットした場合は、印刷前にロール紙のカット方法を選択します。

アイコン	用紙種類	処理
(ロール紙自動カットアイコン)	ロール紙自動カット	1ページ印刷するごとに自動的にカットします。
(ロール紙アイコン)	ロール紙カッターOFF	ロール紙をカットせずに印刷します。本機を手動で操作してカットするか、市販のカッターなどを使って切り離してください。

参考
- ロール紙の種類によっては、本機の内蔵カッターではカットできないものもあります。ロール紙の取扱説明書や用紙の購入先にお問い合わせください。このような用紙については、必ず「ロール紙カッターOFF」の設定にしてください。印刷終了後、市販のカッターなどでカットしてください。
- カットする条件によっては印刷後カットする前に待ち時間が発生する場合があります。操作パネルのディスプレイに待ち時間の目安が表示されます。
- Windowsプリンタドライバ、Mac OSプリンタドライバを使って印刷する場合は、プリンタ本体のパネル設定で「ロール紙カッターOFF」のアイコンが表示されている場合でも、プリンタドライバの「オートカット」の設定が優先されます。

自動でカットする場合

操作パネルの［用紙選択］ボタン（<）を押して、「ロール紙自動カット」を選択します。

手動でカットする場合

「ロール紙自動カット」選択の場合

① 印刷終了後、［用紙送り］ボタン（∨）を押して、カットしたい位置まで用紙を送ります。

② ［用紙選択］ボタン（<）を3秒以上押します。

ロール紙がカットされます。

「ロール紙カッターOFF」選択時に内蔵カッターでカットする場合

ロール紙は自動ではカットされません。次の方法で任意の場所でカットできます。

① 印刷終了後、［用紙送り］ボタン（∨）を押して、カットしたい位置まで用紙を送ります。

押さない場合は、最終ページの用紙終端位置でカットされます。

② ［用紙選択］ボタン（<）で「ロール紙自動カット」に設定します。

③ ［用紙選択］ボタン（<）を3秒以上押します。

ロール紙がカットされます。

参考
- ［プリンタセッテイ］メニューで［キリトリセン］をONに設定すると、切り取り線をを印刷することができます。
- 「ロール紙カッターOFF」で［用紙送り］ボタン（∨）を3秒以上押すと、用紙を手で切れる位置まで用紙を排出します。

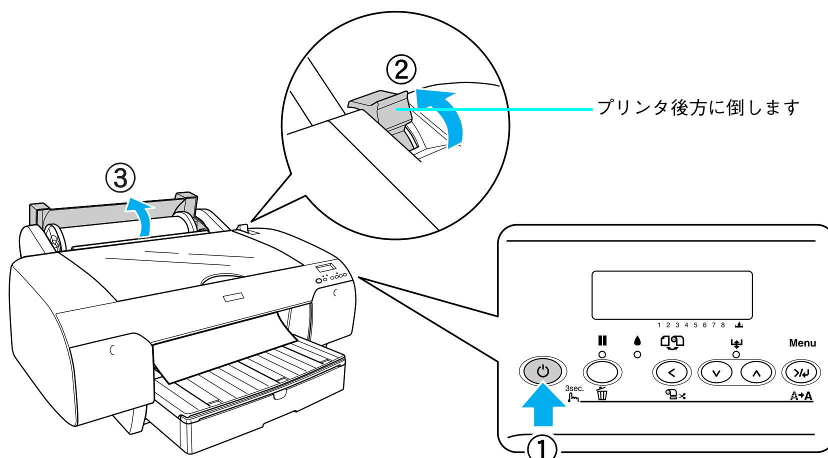
1

ロール紙の交換

ここではロール紙の取り外しと取り付けの手順を説明します。

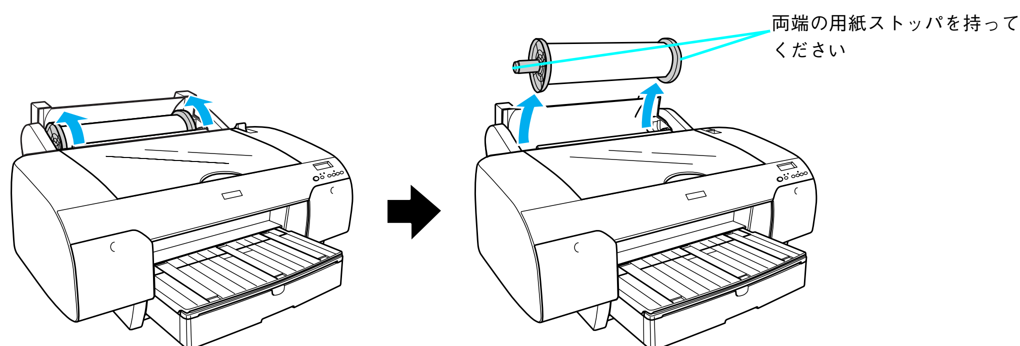
1 プリンタの電源をオンにしてから、用紙セットレバーを後方に倒し、用紙カバーを開けます。

用紙セットレバーは確実に倒してください。ディスプレイに「ヨウシヲセットシテクダサイ」と表示されます。

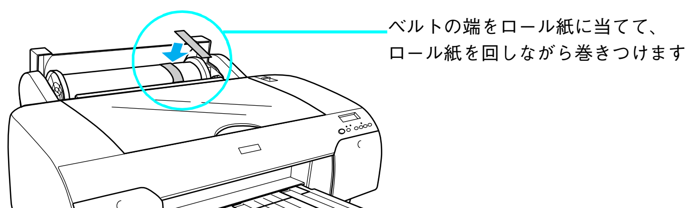


!注意 ポーズランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。

2 ロール紙を巻き戻してから、スピンドルをプリンタから外し、水平な場所に置きます。



参考 ロール紙固定ベルトは、プリンタにセットされた未使用のロール紙の巻ほぐれを防止するためのベルトです。ロール紙を使用しないときに固定ベルトをしておくと、巻ほぐれによる事故を防止できます。固定ベルトはオプションのロール紙スピンドルに同梱されています。また、単体のオプションとしても販売しています。ご購入の上、必要に応じてお使いください。



3 可動用紙ストッパを図のように押さえ、スピンドルから可動用紙ストッパを外します。

スピンドルを押すとロール紙が動いて可動用紙ストッパがスピンドルから外れます。
ロール紙の種類によっては、スピンドルを軽くたたいて可動用紙ストッパを外します。



ロール紙の芯だけが残ったような状態で外す場合は、芯を押さえてスピンドルを押します。

> **!注意**　ロール紙を取り外す際に、スピンドルの左端（可動用紙ストッパ側）を床に強く突き当てないでください。スピンドル左端部が衝撃で破壊するおそれがあります。

1

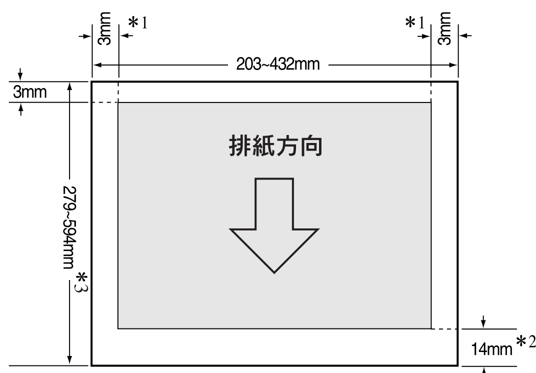
4 スピンドルからロール紙を外します。

以降はロール紙のセット手順と同様です。以下のページを参照してロール紙を交換してください。
☞ 本書 33 ページ「ロール紙のセット」
取り外したロール紙はきちんと巻き直してから購入時に梱包されていた個装袋に包み、個装箱に入れ保管してください。専用の個装箱にはロール紙の種類（名称）が記載されていますので、中に保管してあるロール紙の判別がしやすく便利です。
ロール紙をセットしない場合は、可動用紙ストッパをスピンドルに取り付けてプリンタにセットし、用紙カバーを閉じてください。

印刷可能領域

本機で印刷できる領域は次の通りです。

単票紙



*1 左右フチなし印刷を行うと、左右マージンは 0mm になります。

*2 普通紙、普通紙（線画）、トレーシングペーパー（線画）、PX マット紙<薄手>（線画）の単票紙の場合、プリンタドライバの「印刷可能領域」で「最大」の設定をすると、用紙下端の余白は 3mm になります。

*3 手差し給紙の場合のみ、最大 610mm の用紙長さまで使用可能です。

ロール紙

ロール紙の余白は、パネル設定モードの「ロールシヨハク」の設定値により異なります。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「ロールシヨハク」

「ロールシヨハク」の設定値	設定内容	
デフォルト（初期値）	a=c=15mm*1	
	b=d=3mm	
タテ 15mm	a=c=15mm	
	b=d=3mm	
タテ 25mm	a=c=25mm	
	b=d=3mm	
3mm	a,b,c,d =3mm	
15mm	a,b,c,d =15mm	

203mm~432mm
3mm~15mm *4
*4 3mm~15mm
a*2
15mm
203mm ~ 最大 202m *3
排紙方向
b
d
c*2
15mm

*1 デフォルト（初期値）を選択すると PX/MC 写真用紙ロール<厚手光沢>および<厚手半光沢>では、a=c=20mm になります。

*2 プリンタドライバの「ロール紙 / 単票紙」で「ロール紙 長尺モード」の設定をした場合は、用紙上下の余白が 0mm となります。

*3 ドライバで設定可能な用紙長の最大値は、以下の仕様となっています。

1117.6mm（44inch）　：Windows 98/Me, Mac OS 9
15000mm（59.06inch）：Windows XP/2000
15240mm （60inch）　：Mac OSX

それ以上の長さの用紙に印刷をする場合は「ロール紙　長尺モード」を選択してください（長尺モードに対応したアプリケーションソフトを使用した場合に有効）。

*4 左右フチなし印刷を行うと左右マージンは 0mm になります。

参考

- ロール紙の最終端が芯から外れるときに印刷が乱れます。最終端には印刷領域がかからないように注意してください。
- 左右の余白が 15mm の設定で用紙幅いっぱいの印刷や自動回転をした場合、17 インチ幅のロール紙に A2 サイズの印刷をしたり、A3 横サイズの印刷をする場合などは印刷領域からはみ出した用紙右端のデータが印刷されなくなりますので注意してください。



用紙の取り扱いと保管

取り扱い上のご注意

用紙を取り扱う際には、以下の点に注意してください。

- エプソン純正専用紙は**一般室温環境下（温度 15 ～ 25 ℃、湿度 40 ～ 60％）**でお使いください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手に付いた水分や油が印刷品質に影響します。
- ロール紙は、用紙の端を持って取り扱ってください。または綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- 単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、たわんでしまう場合があります。その場合は、用紙を傷付けたり汚したりしないように、手で平らな状態に修正してからセットしてください。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますので、なくさないでください。

保管時のご注意

用紙を保管する際は、以下の点に注意してください。

- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の単票紙は、個装袋に戻して個装箱に入れて水平な状態で保管してください。
- 使用しないロール紙は、スピンドルから取り外し、きちんと巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。長期間プリンタにセットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。
- 用紙を濡らさないでください。

参考

印刷した用紙を保存する場合は、色合いを保つために、高温、多湿、直射日光を避けて、暗所に保存することをお勧めします。

上手にお使いいただくために

紙詰まり、印刷面の汚れを防ぐ

用紙が詰まったり、２枚以上重なって給紙（重送）されたり、印刷面が汚れたりするのを防ぐために、以下の点にご注意ください。

対応用紙を使用する

以下のような用紙を使用すると、紙詰まりの原因になります。

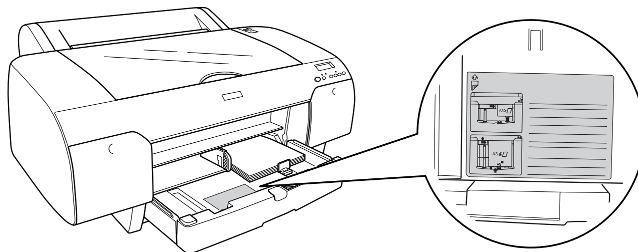
- 厚すぎる、あるいは薄すぎる用紙
- 折れ・しわのある用紙
- ルーズリーフやバインダ用紙など、穴の開いた用紙

本製品で使用できる用紙については以下のページをご覧ください。

本書 175 ページ「使用可能な用紙」

セット可能枚数を超えない

用紙をセットするときは、セット可能枚数を超えないようにしてください。



用紙の最大セット枚数一覧で確認してください

なお、セット可能枚数は、用紙によって異なります。

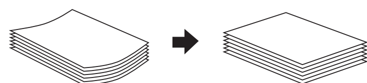
各用紙のセット可能枚数については以下のページをご覧ください。

本書 180 ページ「用紙トレイへの単票紙の最大セット枚数の目安」

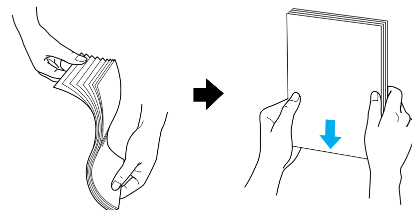
用紙の端を揃える

<普通紙>

袋から取り出して、反りを修正します。



よく用紙をさばいて、端を揃えます。



！注意

- 反ったまま使用すると、用紙がプリントヘッドとこすれて汚れるおそれがあります。
- 写真用紙など、一部の用紙では、さばいたり反らせたりすると印刷面を傷付けるおそれがあります。詳しくは、各用紙の取扱説明書をご覧ください。

ノズルの目詰まりを防ぐ

「インクジェットプリンタ」の仕組みは、霧吹きのようになっており、細かいインクの粒を用紙に吹き付けて印刷しています。このインクの粒を吹き付けている穴が、「プリントヘッドのノズル」です。このノズルの穴は、一般的な霧吹きの穴とは比較にならないほどとても小さく、そのため、プリントヘッドが乾燥したり、小さなホコリが付いてしまっただけで、詰まってしまいます。ノズルが詰まると、印刷結果にスジが入るようになったり、おかしな色で印刷されるようになってしまいます。いつ印刷しても良好な印刷結果が得られるように、以下の点にご注意ください。

プリントヘッドの乾燥を防ぐ（キャッピング）

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。キャッピングは、次のタイミングで行われます。

- 印刷終了後（印刷データが途絶えて）、数秒経過したとき
- 印刷停止状態になったとき

プリントヘッドが右端にあれば、キャッピングされています。

! 注意

- キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください（プリントヘッドが右端にあれば、キャッピングされています）。
- 用紙が詰まったときやエラーが起こったときなど、キャッピングされていないまま電源をオフにした場合は、再度電源をオンにしてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われますので、キャッピングを確認した後で電源をオフにしてください。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。
- プリンタの電源がオンの状態で、電源コードをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落とさないでください。キャッピングされない場合があります。

自動メンテナンス機能を使う

本機は、キャッピング以外にも自動的に以下のクリーニングを行っています。

セルフクリーニング	プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にすべてのインクを微量吐出してノズルの乾燥を防ぐ機能です。電源をオンにしたときや印刷を開始するときなどに行われます。

また、「設定メニュー」で以下の動作を設定することができます。

☞ ユーザーズガイド「設定メニュー」

オートクリーニング	［プリンタセッテイ］メニューの［オートクリーニング］を ON にしておくと、ノズルチェックパターン印刷後、ノズルが目詰まりしている場合に自動的にヘッドクリーニングを開始します。
オートノズルチェック	印刷データを受信後、印刷開始前に毎回自動的にノズルチェックパターンを印刷するかどうかを設定します。 ［オートクリーニング］が［ON］に設定されている場合にのみ有効です。

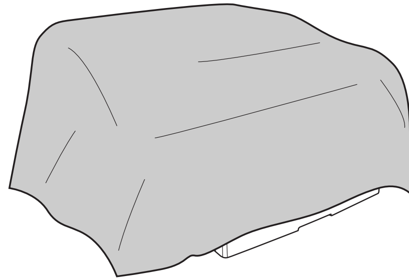
参考

- インクは印刷時だけでなく次の場合にも消費されます。
  - 電源オンなどのセルフクリーニング時
  - プリントヘッドのクリーニング操作時
- モノクロ印刷などでブラック系のインクのみを使用している場合でも、クリーニングによってカラーインクも消費されます。

プリンタ内部にホコリを入れない

プリンタのノズルは、大変小さいものです。そのため目に見えない小さいホコリがプリントヘッドに付着すると、目詰まりしてしまいます。必要時以外は、トップカバーなどの開口部を閉じてください。

また、長期間使用しないときなどは、ホコリが入らないよう、静電気の発生しにくい布やシートなどを掛けておくことをお勧めします。



印刷後のご注意

印刷後は、以下の点にご注意ください。

- 印刷後の用紙は、速やかに排紙トレイから取り除いて乾燥させてください。
- 印刷後の用紙が給紙トレイの上で重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。
  この跡は乾燥させればなくなりますが、重なっている状態で放置すると、乾燥させても跡が消えませんのでご注意ください。
- 乾燥していない状態でアルバムなどに保存すると、にじみが発生することがあります。印刷後は印刷面が重ならないように注意して、十分に乾燥させてください。
- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。
- 印刷後は、変色を防ぐために用紙の取扱説明書を参考にして展示 / 保存を行ってください。適切な展示 / 保存を行うことによって、印刷直後の色合いを長期間保つことができます。

! 注意

- 一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン純正専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。
- 各エプソン純正専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙の取扱説明書をご覧ください。

参考

写真やポスターなどの印刷物は照明（光源）の違いなどによって、色の見え方が異なります。本機で印刷した結果についても光源の種類によって色が異なって見える場合があります。
※ 光源には太陽光、蛍光灯、白熱灯などの種類があります。

2 基本的な使い方

ここでは本機の基本的な使い方について説明します。

※ ここでは各環境にプリンタドライバがインストールされていることを前提として説明しています。プリンタドライバのインストール方法は「セットアップガイド」の「4 プリンタソフトウェアをインストールします」をご覧ください。

印刷の開始と終了（Windows）

印刷の手順

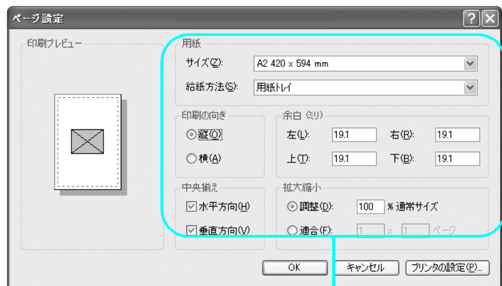
ここでは Windows での基本的な印刷の方法を説明します。
詳しくは、ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリンタソフトウェアの使い方（Windows）」をご覧ください。

用紙設定

1 **アプリケーションソフトを起動します。**

2 **［ファイル］メニューから［ページ設定］（または［プリンタ設定］などの用紙設定関連コマンド）を選択します。**

3 **各項目を設定します。**
［ページ設定］画面で用紙サイズなど必要な項目を設定します。各項目については、? をクリックしてヘルプをご覧ください。
<例>「ペイント」の場合



設定します

> **参考**
> アプリケーションソフトによっては、独自の［ページ設定］画面が表示されることがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

4 **［OK］をクリックして、［ページ設定］画面を閉じます。**
この後に印刷データファイルを作成します。

印刷設定と印刷の開始

1 **プリンタの準備をします。**
① プリンタの電源をオンにします。
② 印刷する用紙をセットします。
☞ 本書 20 ページ「用紙のセット」

2 **印刷データファイルを作成したら［ファイル］メニューから［印刷］（または［プリント］）を選択します。**

3 **本機が選択されていることを確認し、［印刷］をクリックして印刷を実行します。**
プリンタドライバを設定する必要があれば、［詳細設定］または［プロパティ］をクリックして設定画面を表示させます。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリンタソフトウェアの使い方（Windows）」

① 確認して本機が選択されていない場合は、ここをクリックします
② 設定の必要があればクリックします



③設定の必要がなければクリックします

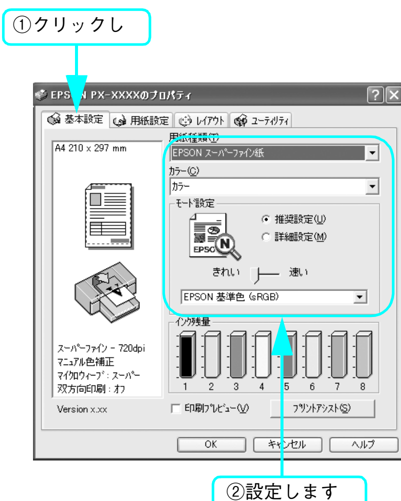
画面上にプログレスメータが表示され、印刷が始まります。Windows 98/Me の場合は、スプールマネージャも同時に起動します。
プリンタのディスプレイに「インサツカノウ」と表示されたら、印刷は終了です。

印刷設定詳細

[基本設定]画面

セットした用紙に合わせて、[用紙種類] を選択します。
通常は、[基本設定] 画面の各項目を設定するだけで正常に印刷できます。各項目については、項目を右クリックして表示される［ヘルプ］をクリックして、ヘルプをご覧ください。

<例：PX-6500 >

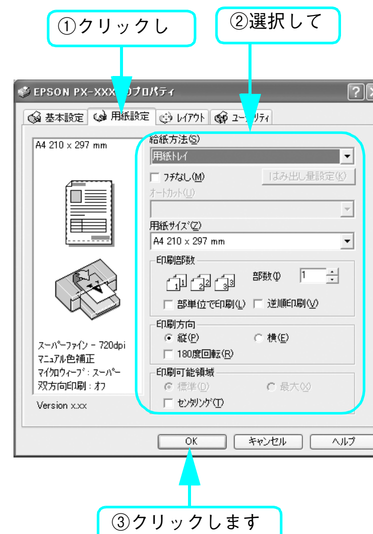


> **参考**
>
> モード設定のプリセットメニューを利用して印刷品質を向上させることができます。また、独自に詳細な設定を登録して利用することもできます。

[用紙設定]画面

セットした用紙に合わせて、[給紙方法] と［用紙サイズ］を選択します。
通常は、印刷する前に［用紙設定］画面の各項目を設定しておくことをお勧めします。各項目については、項目を右クリックして表示される［ヘルプ］をクリックして、ヘルプをご覧ください。
[用紙サイズ]はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせてください。

<例：PX-6500 >



> **参考**
>
> [レイアウト] タブをクリックすると、拡大 / 縮小印刷、両面印刷、割付印刷、ポスター印刷の設定ができます。必要に応じて設定してください。

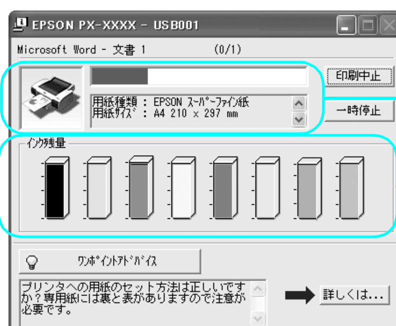
2

印刷状態の確認

EPSON プリンタウィンドウ!3 がインストールされている場合は、印刷を実行すると進行状況（コンピュータの処理状況）を表示するプログレスメータがコンピュータのモニタに表示されます。

Windows 98/Me の場合は、スプールマネージャも同時に起動します。

＜例：PX-6500 ＞





プリンタの操作パネルからパネル設定モードの［プリンタステータス］メニューで印刷可能枚数やインク残量などの情報を確かめることもできます。

ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「［プリンタステータス］ メニュー」

印刷中に問題が起こったときは

インクがなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSON プリンタウィンドウ!3 の［プリンタ詳細］ウィンドウにエラーメッセージを表示します。

この場合は［対処方法］をクリックし、メッセージに従って対処してください。

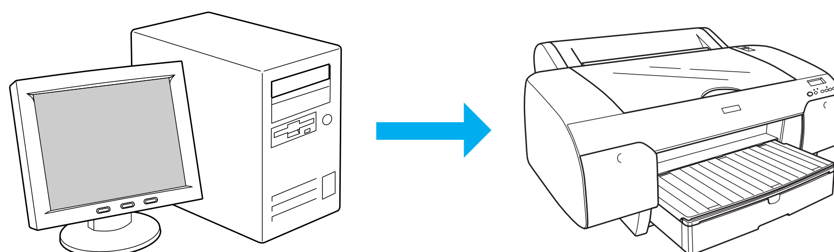


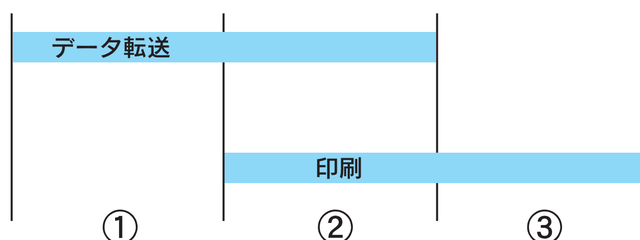


インク残量の確認方法については、ユーザーズマニュアル（CD-ROM 収録）「インク残量の確認」をご覧ください。

印刷の中止方法

ここでは印刷を中止する方法を説明します。





①	データ転送中	コンピュータから中止したいデータを選んで中止します。 • プリンタ側では操作は不要です。
②	データ転送中 / 印刷中	コンピュータとプリンタの両方で中止の操作をします。 • コンピュータから中止の操作をしても、プリンタ側で中止の操作を行わないと、プリンタに蓄積されているデータが印刷され続けることがあります。 • プリンタで中止の操作をしても、コンピュータ側から中止の操作を行わないと、プリンタリセット後にコンピュータに蓄積されているデータが再送信され、印刷され続けることがあります。 • プリンタ側で中止した場合、他の印刷データもすべて削除されます。
③	印刷中	プリンタ側で中止の操作を行います。 • コンピュータからは中止できません。 • 他の印刷データもすべて削除されます。

2

コンピュータで中止する

プログレスメータが表示されているとき

1 **プログレスメータの[印刷中止]をクリックします。**

<例：PX-6500>



プログレスメータが表示されていないとき

プログレスメータが表示されていないときは、以下の手順で中止してください。

1 **［スタート］メニューから［プリンタとFAX］または［プリンタ］を開きます。**

Windows XP

①［スタート］－［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタとFAX］が表示されている場合は、［プリンタとFAX］をクリックして、2 へ進みます。

②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

③［プリンタとFAX］をクリックします。

Windows 98/Me/2000

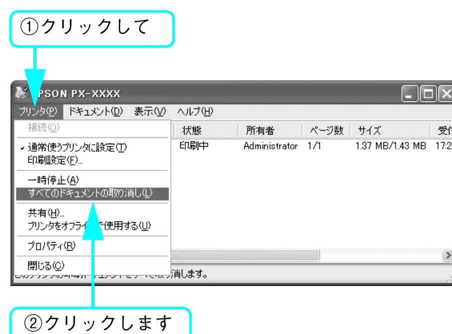
［スタート］－［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

2 **本機のアイコンをダブルクリックします。**



3 **中止したい印刷データをクリックし、[削除］をクリックします。**

特定の印刷データだけを削除する場合は、印刷データを選択し、[ドキュメント]メニューの[キャンセル］をクリックします。すべての印刷データを削除するときは、［プリンタ］メニュー内の［すべてのドキュメントの取り消し］または［印刷ドキュメントの削除］をクリックします。



プリンタへのデータ転送が終了している場合、上記画面に印刷データは表示されません。その場合は、プリンタのリセットだけで印刷が中止されます。

プリンタ本体で中止する

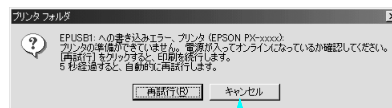
1 **［ポーズ］ボタン（〇/II）を３秒以上押してプリンタをリセットします。**

印刷途中であっても、プリンタをリセットします。印刷中の用紙の処理は、ディスプレイに表示されているアイコンによって以下のように異なります。リセット後、印刷可能状態になるまで時間がかかる場合があります。

アイコン	用紙種類	説明
	自動カット	用紙サイズ分紙送りをしてから、自動的に用紙がカットされます。
	カッターオフ	［用紙送り］ボタン（∨/∧）を押して、カットしたい位置が排出されるまで紙送りし、市販のカッターなどを使ってロール紙から用紙を切り離してください。パネル設定モードで［キリトリセン］を［ON］に設定している場合は切り取り線を印刷します。
	単票紙	排紙されます。

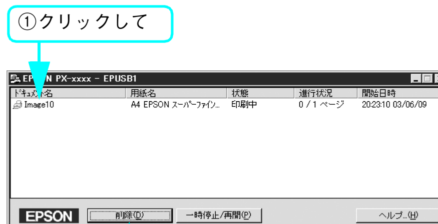
2 **コンピュータに以下の画面が表示されたら［キャンセル］をクリックします。**

次の画面が表示されるまでに、少し時間がかかります。



クリックします

［キャンセル］をクリックした後に、次の画面が表示された場合は、印刷を中止する印刷データをクリックし、［削除］をクリックしてください。



②クリックします

印刷の開始と終了（Mac OS 9）

印刷の手順

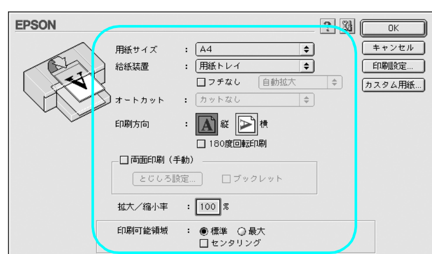
ここでは、Mac OS 9 での基本的な印刷の方法を説明します。
詳しくは、ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリンタソフトウェアの使い方（Mac OS 9）」をご覧ください。

用紙設定

1 **アプリケーションソフトを起動します。**

2 **［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタ設定］などの用紙設定関連コマンド）を選択します。**

3 **各項目を設定します。**
［用紙設定］画面で用紙サイズなど必要な項目を設定します。各項目については、? をクリックしてヘルプをご覧ください。



設定します

4 **［OK］をクリックして、［用紙設定］画面を閉じます。**
この後に印刷データファイルを作成します。

> **参考**
> アプリケーションソフトによっては、独自の［用紙設定］画面が表示されることがあります。
> その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

印刷設定と印刷の開始

1 **プリンタの準備をします。**
① プリンタの電源をオンにします。
② 印刷する用紙をセットします。
本書 20 ページ「用紙のセット」
③ Macintosh のセレクタでお使いの機種を選択します。
セットアップガイド「4. プリンタソフトウェアをインストールします」

2 **印刷データファイルを作成したら［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。**

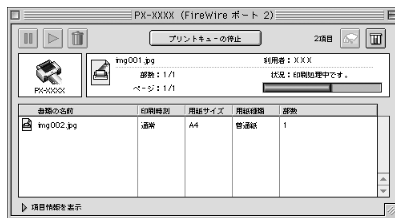
3 **各項目を設定します。**



［プリント］画面の［部数］や［用紙種類］などを確認します。通常は［印刷］画面の各項目を設定するだけで正常に印刷できます。設定項目については、? をクリックしてヘルプをご覧ください。

> **参考**
> 拡大 / 縮小印刷、両面印刷、割付印刷、ポスター印刷などの設定については、ユーザーズガイド「目的別印刷方法」をご覧ください。

4 ［印刷］をクリックして、印刷を実行します。



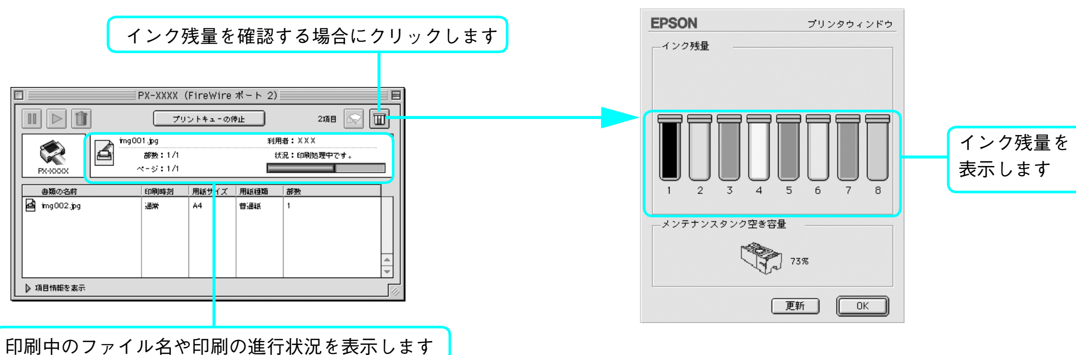
プリンタのディスプレイに「インサツカノウ」と表示されたら、印刷は終了です。

> **参考**
> アプリケーションソフトによっては、独自の［印刷］画面が表示されることがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

印刷状態の確認

セレクタで［バックグラウンドプリント］を［入］に設定している場合は、印刷を実行すると［EPSON Monitor IV］が起動して印刷の進行状況（コンピュータの処理状況）を表示します。さらに、［EPSON Monitor IV］の をクリックすると、［インク残量］モニタが開きます。

<例：PX-6500 >

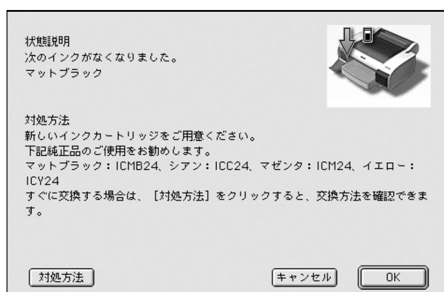


参考	プリンタの操作パネルから設定メニューの［プリンタステータス］を確認すると印刷可能枚数やインク残量などの情報を確認できます。 ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「［プリンタステータス］メニュー」 印刷中に［パネル設定］ボタン（）を押すと、設定メニューの［プリンタステータス］メニューに直接入ります。

印刷中に問題が起こったときは

インクがなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSON プリンタウィンドウの［プリンタ詳細］ウィンドウにエラーメッセージを表示します。

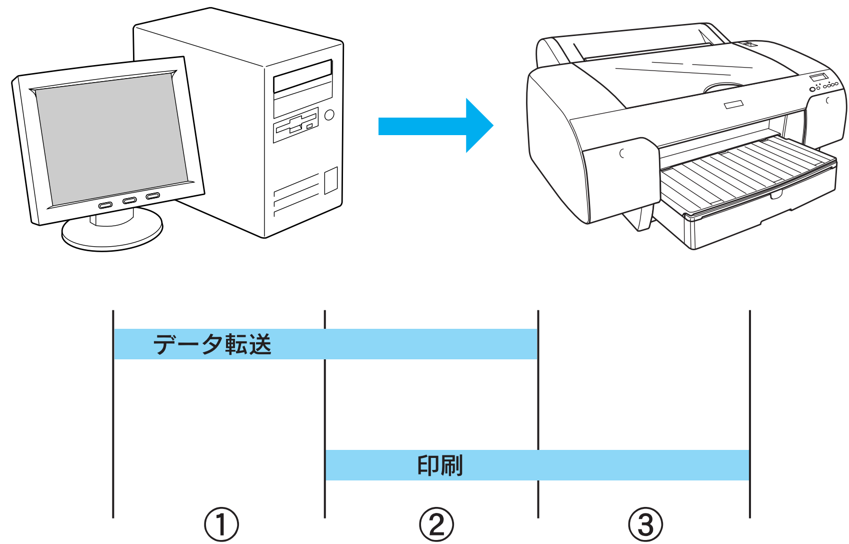
この場合は［対処方法］をクリックし､メッセージに従って対処してください。



参考	インク残量の確認方法については、ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「インク残量の確認」をご覧ください。 （上記「印刷状態の確認」でもインク残量を確認できます。）

印刷の中止方法

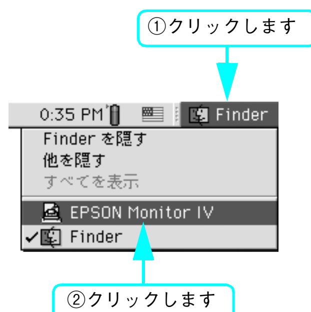
ここでは印刷を中止する方法を説明します。



①	データ転送中	コンピュータから中止したいデータを選んで中止します。 • プリンタ側では操作は不要です。
②	データ転送中 / 印刷中	コンピュータとプリンタの両方で中止の操作をします。 • コンピュータから中止の操作をしても、プリンタ側で中止の操作を行わないと、プリンタに蓄積されているデータが印刷され続けることがあります。 • プリンタで中止の操作をしても、コンピュータ側から中止の操作を行わないと、プリンタリセット後にコンピュータに蓄積されているデータが再送信され、印刷され続けることがあります。 • プリンタ側で中止した場合、他の印刷データもすべて削除されます。
③	印刷中	プリンタ側で中止の操作を行います。 • コンピュータからは中止できません。 • 他の印刷データもすべて削除されます。

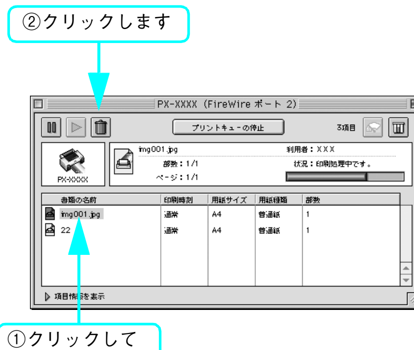
コンピュータで中止する

1 バックグラウンドプリント使用時はアプリケーションメニューから［EPSON Monitor IV］を選択します。



バックグラウンドプリント未使用時はコマンド（ ⌘ ）キーを押したままピリオド（.）キーを押すことで正常に印刷が終了します。

2 中止したい印刷データをクリックし、🗑をクリックします。



印刷が中止されます。画面に印刷キャンセルに関する画面が表示されたときは、画面の表示に従ってください。

プリンタで中止する

1 ［ポーズ］ボタン（◯/Ⅱ）を 3 秒以上押してプリンタをリセットします。

印刷途中であっても、プリンタをリセットします。リセット後、印刷可能状態になるまで時間がかかる場合があります。印刷中の用紙の処理は、ディスプレイに表示されているアイコンによって以下のように異なります。

アイコン	用紙種類	説明
(ロール紙・カッター)	自動カット	用紙サイズ分紙送りをしてから、自動的に用紙がカットされます。
(ロール紙)	カッターオフ	［用紙送り］ボタン（⌄/⌃）を押して、カットしたい位置が排出されるまで紙送りし、市販のカッターなどを使ってロール紙から用紙を切り離してください。パネル設定モードで［キリトリセン］を［ON］に設定している場合は切り取り線を印刷します。
(単票紙)	単票紙	排紙されます。

印刷の開始と終了（Mac OS X）

印刷の手順

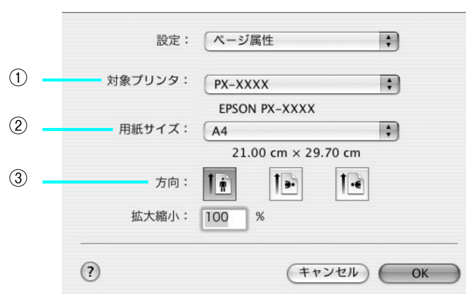
ここでは、Mac OS X での基本的な印刷の方法を説明します。
詳しくは、ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリンタソフトウェアの使い方（Mac OS X）」をご覧ください。

用紙設定

1 アプリケーションソフトを起動します。

2 ［ファイル］メニューから［ページ設定］（または［プリンタ設定］などの用紙設定関連コマンド）を選択します。

3 各項目を設定します。



① **対象プリンタ**
対象プリンタを選択します。

② **用紙サイズ**
本機で使用できる用紙のリストが表示されます。XXX（フチなし、原寸維持）と XXX（フチなし、自動拡大）はそれぞれリスト表示されますので、お使いの用紙サイズと目的に合わせて選択してください。
選択項目とその説明は次ページの表（用紙サイズの選択項目）をご覧ください。

③ **方向**
用紙方向を選択します。

4 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。
この後に印刷データファイルを作成します。

用紙サイズの選択項目

単票紙に印刷する場合

表示	説明
xxxxx	単票紙の印刷推奨領域に印刷します。左右と上端（先端）の余白が 3mm、下端の余白が 14mm になります。
xxxxx（最大）	普通紙、普通紙（線画）、トレーシングペーパー（線画）PX マット紙<薄手>（線画）の単票紙で、上下左右の余白を 3mm ずつにする場合に選択します。
xxxxx（単票紙（フチなし、自動拡大））	単票紙に左右フチなし印刷する場合に選択します。自動拡大でのフチなし印刷は、プリンタドライバが印刷データを用紙サイズより左右に 3mm ずつ拡大し、はみ出させて印刷します。はみ出し量は「はみ出し量調整」の画面で変更できます。上下方向にも左右と同じ比率で拡大します。印刷データを自動的に拡大して印刷するため、簡単にフチなし印刷ができます。ただし、左右にはみ出した部分は印刷されず、また、上下には上 3mm、下 14mm の余白ができます。
XXXXX（単票紙（フチなし、自動拡大、（最大）））	単票紙に左右フチなし印刷する場合に選択します。XXXXX（単票紙（フチなし、自動拡大））に比べて、上下の余白がそれぞれ 3mm になります。
xxxxx（単票紙（フチなし、原寸維持））	単票紙に左右フチなし印刷する場合に選択します。原寸維持は、印刷データの大きさを維持したまま印刷することでフチなし印刷します。あらかじめ、アプリケーションソフトで用紙サイズより左右方向が 6mm 大きくなるように印刷データを作成して印刷します。 プリンタドライバも印刷領域を左右に 3mm ずつ広げて印刷し、フチなし印刷を実現します。上下方向は作成された印刷データのまま印刷しますが、それぞれ上 3mm、下 14mm の余白ができます。
XXXXX（単票紙（フチなし、原寸維持、（最大）））	単票紙に左右フチなし印刷する場合に選択します。XXXXX（単票紙（フチなし、原寸維持））に比べて、上下の余白がそれぞれ 3mm になります。

ロール紙に印刷する場合

表示	説明
xxxxx（ロール紙）	ロール紙に印刷する場合に選択します。プリンタの操作パネルの「ロールシヨハク」の設定に従って余白が確保されます。初期設定では上下が 15mm（用紙によっては 20mm）、左右が 3mm になります。
xxxxx（ロール紙（長尺））	長尺印刷アプリケーションを使用する場合に選択します。上下には余白ができません。左右に 3mm の余白ができます。
xxxxx（ロール紙（フチなし、自動拡大））	ロールにフチなし印刷する場合に選択します。自動拡大でのフチなし印刷は、プリンタドライバが印刷データを用紙サイズより左右に 3mm ずつ拡大し、はみ出させて印刷します。はみ出し量は「はみ出し量調整」の画面で変更できます。上下方向にも左右と同じ比率で拡大します。印刷データを自動的に拡大して印刷するため、簡単にフチなし印刷ができます。ただし、左右にはみ出した部分は印刷されません。
xxxxx（ロール紙（フチなし、（原寸維持）））	ロールにフチなし印刷する場合に選択します。プリンタドライバは、印刷データの大きさを上下左右とも維持したまま印刷します。あらかじめ、アプリケーションソフトで用紙サイズより左右方向が 6mm 大きくなるように印刷データを作成します。プリンタドライバは用紙サイズに対して左右に 3mm ずつ広げて印刷することで、フチなし印刷を実現します。
xxxxx（ロール紙（フチなし、長尺））	長尺印刷アプリケーションを使用してフチなし印刷する場合に選択します。プリンタドライバは、印刷領域を用紙幅に対して左右を 3mm ずつ広げて印刷します。印刷データの大きさを拡大しないため、上下方向は作成した大きさのまま印刷します。ただし、あらかじめ用紙サイズより左右に 3mm ずつはみ出した原稿を作成する必要があります。上下にも余白はできません。

- パネルからの操作で余白の設定を変更する場合は、ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「[プリンタセッテイ] メニュー」をご覧ください。
- ロール紙にフチなし印刷する場合は［プリント］画面の［ロール紙オプション］画面でカット方法を選択してください。
- ［xxxxx（フチなし）xxx］を選択すると［用紙サイズ］に表示される用紙はフチなし印刷可能なサイズのみになります。フチなし印刷する場合は下記の説明もご覧ください。
  ☞ 本書 68 ページ「フチなし印刷」

印刷設定と印刷の開始

1 **プリンタの準備をします。**

① プリンタの電源をオンにします。

② 印刷する用紙をセットします。

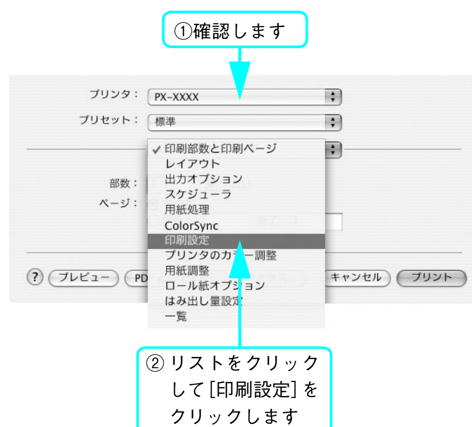
☞ 本書 20 ページ「用紙のセット」

2 **印刷データファイルを作成したら［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。**

プリンタ名が表示されない場合は、「プリンタの追加」を行ってください。

☞ セットアップガイド「4. プリンタソフトウェアをインストールします」

3 **選択したプリンタ名が表示されていることを確認し、リストから［印刷設定］を選択します。**



4 **各項目を設定します。**

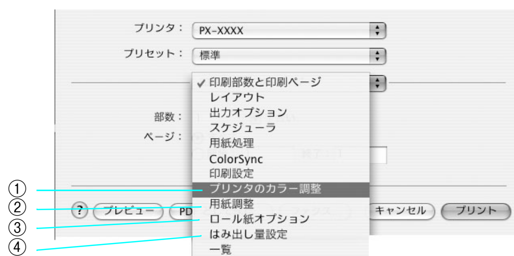


セットした用紙に合わせて［用紙選択］を選択します。通常は［印刷設定］の各項目を設定するだけで正常に印刷できます。各項目の詳細は、［ヘルプ］をクリックしてヘルプをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド「プリンタドライバの設定」

5 必要に応じてリストからほかの項目を選択します。

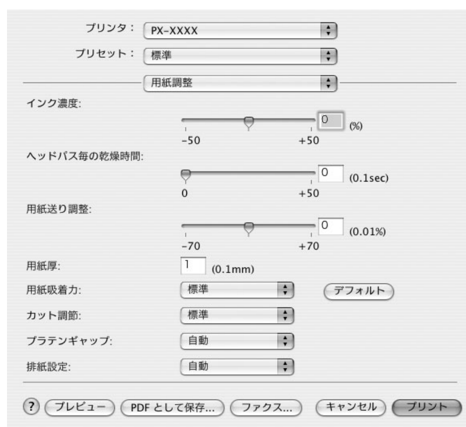
本機独自の設定画面には次の項目があります。
各項目の詳細は、[ヘルプ] をクリックしてヘルプをご覧ください。



① [プリンタのカラー調整]
色合いを設定します。



② [用紙調整]
エプソン純正専用紙以外の用紙を使用する場合に、用紙に適した用紙送り量やインク乾燥時間を設定します。



③ [ロール紙オプション]
対象プリンタで [xxxx(ロール紙 (xxx))] を選択した場合に表示されます。印刷後に自動的にカットするかなどの選択をします。



④ [はみ出し量設定]
自動拡大でフチなし印刷をするときのはみ出し量を設定します。



6 「プリント」をクリックして印刷を実行します。

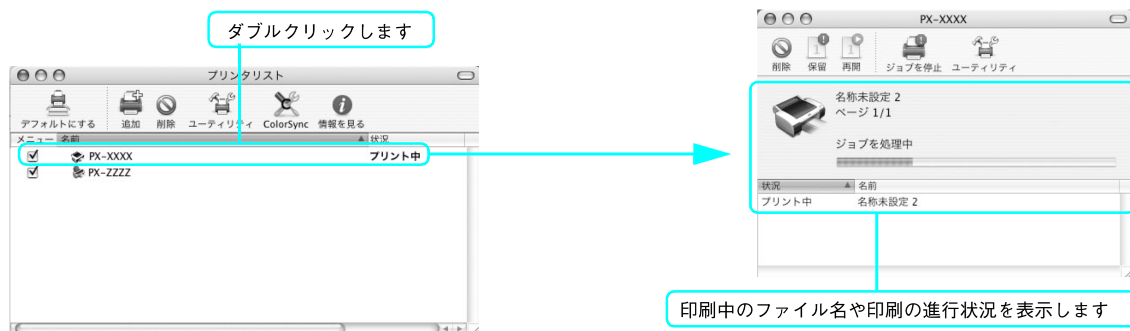
印刷が始まります。



プリンタのディスプレイに「インサツカノウ」と表示されたら、印刷は終了です。

印刷状態の確認

印刷を実行すると、プリンタ設定ユーティリティが起動して印刷の進行状況（コンピュータの処理状況）を表示します。表示されている本機の機種名をダブルクリックすると、詳細な進行状況を表示します。





［プリンタ設定ユーティリティ］は Mac OS X v10.2.X 以前では［プリントセンター］という名称です。

■ 印刷中に問題が起こったときは

インクがなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSON プリンタウィンドウ の［プリンタ詳細］ウィンドウにエラーメッセージを表示します。

この場合は［対処方法］をクリックし、メッセージに従って対処してください。

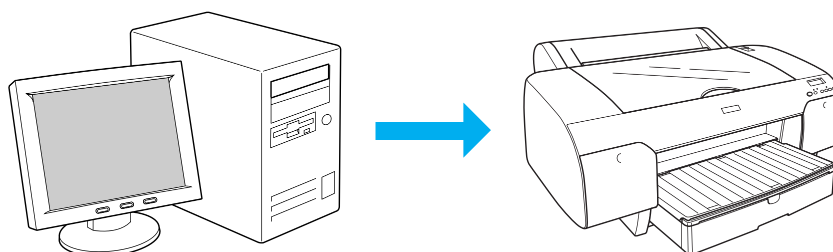


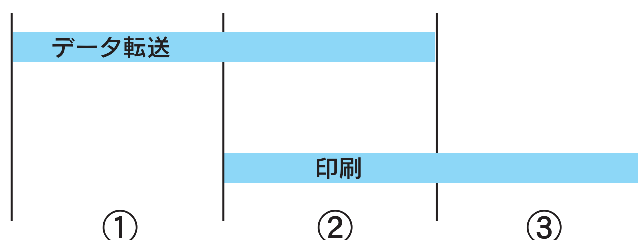


インク残量の確認方法については、ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「インク残量の確認」をご覧ください。

印刷の中止方法

ここでは印刷を中止する方法を説明します。





①	データ転送中	コンピュータから中止したいデータを選んで中止します。 • プリンタ側では操作は不要です。
②	データ転送中 / 印刷中	コンピュータとプリンタの両方で中止の操作をします。 • コンピュータから中止の操作をしても、プリンタ側で中止の操作を行わないと、プリンタに蓄積されているデータが印刷され続けることがあります。 • プリンタで中止の操作をしても、コンピュータ側から中止の操作を行わないと、プリンタリセット後にコンピュータに蓄積されているデータが再送信され、印刷され続けることがあります。 • プリンタ側で中止した場合、他の印刷データもすべて削除されます。
③	印刷中	プリンタ側で中止の操作を行います。 • コンピュータからは中止できません。 • 他の印刷データもすべて削除されます。

コンピュータで中止する

1 プリンタの電源をオンにしてハードディスクのアイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします

［Macintosh HD］というアイコンはお使いの環境によって異なります

2 ［アプリケーション］をクリックして［ユーティリティ］フォルダをダブルクリックします。

①クリックして

②ダブルクリックします



［ユーティリティ］フォルダが表示されない場合は、ウィンドウ右のスライドバーを使って画面をスクロールします

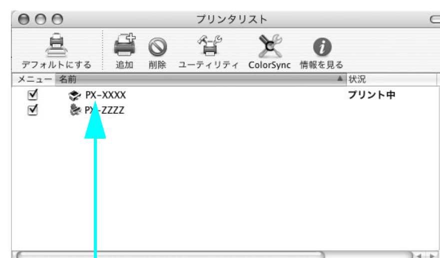
3 ［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。



ダブルクリックします

> **参考**
> ［プリンタ設定ユーティリティ］は Mac OS X v10.2.X 以前では［プリントセンター］という名称です。

4 ［プリント中］と表示されているプリンタをダブルクリックします。



ダブルクリックします

5 中止したい印刷データをクリックし、［削除］をクリックします。

②クリックします



①クリックして

画面に印刷キャンセルに関する画面が表示されたときは、画面の指示に従ってください。これで印刷が中止されます。

プリンタ本体で中止する

1 ［ポーズ］ボタン（◯/Ⅱ）を 3 秒以上押してプリンタをリセットします。

印刷途中であっても、プリンタをリセットします。リセット後、印刷可能状態になるまで時間がかかる場合があります。印刷中の用紙の処理は、ディスプレイに表示されているアイコンによって以下のように異なります。

アイコン	用紙種類	処理
	自動カット	用紙サイズ分紙送りをしてから、自動的に用紙がカットされます。
	カッターオフ	［用紙送り］ボタン（⌄/⌃）を押して、カットしたい位置が排出されるまで紙送りし、市販のカッターなどを使ってロール紙から用紙を切り離してください。パネル設定モードで［キリトリセン］を［ON］に設定している場合は切り取り線を印刷します。
	単票紙	排紙されます。

3 目的別印刷

ここでは目的に応じた印刷の方法を説明します。

フチなし印刷

標準の印刷では、プリンタの構造上どうしても余白ができてしまい、用紙全面に印刷することはできません。ただし、フチなし印刷機能を使うことで、フチ（余白）のない印刷ができます。ロール紙の場合は四辺フチなし印刷、単票紙の場合は左右フチなし印刷となります。フチなし印刷の方法には、以下の 2 種類があります。

自動拡大	プリンタドライバが画像サイズを印刷用紙のサイズより左右に 3mm ずつ拡大し、はみ出させることでフチなし印刷します。上下は左右と同じ比率で拡大します。自動的に印刷データを拡大して印刷するため、簡単にフチなし印刷ができます。ただし、はみ出した部分（左右 3mm、上下は用紙サイズを越えた部分）は印刷されません。 ロール紙の四辺フチなし印刷の場合、設定によって上端・下端カット動作が異なります。 本書 80 ページ「フチなし印刷時のロール紙カット動作について」 用紙 画像 画面を用紙より大きめのサイズに自動的に拡大して印刷します。 結果、フチなし印刷されます。
カスタム設定（原寸維持）	プリンタドライバは画像サイズを変更しません。あらかじめアプリケーションソフトで実際の用紙サイズより大きめに印刷データを作成しておくことでフチなし印刷を実現します。通常、実際の用紙サイズより左右 3mm（合計 6mm）はみ出すように印刷データを作成します。上下方向は仕上がりサイズのままで印刷します。ロール紙の四辺フチなし印刷の場合、設定によって上端・下端カット動作が異なります。 本書 80 ページ「フチなし印刷時のロール紙カット動作について」 用紙 印刷領域を左右 3mm ずつ広げて印刷します。 結果、フチなし印刷されます。 画像 用紙幅より左右 3mm ずつ広い画像を作成します。

※フチなし印刷時のカット動作については、本書 80 ページ「フチなし印刷時のロール紙カット動作について」をご覧ください。

フチなし印刷の対応用紙

フチなし印刷できる用紙と用紙幅は次の通りです。

■ フチなし印刷対応用紙＜エプソン純正専用紙＞

	用紙	用紙幅	フチなし印刷
ロール紙	PX 上質普通紙ロール	420.0mm(16.5 インチ)	△＊
	PX マット紙ロール＜薄手＞	420.0mm(16.5 インチ)	○＊
	PX/MC 写真用紙ロール＜厚手光沢＞	406.4mm(16 インチ)	○
	PX/MC 写真用紙ロール＜厚手半光沢＞	406.4mm(16 インチ)	○
	PX/MC 写真用紙ロール＜厚手絹目＞	406.4mm(16 インチ) 254.0mm(10 インチ)	○
	PX/MC 写真用紙ロール＜厚手微光沢＞	406.4mm(16 インチ)	○
	PX/MC プレミアムマット紙ロール	431.8mm（17 インチ）	△
	Textured Fine Art Paper（コットン画材用紙）	431.8mm（17 インチ）	△
	MC マット合成紙 2 ロール	431.8mm（17 インチ）	○
	MC フォトスタンダード紙ロール＜光沢＞	420.0mm(16.5 インチ)	○＊
	MC フォトスタンダード紙ロール＜半光沢＞	420.0mm(16.5 インチ)	○＊
	PX プルーフ用紙ロール＜微光沢＞	329.0mm(13 インチ) 431.8mm（17 インチ）	△
単票紙	両面上質普通紙＜再生紙＞	A4、A3	△
	スーパーファイン紙	A4、A3、A3 ノビ	○
	フォトマット紙 / 顔料専用	A4、A3、A3 ノビ	○
	画材用紙 / 顔料専用	A3 ノビ	○
	写真用紙＜光沢＞	A4、A3、A3 ノビ	○
	写真用紙＜絹目調＞	A4、A3、A3 ノビ	○
	PX プルーフ用紙＜微光沢＞	A3 ノビ	△
	Velvet Fine Art Paper	A3 ノビ	○
	UltraSmooth Fine Art Paper	A3 ノビ	○

○：フチなし印刷の推奨用紙です。
△：フチなし印刷可能用紙です。印刷することは可能ですが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができてしまう場合があります。
*A2 ロール紙フチなし印刷用スペーサを使用してください。
※単票紙は左右フチなし印刷です。

フチなし印刷対応用紙サイズ＜一般の用紙＞

サイズ	フチなし印刷	
	単票紙	ロール紙
8.5 × 11 インチ（215.9 × 279.4mm）	○	○
17 × 24 インチ（431.8 × 610.0mm）	○	○
A4（210.0 × 297.0mm）	○	○
A3（297.0 × 420.0mm）	○	○
A3 ノビ（329.0 × 483.0mm）	○	×
A2（420.0 × 594.0mm）	×	○ *1
B4（257.0 × 364.0mm）	○	×
8 × 10 インチ（203.2 × 254.0mm）	×	○
16 × 20 インチ（406.4 × 508.0mm）	○	○
400.0 × 600.0mm	○	○
300.0 × 400.0mm	○	○
ユーザー定義サイズ	○ *3	○ *2

○：フチなし印刷推奨用紙
×：フチなし印刷不可な用紙（サイズ的にフチなし印刷はできません）
*1 A2 ロール紙フチなし印刷用スペーサを使用してください。
*2 フチなし印刷可能な用紙幅の場合のみ
*3 ユーザー定義サイズでフチなし印刷ができる用紙サイズは、定型紙と同じ用紙幅の場合のみです。

参考

- A2 サイズの単票紙にはフチなし印刷できません。
- 幅が 420.0mm（A2）のロール紙にフチなし印刷する場合は、420.0mm（16.5 インチ）ロール紙フチなし印刷用スペーサをスピンドルに取り付ける必要があります。
  ☞ 本書 33 ページ「ロール紙のセット」
- 本機でご利用いただける 210.0mm、304.8mm、355.6mm、400.0mm 幅の EPSON 純正専用ロール紙はありません。
- ロール紙幅より狭い用紙サイズの画像データを作成した場合、右側はフチなしとなるように手動でカットしてください。
- ロール紙、単票紙ともに、用紙の種類によっては印刷品質が低下したり、フチなし印刷ができない場合があります。

アプリケーションの設定

アプリケーション側で、フチなし印刷向けに印刷データの作成と設定をします。(「自動拡大」と「カスタム設定(原寸維持)」で異なります)。

ここでは、フチなし印刷の一般的な設定方法について説明します。

Adobe Photoshop、Adobe Illustrator、Microsoft PowerPoint、Microsoft Word での設定と印刷方法については、以下のページをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド(CD-ROM 収録)「アプリケーションごとの設定例」

自動拡大でフチなし印刷する場合

アプリケーションソフトの[用紙設定]で、用意した紙サイズを設定し、印刷データの作成と設定は以下のようにします。

- 用紙サイズいっぱいになるように印刷データを作成します。
- 余白設定できる場合は、余白を「0mm」に設定します。

カスタム設定(原寸維持)でフチなし印刷する場合

アプリケーションソフトの[用紙設定]で用意した紙サイズを設定し、以下のように印刷データの作成と設定をします。

- 用紙サイズより左右各 3mm(計 6mm) 広くなるように印刷データを作成します。
- 余白設定できる場合は、余白を「0mm」に設定します。

プリンタドライバの設定

Windows の場合

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞ 本書 48 ページ「印刷設定と印刷の開始」

2 **［基本設定］タブをクリックし、［用紙種類］を選択します。**

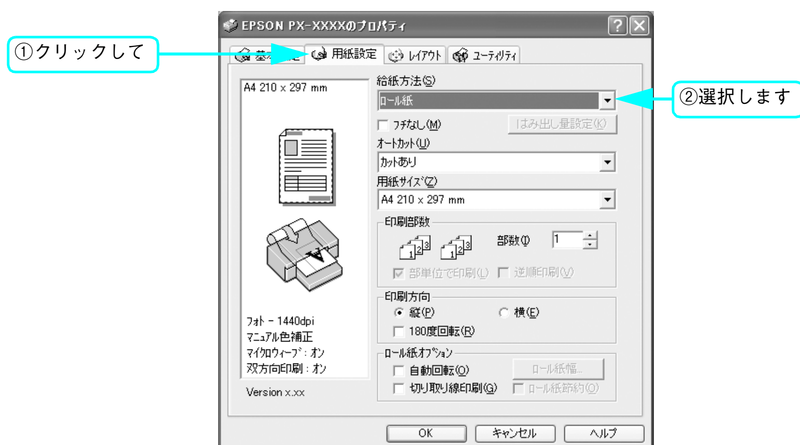
セットした用紙の種類に合わせて、［用紙種類］を選択します。

☞ 本書 176 ページ「エプソン純正専用紙の特長」



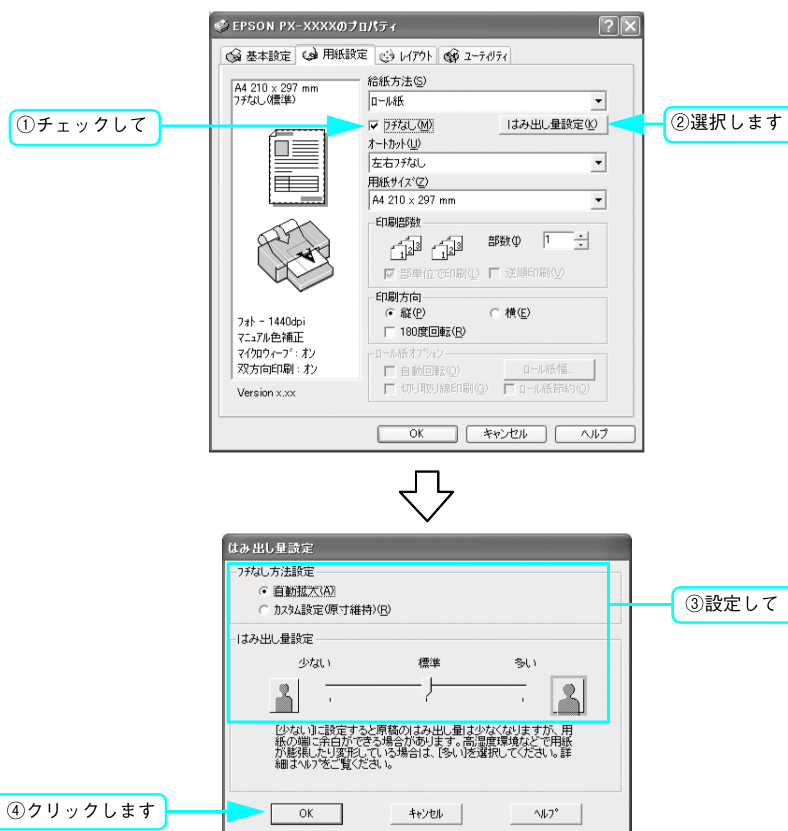
3 **［用紙設定］タブをクリックし、［給紙方法］を選択します。**

給紙場所	給紙装置の設定
ロール紙に印刷	［ロール紙］
	［ロール紙 長尺モード］
用紙トレイにセットした単票紙に印刷	［用紙トレイ］
手差しでセットした単票紙に印刷	［単票紙 手差し］



4 ［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックします。フチなし印刷の方法を［自動拡大］または［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。

ロール紙 長尺モードでは［カスタム設定（原寸維持）］に固定されます。
「自動拡大」を選択した場合は、はみ出し量を設定できます。



3

5 ［用紙サイズ］を選択し、ロール紙に印刷する場合は［オートカット］を設定します。

［給紙装置］の設定	［オートカット］の設定
ロール紙に四辺フチなし印刷	［四辺フチなし 1 カット］
	［四辺フチなし 2 カット］
ロール紙に左右フチなし印刷（カットあり）	［左右フチなし］
ロール紙に左右フチなし印刷（カットなし）	［カットなし］
単票紙に印刷	―（選択できません）

☞ 本書 80 ページ「フチなし印刷時のロール紙カット動作について」



参考 アプリケーションソフトで設定した印刷データサイズに合わせて、［用紙サイズ］と［印刷方向］を設定します。このとき、ロール紙幅より狭い［用紙サイズ］を選択した場合、右側はフチなしとなるように手動でカットしてください。

6 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

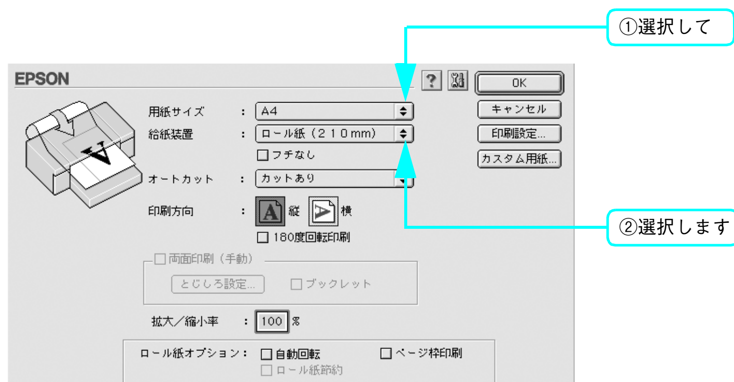
Mac OS 9 の場合

1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**

本書 54 ページ「用紙設定」

2 **［用紙サイズ］と［給紙装置］を選択します。**

給紙場所	給紙装置の設定
ロール紙に印刷	［ロール紙（任意のサイズ）］
	［ロール紙 長尺モード］
用紙トレイにセットした単票紙に印刷	［用紙トレイ］
手差しでセットした単票紙に印刷	［単票紙 手差し］



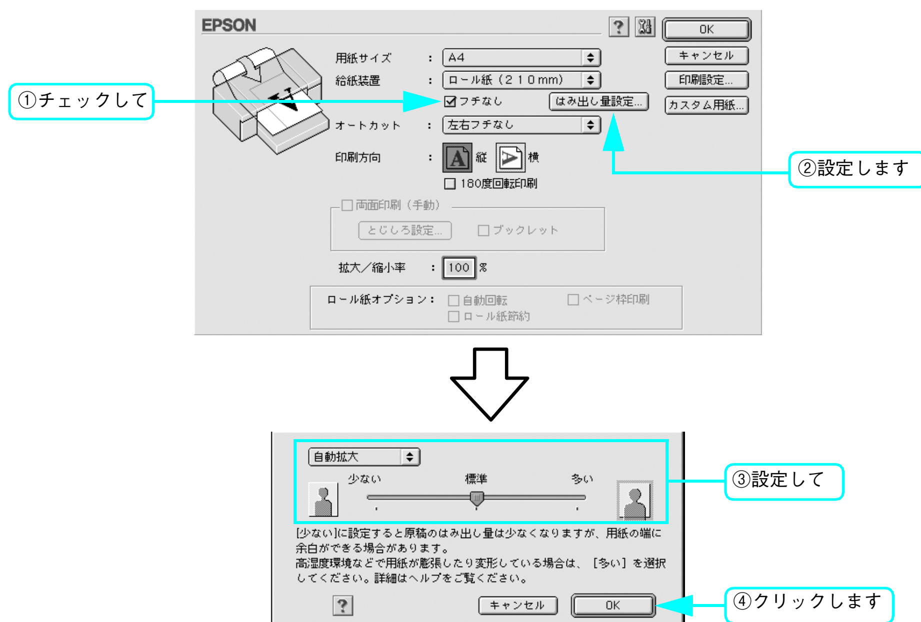
参考

アプリケーションソフトで設定した印刷データサイズに合わせて、［用紙サイズ］と［印刷方向］を設定します。このとき、ロール紙幅より狭い［用紙サイズ］を選択した場合、右側はフチなしとなるように手動でカットしてください。

3

3 ［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックします。フチなし印刷の方法を［自動拡大］または［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。

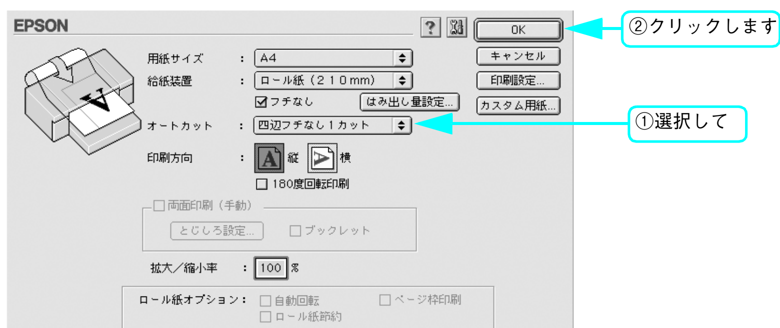
ロール 紙長尺モードでは［カスタム設定（原寸維持）］に固定されます。
「自動拡大」を選択した場合は、はみ出し量を設定できます。



4 ロール紙に印刷する場合は［オートカット］を設定して［OK］をクリックして画面を閉じます。

［給紙装置］の設定	［オートカット］の設定
ロール紙に四辺フチなし印刷	［四辺フチなし 1 カット］
	［四辺フチなし 2 カット］
ロール紙に左右フチなし印刷（カットあり）	［左右フチなし］
ロール紙に左右フチなし印刷（カットなし）	［カットなし］
単票紙に印刷	―（選択できません）

☞ 本書 80 ページ「フチなし印刷時のロール紙カット動作について」



5 プリンタドライバの［印刷］画面を表示します。

☞ 本書 54 ページ「印刷設定と印刷の開始」

6 ［用紙種類］を選択し、［印刷］をクリックして印刷を実行します。

セットした用紙の種類に合わせて、［用紙種類］を選択します。

☞ 本書 176 ページ「エプソン純正専用紙の特長」



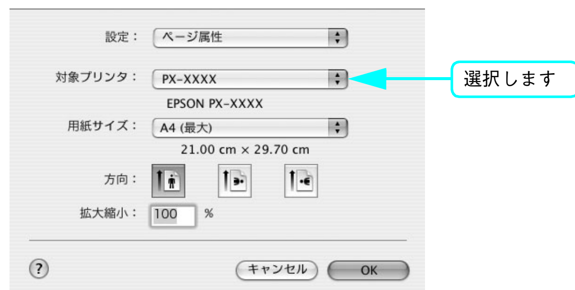
3

Mac OS X の場合

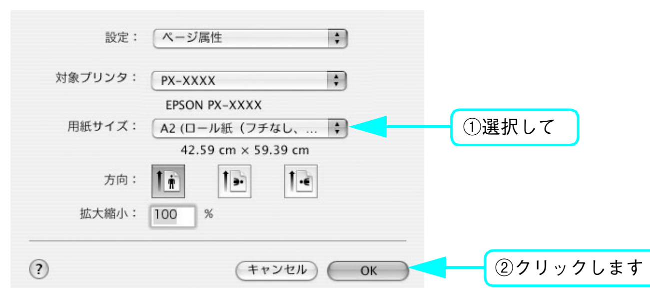
1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**

☞ 本書 59 ページ「用紙設定」

2 **［対象プリンタ］で本機を選択します。**



3 **［用紙サイズ］で、フチなし印刷の方法（自動拡大（原寸維持）など）を選択し、［OK］をクリックして画面を閉じます。**

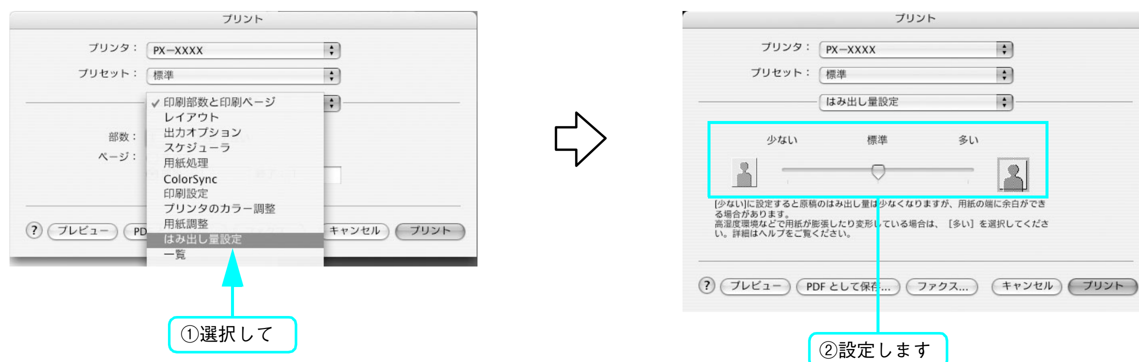


> **参考**
> アプリケーションソフトで設定した印刷データサイズに合わせて、［用紙サイズ］と［印刷方向］を設定します。このとき、ロール紙幅より狭い［用紙サイズ］を選択した場合、右側はフチなしとなるように手動でカットしてください。

4 **プリンタドライバの［印刷］画面を表示し、2 で選択した項目が［プリンタ］に表示されていることを確認して、リストから［はみ出し量設定］をクリックします。**

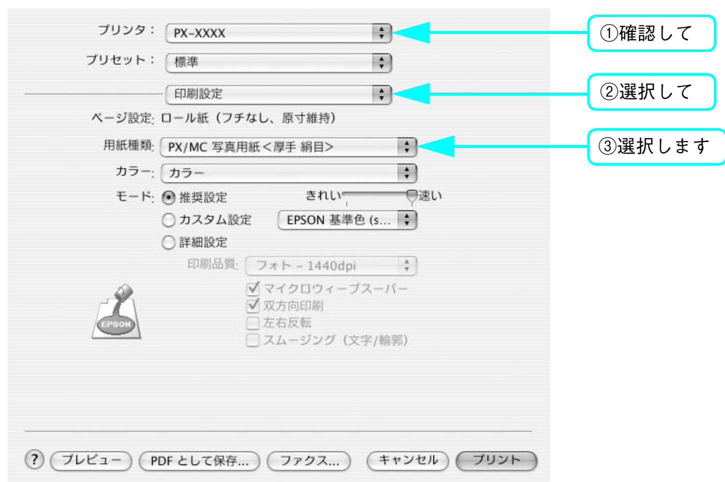
スライドバーを使ってはみ出し量を設定できます。

☞ 本書 61 ページ「印刷設定と印刷の開始」



5 リストから［印刷設定］を選択して、［用紙種類］を選択します。

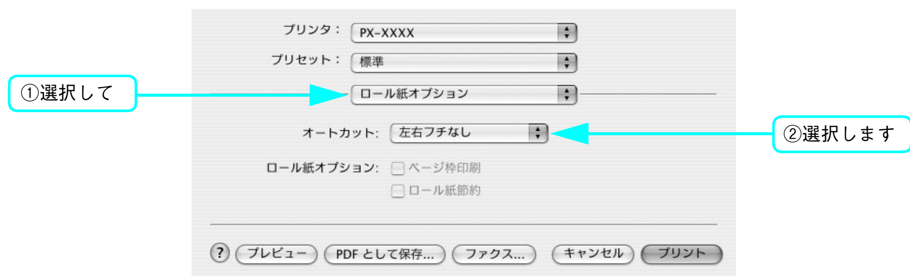
［プリンタ］で違う項目が表示されている場合は、選択し直してください。［用紙種類］は、セットした用紙の種類に合わせて選択します。



6 ロール紙に印刷する場合は、リストから［ロール紙オプション］を選択し、［オートカット］を設定します。単票紙に印刷する場合は、7 に進みます。

［ロール紙オプション］の設定	［オートカット］の設定
ロール紙に四辺フチなし印刷	［四辺フチなし 1 カット］
	［四辺フチなし 2 カット］
ロール紙に左右フチなし印刷（カットあり）	［左右フチなし］
ロール紙に左右フチなし印刷（カットなし）	［カットなし］

☞ 本書 80 ページ「フチなし印刷時のロール紙カット動作について」



参考 四辺フチなし 1 カットを選択して、1 部のみ印刷する場合は、四辺フチなし 2 カットと同じ動作をします。2 部以上続けて印刷する場合は、1 枚目の上端と最終部の下端のみ余白が残らないように 1mm 内側をカットします。

7 ［プリント］をクリックして印刷を実行します。

3

フチなし印刷時のロール紙カット動作について

ロール紙を使ってフチなし印刷を行う場合は、プリンタドライバの設定（「フチなし」/「オートカット」）によって、用紙カット動作が以下のように異なります。

	左右フチなし	四辺フチなし（1 カット）	四辺フチなし（2 カット）
プリンタドライバの設定	フチなし：オン オートカット：左右フチなし	フチなし：オン オートカット：四辺フチなし 1 カット	フチなし：オン オートカット：四辺フチなし 2 カット
プリンタの動作	カット カット カット	カット カット ページ間を 1 回でカット カット カット	カット カット 前ページ終端カット（1 回目） 次ページ上端カット（2 回目） カット カット
備考	プリンタドライバの初期設定は「左右フチなし」です。	• 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色むらが発生する場合があります。 • カット位置がずれていると連続するページの画像がわずかに上下端に残る場合がありますが、印刷時間は短くなります。 • 1カットを選択、あるいは1 部のみ印刷する場合は「四辺フチなし（2 カット）」と同じ動作をします。複数部数を連続して印刷する場合には 1 枚目の上端と連続部の下端のみ、余白が残らないように 1mm 内側をカットします。	• 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色むらが発生する場合があります。 • 上下端に余白が残らないように、画像の内側でカットしますので指定サイズより 2mm 程度短くなります。 • 前ページの終端をカットした後、紙送りしてから次ページの上端をカットするため、80 〜 130mm 程度の切れ端が発生しますが、より正確にカットできます。

参考

- カット動作を「サイレントモード」に設定すると、静かできれいにカットできます。またカット時に発生する紙粉を押さえることができます。ただし、カットの速度は通常よりも遅くなります。
  ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「[プリンタセッテイ] メニュー」
- 「カットなし」の場合は、ロール紙はカットされません（手動でカットします）。

色合いを調整して印刷

本製品のプリンタドライバには、印刷データに対してカラーマネージメントを行うための設定と、プリンタドライバのみで、よりきれいな印刷を行う色調整が用意されています。いずれの場合も、印刷用の元データを加工せずに色調整を行い印刷します。

カラーマネージメント

- ドライバ ICM 補正によるカラーマネージメント
- ホスト ICM/ColorSync によるカラーマネージメント
- アプリケーションによるカラーマネージメント

プリンタドライバによる色調整

- プリンタドライバによる色調整
- オートフォトファイン !6 による自動調整（Mac OS X 以外）

カラーマネジメントについて

3

■ カラーマネージメントシステム（CMS）

画像データを印刷（または表示）する場合、入力装置や出力装置の特性の違いのため、絶対的な色領域に対して色とデータの割り当て（座標値）がずれてします。そのため、同じ画像データを扱っていても装置により結果が異なって見えてしまいます。この装置間の色のずれを補正する方法として、OS や画像処理用のアプリケーションソフトには、カラーマネージメントシステムが用意されています。

Mac OS には ColorSync、Windows には ICM というカラーマネージメントシステムが搭載されています。プリンタドライバでカラーマネージメントを行う場合も、この OS のカラーマネージメントシステムを利用します。このマネージメントシステムでは、装置間のカラーマッチングを行う方法として ICC プロファイルと呼ばれる色情報の定義ファイルを使用します。プリンタの場合は、機種ごとに、さらに用紙種類ごとに ICC プロファイルが用意されています（デジタルカメラなどでは、sRGB や AdobeRGB などの色領域をプロファイルとして指定する場合があります）。

カラーマネージメントでは、データの処理時に入力側装置のプロファイルを入力プロファイル（またはソースプロファイル）、プリンタ側をプリンタプロファイル（またはアウトプットプロファイル）と呼びます。

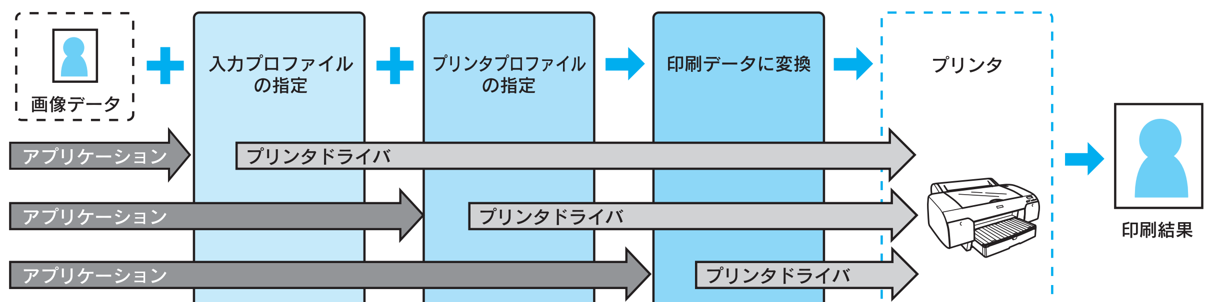
！注意

デジタルカメラやスキャナで取り込んだ画像をプリンタで印刷すると、多くの場合ディスプレイで見た色と、実際の印刷結果の間に色合いにズレが生じます。その原因は、「取り込み」、「表示」、「印刷」の3者間で、色の発色方法が異なるためです。
各装置間の色合いのズレを少なくするために、それぞれの装置間でカラーマネージメントを行ってください。画像データに対して、取り込み装置とプリンタの間でカラーマネージメントを行っても、取り込み装置とディスプレイの間でカラーマネージメントが行われていないと、ディスプレイの表示と印刷結果の色合いは異なってしまいます。

カラーマネージメントの方法

本機でカラーマネージメントを行うには、次の３つの方法があります。

カラーマネージメント	入力プロファイル指定	プリンタプロファイル指定	内容
ドライバ ICM	プリンタドライバ	プリンタドライバ	すべてのプロファイル指定をプリンタドライバで行いカラーマネージメントします。Windows 2000/XP のみで使用可能です。カラーマネージメントに対応していないアプリケーションから印刷するときにもカラーマネージメントを行うことができます。カラーマネージメントに対応したアプリケーションでは、印刷時のマネージメント機能を無効（カラースペースを変更しない）にしてください。 ☞本書 83 ページ「ドライバ ICM 補正によるカラーマネージメント」
ICM/ColorSync	アプリケーション	プリンタドライバ	印刷時のカラーマネージメントをプリンタドライバで行います。OS のカラーマネージメント機能に依存するため、Windows と Mac OS では、印刷色に差が出る場合があります。アプリケーションソフトは、ICM またはColorSyncのカラーマネージメントに対応している必要があります。 ☞本書85ページ「ホストICM/ColorSync によるカラーマネージメント」
アプリケーション	アプリケーション	アプリケーション	すべてのプロファイル指定をアプリケーションソフトで行い、カラーマネージメントします。プリンタドライバ側では、カラー補正をオフ（色調整なし）にします。ICM またはColorSyncのカラーマネージメントに対応したアプリケーションが必要です。 ☞本書 87 ページ「アプリケーションソフトによるカラーマネージメント」



ドライバ ICM 補正によるカラーマネージメント

印刷する画像データの入力プロファイルとプリンタプロファイルをプリンタドライバで管理して印刷します。

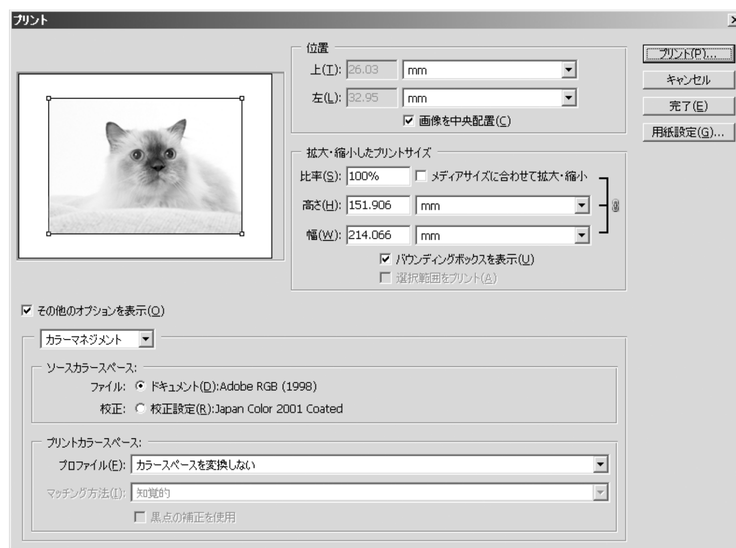
! 注 意	Windows 2000/XP のみで使用可能です。

ここでは Adobe Photoshop CS を例に説明します（画面は Windows）。

1 Adobe Photoshop の［ファイル］メニューの［プリントプレビュー］をクリックして、表示された画面の［その他のオプションを表示］をチェックします。

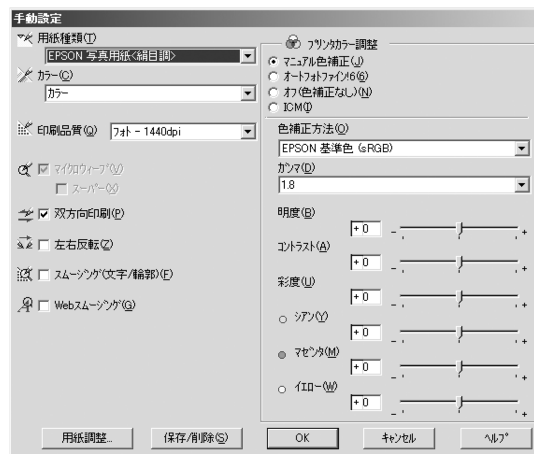


2 ［カラーマネジメント］を選択して、［ソースカラースペース］の［ファイル］をチェックします。［プリントカラースペース］の［プロファイル］メニューで［カラースペースを変更しない］を選択して、［完了］をクリックします。



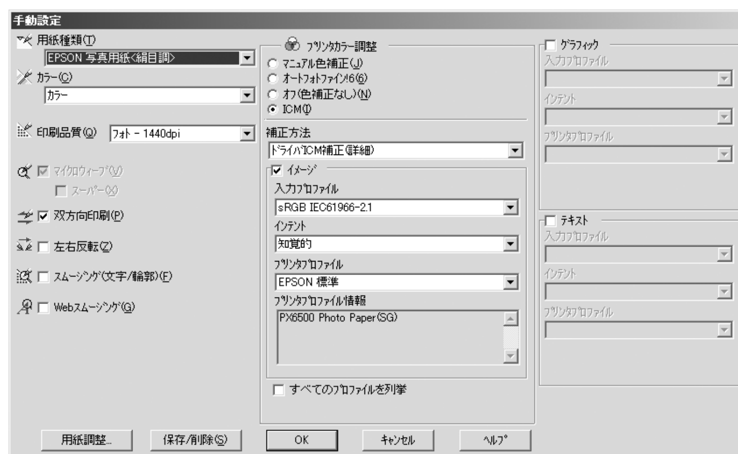
3 ［ファイル］メニューの［プリント］を選択して、本機のプリンタドライバの［基本設定］画面を表示します。

4 ［詳細設定］を選択して、［設定変更］をクリックします。



5 ［プリンタカラー調整］の［ICM］を選択して、［補正方法］メニューから［ドライバ ICM 補正（簡易）］または［ドライバ ICM 補正（詳細）］を選択します。

［ドライバ ICM 補正（詳細）］を選択すると、写真画像のようなイメージデータのほか、描画したグラフィックデータやテキストデータに対してもプロファイルの指定が可能になります。



［すべてのプロファイルを列挙］をチェックすると、コンピュータに登録されているすべてのプロファイルを表示し選択することができます。
［OK］をクリックすると元の画面に戻ります。

インテント

指定されたプロファイルを元に、印刷用にデータ変換するときの条件を指定します。

彩度	彩度の高い変換を行います。グラフやグラフィックデータなど、正確な色再現よりも鮮やかさを重視する場合に使用します。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用している場合に使用します。
相対的な色域を維持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点（色温度）の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用されます。
絶対的な色域を維持	元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。従って、元データと印刷データの白色点（色温度）は色調補正されません。ロゴカラーの印刷など、特殊な用途で使用します。

6 その他の項目を確認して、［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

ホスト ICM/ColorSync によるカラーマネージメント

プリンタ側のカラーマネージメントをプリンタドライバで行います。画像データはアプリケーションソフトなどで、あらかじめ入力機器やシステムに合わせてカラーマネージメントされている必要があります。

> **!注意**
> - 画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。
> - アプリケーションソフトは、ICM または ColorSync に対応している必要があります。

ここでは Adobe Photoshop CS を例に説明します（画面は Windows）。

1 Adobe Photoshop の［ファイル］メニューの［プリントプレビュー］をクリックして、表示された画面の［その他のオプションを表示］をチェックします。

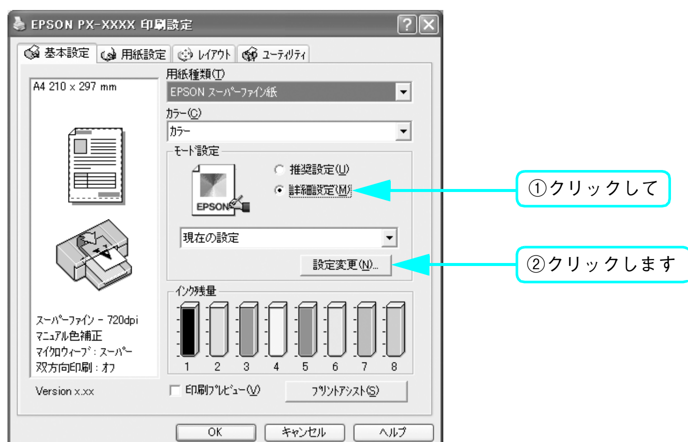


2 ［カラーマネジメント］を選択して、［ソースカラースペース］の［ファイル］をチェックします。［プリントカラースペース］の［プロファイル］メニューで［プリンタ側でカラーマネジメント］を選択して、［完了］をクリックします。



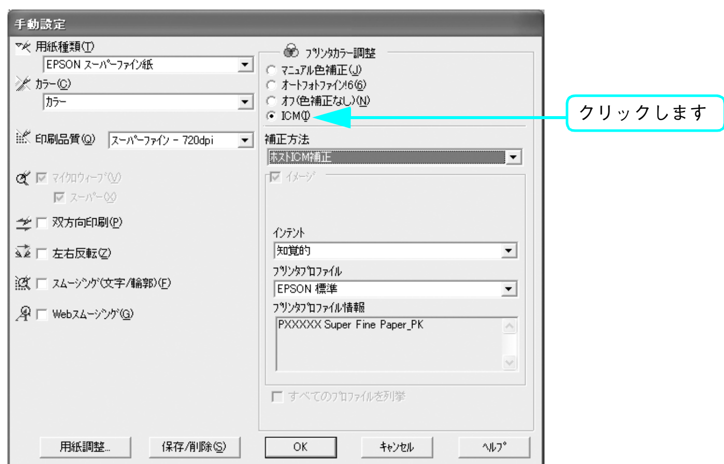
3 ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックして、本機のプリンタドライバの［印刷］画面（Mac OS 9、Mac OS X）または［基本設定］画面を表示します。

4 ［詳細設定］を選択して、［設定変更］をクリックします。



5 ［プリンタカラー調整］の［ICM］（Windows）または［ColorSync］（Mac OS）を選択します。さらに、Windows 2000/XP では、［補正方法］メニューで［ホスト ICM 補正］を選択します。Mac OS では ColorSync を選択します。

［入力プロファイル］には、あらかじめアプリケーションソフトなどで設定した ICC プロファイルが設定され、［プリンタプロファイル］には、用紙種類に対応した ICC プロファイルが自動的に設定されます。このとき、［インテント］は「知覚的」に固定されます。



6 その他の項目を確認して、［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

アプリケーションソフトによるカラーマネージメント

カラーマネージメントシステムに対応したアプリケーションソフトを使用すると、画像データの入力プロファイルとプリンタプロファイルの設定をアプリケーションソフトで行い印刷することができます。この場合、プリンタドライバのカラー調整は「オフ（色調整なし）」にします。カラーマネージメントシステムとして Mac OS の ColorSync や Windows の ICM を使用しないので、印刷結果に OS による違いが発生しません。設定の詳細については、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

基本的な手順は次の通りです。

① アプリケーションソフトで画像データの入力プロファイルとプリンタプロファイルの設定をする。

② プリンタドライバのカラー調整をオフにして印刷する。

！注意	画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。

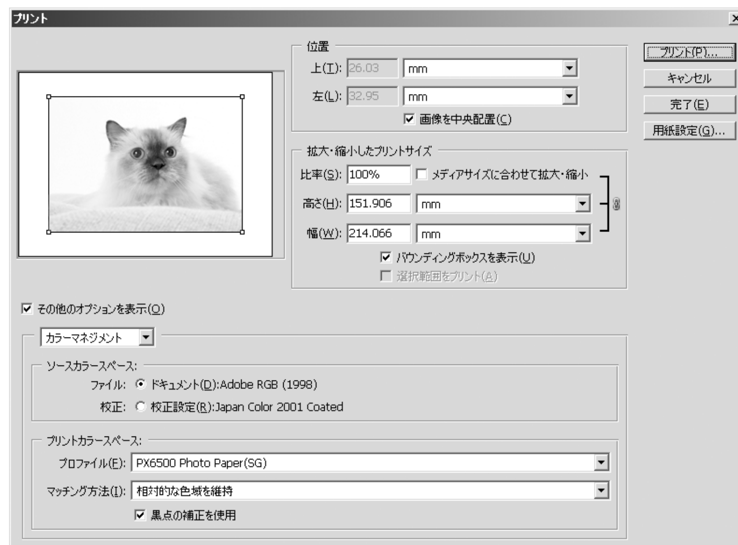
ここでは Adobe Photoshop CS を例に説明します（画面は Windows）。

1 **Adobe Photoshop の［ファイル］－［プリントプレビュー］をクリックして、表示された画面の［その他のオプションを表示］をチェックします。**



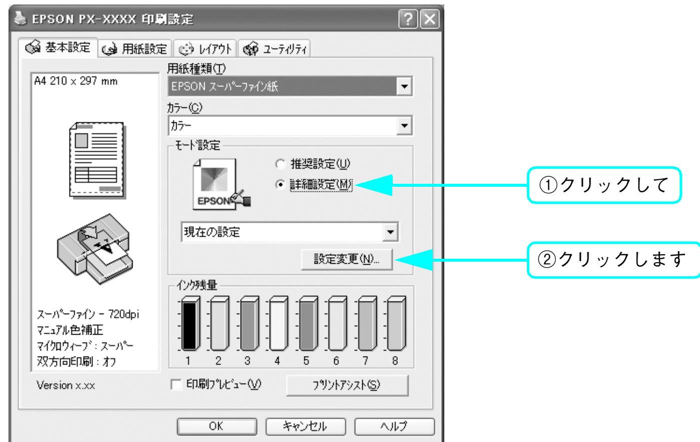
2 **［カラーマネジメント］を選択して、［ソースカラースペース］の［ファイル］をチェックします。［プリントカラースペース］の［プロファイル］メニューで印刷に使用する用紙の ICC プロファイルと［マッチング方法］を選択して、［完了］をクリックします。**

☞ 本書 176 ページ「エプソン純正専用紙の特長」

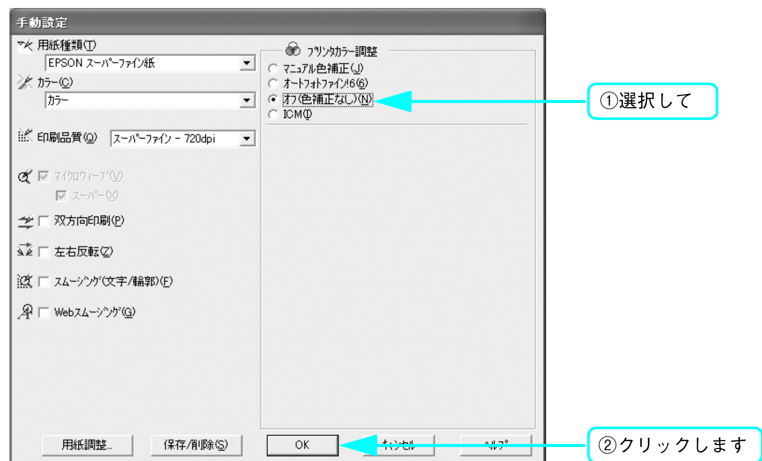


3 ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックして、プリンタドライバの［印刷］画面（Mac OS 9、Mac OS X）または［基本設定］画面を表示します。

4 ［詳細設定］を選択して、［設定変更］をクリックします。



5 ［プリンタカラー調整］の［オフ（色補正なし）］を選択して、［OK］をクリックします。



6 その他の項目を確認して、［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

プリンタドライバによる色調整

プリンタドライバによる手動色調整

印刷するデータの色合いや明度などを、プリンタドライバ上で微調整して印刷します。使用しているアプリケーションソフトにカラー調整機能が無く、さらに手動でカラー調整する場合などに使用します。

1 プリンタドライバの［基本設定］画面（Windows）または［印刷］画面（Mac OS 9、Mac OS X）を表示します。

Windows☞ 本書 48 ページ「印刷設定と印刷の開始」
Mac OS 9☞ 本書 54 ページ「印刷設定と印刷の開始」
Mac OS X☞ 本書 61 ページ「印刷設定と印刷の開始」

Windows の場合



Mac OS 9 の場合

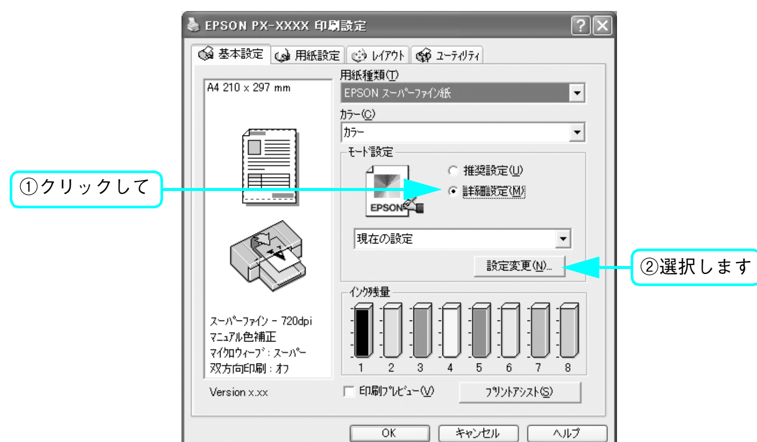


Mac OS X の場合



2 Windows または Mac OS 9 の場合は、［詳細設定］を選択して、［設定変更］をクリックします。Mac OS X の場合は、リストから［プリンタのカラー調整］を選択します。

Windows の場合



Mac OS 9 の場合

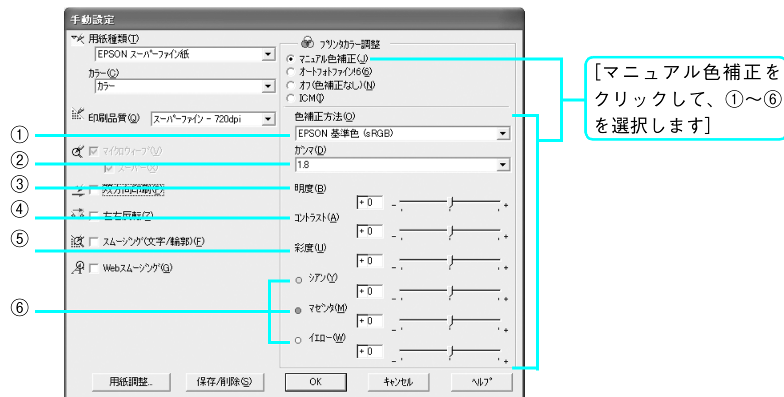


Mac OS X の場合

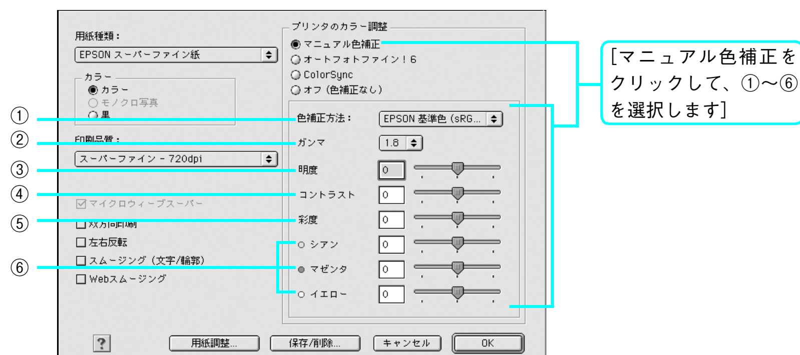


3 ［マニュアル色補正］をクリックして、以下に説明する①から⑥の各項目を設定します。

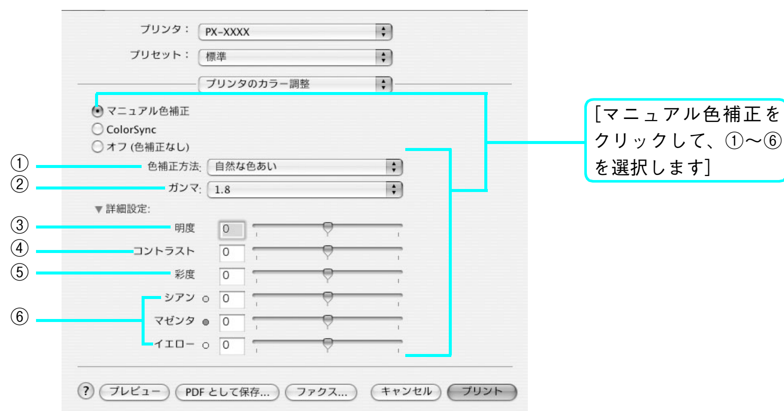
Windows の場合



Mac OS 9 の場合



Mac OS X の場合



3

①	**色補正方法**	次の「色補正方法」の設定に従い、印刷するデータの色バランスを整えます。	
		自然な色あい	機種毎に EPSON 独自の色作りをしており、自然な発色状態になるように色処理をします。
		あざやかな色あい	機種毎に EPSON 独自の色作りをしており、彩度を上げ、色味を強くする処理をします。
		EPSON 基準色(sRGB) (PX-6500 のみ)	本プリンタドライバの初期値。sRGB の色基準に合わせた色処理をします。 Maxart 従来機種との互換性を持っています。
		Adobe RGB (PX-6500 のみ)	Adobe の色基準に合わせた色処理をします。
②	**ガンマ**	画像の明るい部分と暗い部分に影響を与えずに、その中間部分の明るさを調整します。	
		1.5	1.8 よりも、柔らかい感じの印刷をします。
		1.8	本プリンタドライバの初期値です。
		2.2	1.8 よりも硬い感じの印刷をします。
③	**明度**	画像全体の明るさを調整します。標準を 0 として、− 25%〜+ 25%の間で、マイナス(−)方向には暗く、プラス(+)方向には明るくなります。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。	
④	**コントラスト**	画像の明暗比を調整します。標準を 0 として、− 25%〜+ 25%の間で調整します。プラス(+)方向にスライドさせると、コントラストが上がり、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。マイナス(−)方向にスライドさせると、コントラストが落ち、画像の明暗の差が少なくなります。	
⑤	**彩度**	画像の彩度(色のあざやかさ)を調整します。標準を 0 として、− 25%〜+ 25%の間で調整します。プラス(+)方向にスライドさせると、彩度が上がり色味が強くなります。マイナス(−)方向にスライドさせると彩度が落ちて色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。 [カラー]で[黒]を選択した場合は調整できません。	
⑥	**シアン マゼンタ イエロー**	それぞれの色の強さを調整します。標準を 0 として、− 25%〜+ 25%の間で調整します。[カラー]で[黒]を選択した場合は調整できません。	

4 **その他の設定を確認して[OK](Windows)、[印刷](Mac OS 9)、[プリント](Mac OS X)をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

参考

- Mac OS X の場合、[印刷]画面の[プリセット]で[別名で保存]を選択すると、ここでの設定を保存しておくことができます。保存した設定値は、[プリセット]で選択して呼び出します。
- Windows または Mac OS 9 の場合、[手動設定]画面の[保存 / 削除]をクリックすると、ここでの設定を保存しておくことができます。保存した設定値は、[基本設定]画面(Windows)、[印刷]画面(Mac OS 9)のリストボックスから呼び出します。

オートフォトファイン !6 による自動調整(Mac OS X 以外)

オートフォトファイン !6 は、画像データを最適な状態に自動色補正します。シャープネスなどの特殊効果も加えて印刷することができます。画像データにカラーマネージメント情報がない場合や、お手軽に色調整を行う場合に使用します。画像データの色領域を PX-6200S では sRGB、PX-6500 では Adobe RGB と想定して、より好ましい色に調整して印刷します。

！注意 Mac OS X では、この機能は使用できません。

1 **プリンタドライバの［基本設定］画面（Windows）または［印刷］画面（Mac OS 9）を表示します。**

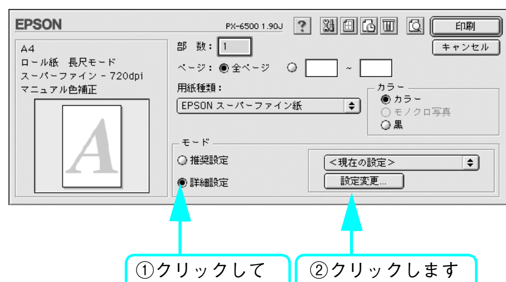
Windows 本書 48 ページ「印刷設定と印刷の開始」
Mac OS 9 本書 54 ページ「印刷設定と印刷の開始」

2 **［詳細設定］をクリックして、［設定変更］をクリックします。**

Windows の場合



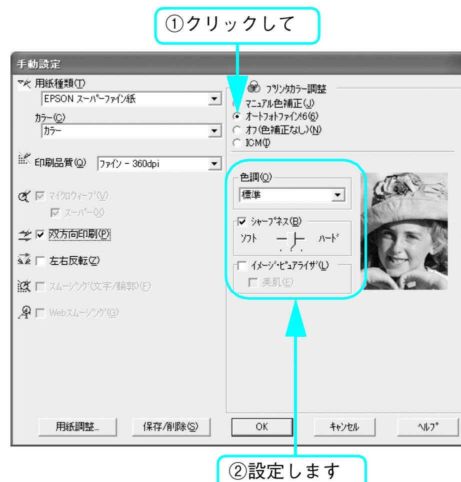
Mac OS 9 の場合



3 **［オートフォトファイン !6］をチェックして、印刷データにかける効果を選択します。**

［色調］を変更できるのは PX-6200S のみです。

Windows の場合



Mac OS 9 の場合



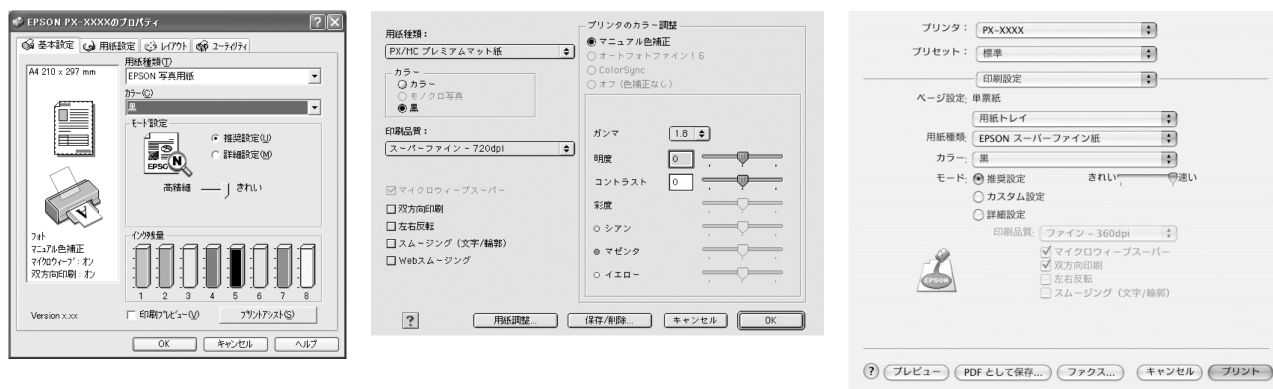
- ［色調］は「標準」「セピア」「モノクロ」から選択します。(PX-6200S のみ)
- ［シャープネス］では、ソフト/ハード(Windows)または弱 / 強（Mac OS 9）のスライドバーで、効果の強さを調節することができます。
- ［イメージピュアライザ］ではデジタルカメラ画像などのノイズを低減します。また、「美肌」効果オン / オフの選択をします（「標準」「セピア」のみ適用できます)。

4 **その他の設定を確認して、[OK] (Windows) または［印刷］（Mac OS 9）をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

モノクロ印刷

モノクロ印刷について

本機ではプリンタドライバのカラー設定に応じて、以下のモノクロ印刷を行うことができます。



カラー設定	使用するインク	用紙	用途
黒	マットブラック	マット系の用紙	CAD 図面や線画など、黒をくっきりさせるモノクロ印刷が可能です。
	フォトブラック	光沢系の用紙	
モノクロ写真 （PX-6500 のみ）	マットブラック ＋その他のカラーインク	マット系の用紙	モノクロ写真印刷用の詳細設定画面を使って、アプリケーションで加工することなく、階調豊かなモノクロ写真印刷が可能です。 印刷時に補正されるだけでデータそのものは変更しません。
	フォトブラック ＋その他のカラーインク	光沢系の用紙	

※「マットブラック」インクと「フォトブラック」インクは、使用する用紙に応じて交換します。

ブラックインク種類変更（PX-6500のみ）

PX-6500ではフォトブラックとマットブラックの使い分け（ブラックインクの種類変更）ができます。インクの種類を変える通常のインク交換手順と異なりますので、必ず次の手順に従って交換してください。
同じ種類のインクを交換する場合は 本書110ページ「インクカートリッジの交換」をご覧ください。

！注意	・ブラックインク種類変更の操作（インク交換からインク充てん終了まで）には約10～12分かかります。 ・ブラックインク種類変更を行うと各色約15～20mlのインクが消費されます。必要なとき以外は種類変更を行わないでください。 ・印刷途中でインクがなくなった場合は、ブラックインク種類変更を行わないでください。印刷途中で異なる黒色のインクカートリッジに交換すると、エラー状態になり印刷が中断されます。

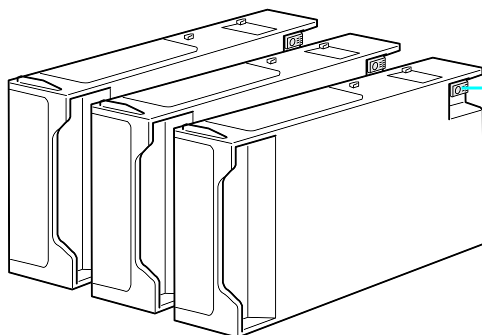
交換に必要なもの

新しく装着するインクカートリッジ

場合によっては、交換対象でないインクカートリッジや、新品のメンテナンスタンクが必要になることがあります。以下の項目を参照してください。
☞ 本書110ページ「インクカートリッジの交換」
☞ 本書115ページ「メンテナンスタンクの交換」

ブラックインクコンバージョンキット（別売：型番 ICCVK36）

ブラックインクコンバージョンキットは、コンバージョンカートリッジ3本のセットです。



緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作できなくなるおそれがあります。

メンテナンスタンク

ディスプレイ表示に「メンテナンスタンク　コウカン」と表示されたら、メンテナンスタンクを交換してください。
「メンテナンスタンク　ケイコク」が表示された場合は、ブラックインク種類変更後に「メンテナンスタンク　コウカン」が表示されるまで使用できます。

3

入れ替え手順の流れ

まず、入れ替え手順の大まかな流れを説明します。流れを把握してから作業を始めることをお勧めします。

① 操作パネルで、すべてのインク残量および、メンテナンスタンクの空き容量を確認します。

② 操作パネルで、インクセット交換メニューを選択します。

③ 本体左側のインクカートリッジ（4 本）を引き抜きます。

④ プリンタ内部のインク流路に残っているインクをメンテナンスタンクに排出します。インクの排出には「ブラックインクコンバージョンキット（3 本）」が必要になります。

⑤ インクカートリッジをセットし、インクを充てんします。

⑥ プリンタドライバのインク情報を更新します。

参考

- ブラックインク種類変更の操作が終了するまで、プリンタから離れないでください。作業の途中で放置した場合、インク充てんのやり直しなどでインクを余分に消費してしまうことがあります。
- インク交換には時間がかかり、その間は印刷できません。プリンタをネットワーク共有している場合は接続ケーブルを抜いておくことをお勧めします。

インク残量とメンテナンスタンクの空き容量の確認

プリンタドライバの EPSON プリンタウインドウでインク残量とメンテナンスタンクの空き容量の確認をします。

Windows☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「EPSON プリンタウインドウ !3」
Mac OS 9☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「EPSON プリンタウインドウ」
Mac OS X☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「EPSON プリンタウインドウ」

インクカートリッジに関するご注意

⚠注意	
	インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。 目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。
	インクカートリッジを分解しないでください。 分解したカートリッジは使用できません。また、分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
	一度取り付けたインクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
	インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

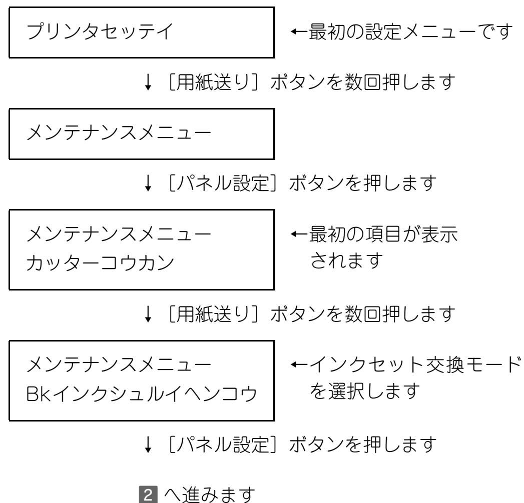
インクカートリッジ交換時のご注意（PX-6500 のみ）

インクカートリッジを交換する場合は、以下の点にご注意ください。

- インクカートリッジにインクを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。また、インクカートリッジは IC チップにインク残量を記憶しているので、インクを補充しても IC チップ内の残量値は書き換わらないため、使用できるインク量は変わりません。
- プリンタの電源がオフの状態でインクカートリッジを交換しないでください。インク残量が正しく検出されず、正常に印刷できません。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インクカートリッジを取り外した状態で、プリンタを放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 交換中はプリンタの電源をオフにしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしていないと印刷できません。
- インク充てん中（インクエンドランプが点滅中）は、プリンタの電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用済みのインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付いている場合がありますのでご注意ください。
- 入れ替え手順の最後にインクを充てんします（これによりインクを消費します）が、充てんに必要な容量のインクが残っていない場合は、カートリッジを新品に交換する必要があります。このときに新品がないと、プリンタが使用できない状態になります。念のため、交換後に装着するインクカートリッジの予備をあらかじめ用意しておいてください。
- 交換作業が数回目の場合は、メンテナンスタンクの空き容量が不足する可能性があります。特に、短期間で頻繁に交換すると、メンテナンスタンク内のインクが蒸発しないため、メンテナンスタンクがすぐにいっぱいになってしまいます。空き容量が足りない場合は新品に交換する必要があるため、あらかじめメンテナンスタンクの予備を用意しておいてください。

ブラックインクの交換

1 **［パネル設定］ボタンを押し、プリンタをインクセット交換モードにします。**

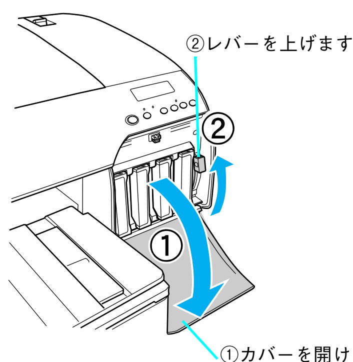


参考

3 までの間は作業を中止することができます。中止する場合は［ポーズ］ボタンを押してください。

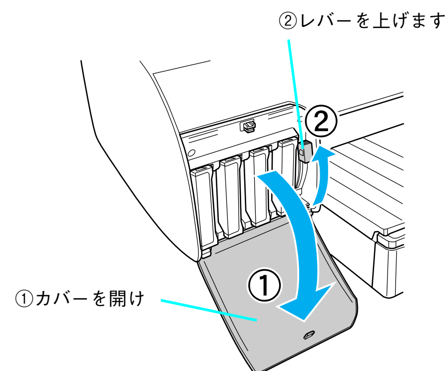
2 **次のメッセージが表示されたら、インクカートリッジ収納ボックス（右）のカバーを開けて、インクレバーを上げます。**

ミギノインクレバーヲ
アゲテクダサイ



3 **次のメッセージが表示されたら、インクカートリッジ収納ボックス（左）のカバーを開けて、インクレバーを上げます。**

ヒダリノインクレバーヲ
アゲテクダサイ

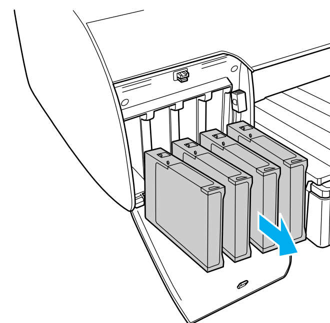


ディスプレイに「インクガタリマセン」と「インクレバーヲカイジョシテクダサイ」が交互に表示された場合、または、ディスプレイに「メンテナンスタンクノアキヨウリョウガタリマセン」と「アタラシイメンテナンスタンクニコウカンシテクダサイ」が交互に表示された場合は、下記をご覧ください。

☞ 本書 140 ページ「操作パネルにエラーメッセージが表示される」

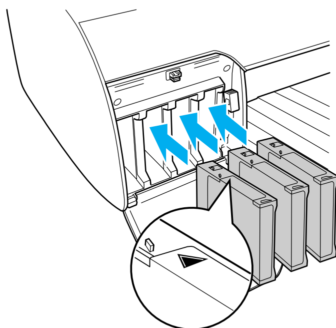
4 **次のメッセージが表示されたら、カートリッジスロットのインクカートリッジを取り外します。**

インクカートリッジヲ
ヌイテクダサイ



5 次のメッセージが表示されたら、コンバージョンカートリッジを #2 ～ #4 のカートリッジスロットにセットします。

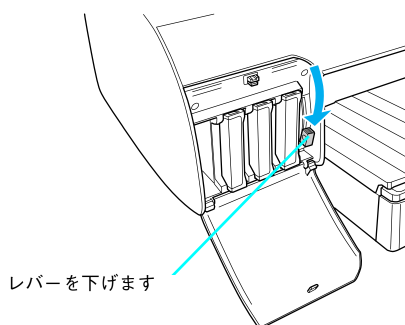
コンバージョンカートリッジ イレル



カートリッジは▲マークを上にして、プリンタ側に向けて奥までしっかり挿入してください。

6 次のメッセージが表示されたら、インクレバーを下げます。

ヒダリノインクレバーヲ サゲテクダサイ



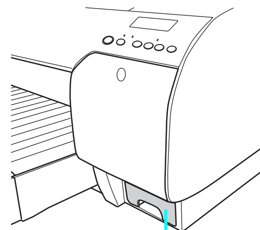
インクレバーを下げると、以下のメッセージが表示され、インクの排出が始まります。

ハイシュツチュウ ○○○%

←「0 ～ 100%」と表示されます

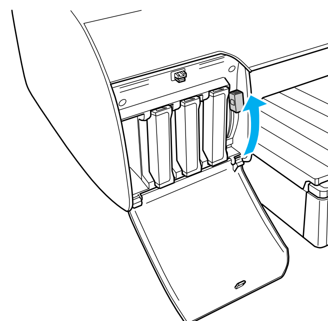
！注意

インクはメンテナンスタンクに排出されます。排出が完了するまでメンテナンスタンクを絶対に引き抜かないでください。引き抜くとインクがこぼれます。



7 次のメッセージが表示されたら、左側のインクレバーを上げます。

ヒダリノインクレバーヲ アゲテクダサイ



参考

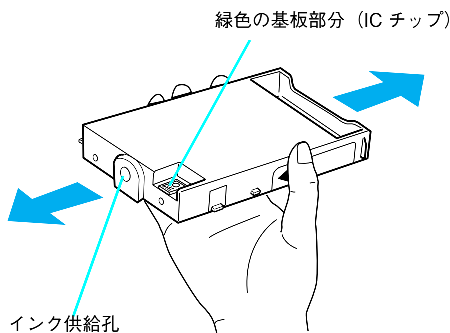
次のメッセージが表示されたら、以下の操作をしてください。

コンバージョンカートリッジ ヌク

① ［ポーズ］ボタンを押します。
② インクレバーを上げた状態でコンバージョンカートリッジを抜きます。
③ 新しいインクカートリッジをセットし、インクレバーを下げます。
④ ［用紙送り］ボタンを数回押して「メンテナンスメニュー　インクセットコウカン」が表示されたら、［パネル設定］ボタンを押します。
⑤ 手順 2 に戻って交換作業を続けてください。

3

8 **新たにセットするインクカートリッジを用意し図のように持って振ります。水平方向に（約５秒ほど）よく振ってください。**

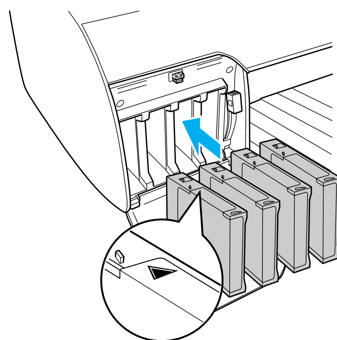


! 注意

- インクカートリッジの緑色の基板部分（IC　チップ）には触らないでください。正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔には触らないでください。インク供給部からインクが漏れることがあります。

9 **次のメッセージが表示されたら、新たにセットするインクカートリッジと、一旦抜いたインクカートリッジ（#2 ～ #4）を左側のインクカートリッジ収納ボックスのスロットにセットし、インクレバーを下げます。**

インクカートリッジヲ イレテ　クダサイ



カートリッジは▲マークを上にして、プリンタ側に向けて奥までしっかり挿入してください。

10 **次のメッセージが表示されたら、左右のインクレバーを下げます。**

サユウノインクレバーヲ サゲテクダサイ

11 **次のメッセージが表示されたら左右のインクレバーを上げます。**

サユウノインクレバーヲ アゲテクダサイ

インクの充てんが始まります。充てんには約 10 ～11 分かかります。インクの充てん中は次のメッセージが表示されます。

インクジュウテンチュウ ○○○%	←「0 ～ 100%」と表示されます

12 **ディスプレイに表示されるメッセージに従って、インクレバーを数回上げたり下げたりします。**

必ずディスプレイに表示されるメッセージに従ってください。メッセージに従わずにインクレバーを上げたり下げたりした場合、インク充てんが正常に行われない可能性があります。必ず守ってください。

ディスプレイに「インサツカノウ」と表示されたら充てんは終了です。

インク情報の更新（PX-6500 のみ）

ブラックインクを交換した場合は必ずプリンタドライバのインク情報を更新してください。更新しないと正常な印刷結果が得られません。

Windows の場合

通常は、印刷時にプリンタドライバが自動でインク情報を取得して、セットされているインクカートリッジに応じた印刷モードで印刷します。



参考

- 「EPSON プリンタウインドウ !3」がインストールされていない場合は、インク残量は表示されません。
- プリンタドライバの［基本設定］画面でインク残量が表示されない場合は、セットしたインクカートリッジの情報（色）を手動で設定する必要があります。詳しくは下記をご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリンタ情報（Windows のみ）」

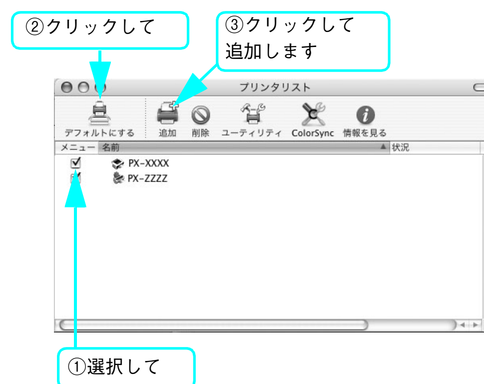
Mac OS 9 の場合

アップルメニューから［セレクタ］を開き、プリンタドライバのアイコンとポートを選択し直してください。選択し直すことで、プリンタドライバがプリンタのインク情報を取得します。



Mac OS X の場合

プリンタ設定ユーティリティを開き、表示されているプリンタ名を削除し、追加し直してください。追加し直すことで、プリンタドライバがプリンタのインク情報を取得します。



インクカートリッジの保管

- 交換したインクカートリッジにインクが残っている場合、インクカートリッジの個装箱に印刷されている有効期限内であれば、再び交換して使用することができます。
- カートリッジは、インクの供給孔部にホコリが付かないように注意して、プリンタと同じ環境下で保管してください。袋などに入れる必要はありません。また、供給孔内部には弁があるため、ふたや栓をする必要はありませんが、供給孔部で周囲を汚さないように注意してください。
- カートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

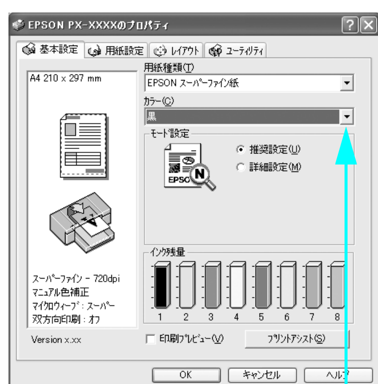
モノクロ印刷の設定

CAD 図面や線画など、黒をくっきりさせるモノクロ印刷を行うときは、プリンタドライバのカラー設定で「黒」を設定します。

1 **プリンタドライバの［基本設定］画面で、［黒］を選択し、各項目を設定します。**

Windows☞ 本書 48 ページ「印刷設定と印刷の開始」
Mac OS 9☞ 本書 54 ページ「印刷設定と印刷の開始」
Mac OS X☞ 本書 61 ページ「印刷設定と印刷の開始」

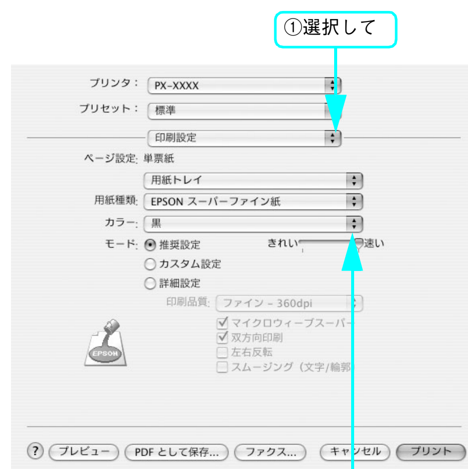
Windows ＜ PX-6500 の場合＞



Mac OS 9 ＜ PX-6500 の場合＞



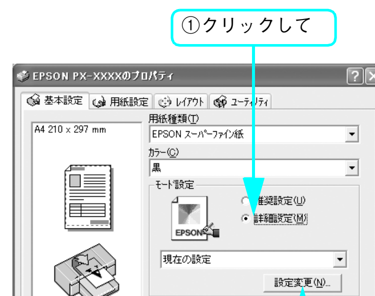
Mac OS X



2 **必要に応じて［詳細設定］を選択し、［設定変更］をクリックします。**

Mac OS X の場合は［詳細設定］をクリックすると［詳細設定］画面が表示されます。

Windows



Mac OS 9 ＜ PX-6500 の場合＞



Mac OS X



選択します

3 以降はカラー印刷と同様の手順で設定をします。

☞ 本書 89 ページ「プリンタドライバによる色調整」

3

モノクロ写真印刷の詳細設定（PX-6500 のみ）

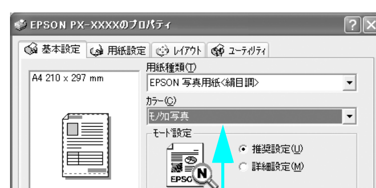
PX-6500 では、プリンタドライバのモノクロ写真印刷用の詳細設定画面を使って、アプリケーションで加工することなく、階調豊かなモノクロ写真印刷が可能です（印刷時に補正を行うだけで、データそのものは変更されません）。

☞ 本書 175 ページ「用紙について」

1 **プリンタドライバの［基本設定］画面で［モノクロ写真］（PX-6500）を選択し、各項目を設定します。**

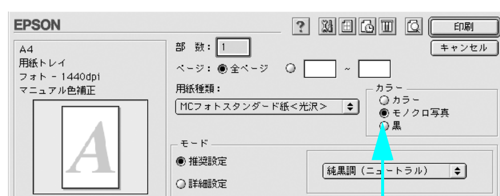
Windows☞ 本書 48 ページ「印刷設定と印刷の開始」
Mac OS 9☞ 本書 54 ページ「印刷設定と印刷の開始」
Mac OS X☞ 本書 61 ページ「印刷設定と印刷の開始」

Windows



選択します

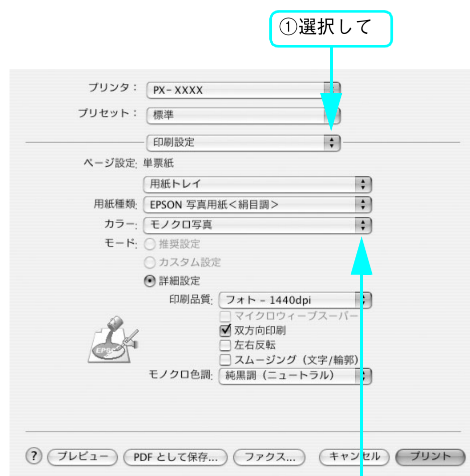
Mac OS 9



選択します

Mac OS X

①選択して

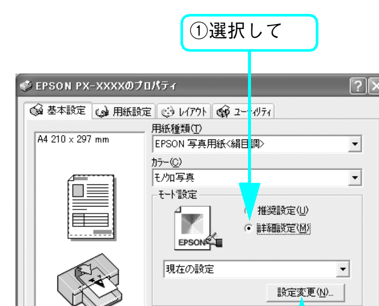


②選択します

2 **［詳細設定］を選択し、［設定変更］をクリックします。**

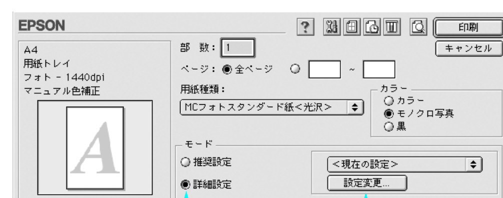
Windows

①選択して



②クリックします

Mac OS 9

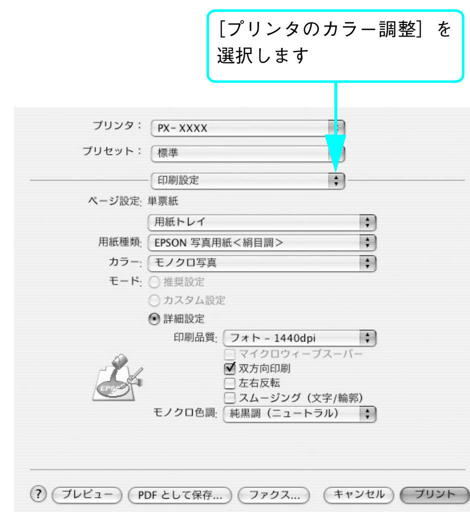


①選択して　　②クリックします

Mac OS X

OS X の場合は、［プリンタのカラー調整］をクリックしてから手順 3 に進みます。

［プリンタのカラー調整］を選択します

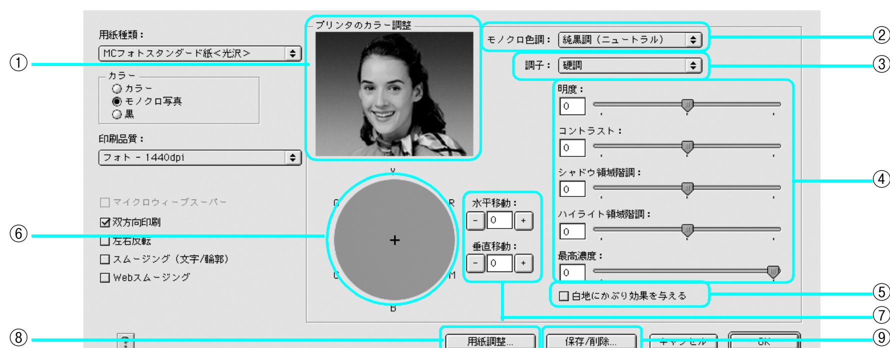


3 各項目を設定します。

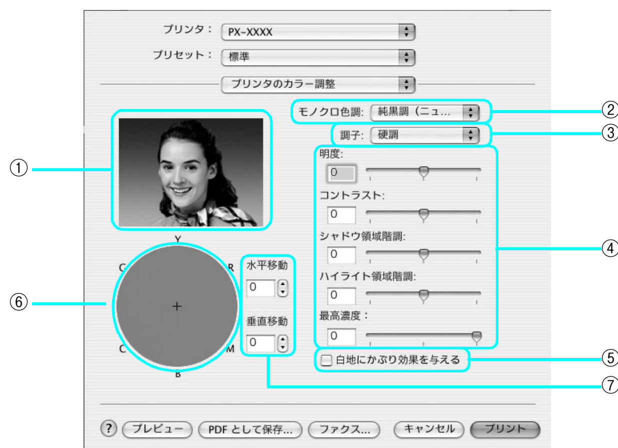
Windows



Mac OS 9



Mac OS X



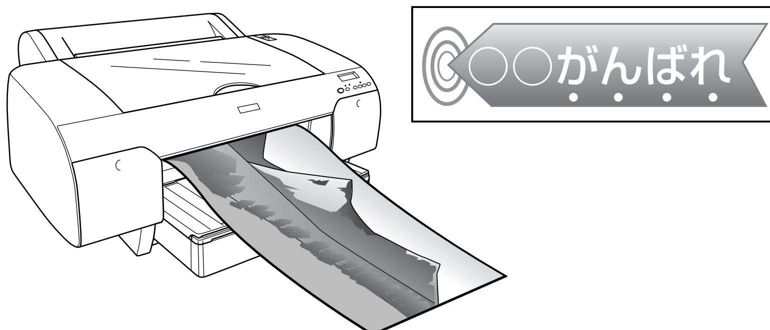
		説明
①	**プレビューウィンドウ**	設定した色調のサンプル画像が表示されます。
②	**モノクロ色調**	代表的な色調が選択できます。 純黒調（ニュートラル）、冷黒調（クール）、温黒調（ウォーム）、セピアから選択します。 より詳細な調整をするには③～⑦を使用します。このとき、「手動設定」の表示になります。
③	**調子**	ガンマ値を変更します。次の項目から選択します。 軟調、標準、やや硬調、硬調、より硬調
④	**詳細設定**	スライドバーを動かして設定します。数値入力もできます。
⑤	**白地にかぶり効果を与える**	チェックボックスをオンにすると、微量のインクを画像全体に付加して印刷することで、白色部分（紙地）と色のある部分との質感の差をなくします。本書の巻頭には、この機能の効果を強調した印刷サンプルが掲載されています。
⑥	**色調**	色調の一覧です。マウスでクリックすると、クリックした部分の色調が設定されます。
⑦	**座標入力**	⑥での座標位置を表示します。数値入力もできます。
⑧	**用紙調整**	エプソン純正専用紙以外の用紙を使用する場合に、この画面で用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて項目を設定します。
⑨	**保存 / 削除**	設定を保存することができます。 • 設定を保存する場合は、［保存 / 削除］をクリックした後、名称を入力して、［保存］をクリックします。 • 保存した設定は、「基本設定」のモード設定で［詳細設定］を選択すると、呼び出すことができます。 • 保存した設定を削除する場合は、［保存 / 削除］をクリックした後、削除したい設定をリストから選択し、［削除］をクリックします。

4 **設定が終わったら、［OK］をクリックします。**

以上で設定は完了です。

長尺印刷（ロール紙へのバナー印刷）

ロール紙を使って、横断幕や垂れ幕、パノラマ写真などを印刷できます。
Microsoft Office などのアプリケーションソフトでも長尺印刷ができます。
詳しくは、ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）の「長尺印刷（ロール紙へのバナー印刷）」をご覧ください。



長尺印刷には、以下の 2 種類があります。

プリンタドライバの［給紙方法］	使用可能なアプリケーションソフト
ロール紙	一般的な文書作成ソフト、画像編集ソフトなど
［ロール紙 長尺モード］	長尺印刷対応ソフト

印刷可能な用紙サイズは、以下の通りです。

	PX-6200S/PX-6500	
用紙幅	203mm ～ 432mm	
用紙長さ *	Windows 2000/XP：最大 15000mm Windows 98/Me：最大 1117.6mm	Mac OS 9：最大 1117.6mm Mac OS X：最大 15240mm

* 長尺印刷対応のアプリケーションソフトを使用すれば、「用紙長さ」以上の印刷も可能です。ただし、実際に印刷可能な長さは、アプリケーションソフトの仕様、プリンタにセットした用紙の長さ、コンピュータの環境などにより変わります。



長尺印刷をする前に、ロール紙が印刷物のサイズ以上残っていることを確認してください。

■ アプリケーションソフトの設定

アプリケーションソフト側で、長尺印刷向けに印刷データの作成と設定をします。アプリケーションソフト側の最大設定可能サイズより、印刷したい用紙のサイズの方が小さい、または同サイズの場合は、希望の用紙サイズを指定します。逆に、印刷したい用紙のサイズがアプリケーションソフトの最大設定可能サイズより大きい場合は、アプリケーションソフト上で設定可能な用紙サイズに縮小して印刷データを作成します。印刷時に、プリンタドライバの［拡大 / 縮小］－［フィットページ］機能（Mac OS X 以外）を使用して拡大印刷します。

Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft PowerPoint での設定と印刷方法については、ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）の「長尺印刷（ロール紙へのバナー印刷）」をご覧ください。

MEMO

4 メンテナンス

ここでは本機を最適の状態でご使用いただくためのメンテナンスなどを説明します。

インクカートリッジの交換

ここでは、インクカートリッジの交換方法を説明します。

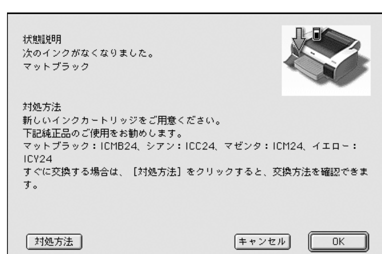
■ PX-6500 でのご注意ー必ずお読みくださいー

PX-6500 でマットブラックとフォトブラックの切り替えをする場合は、通常のインクカートリッジの交換とは手順が異なります。切り替えを行うときは必ず「ブラックインクコンバージョンキット」を使用して、本書 95 ページ「ブラックインク種類変更（PX-6500 のみ）」の手順に従って交換してください。

インクがなくなった / 残り少なくなったときは

インクエンドランプの点滅は、インクが残り少ないことを示しています。また、インクがなくなったときや残り少なくなったときには、コンピュータの画面にメッセージが表示されます。（エプソンプリンタウィンドウ（!3）がインストールされていないと表示されません。）インクがなくなるまで印刷できますが、インクの残りが少なくなったときはできるだけ早くインクカートリッジを交換することをお勧めします。すべてのインクカートリッジのうち 1 個でもインクが終わると印刷ができなくなります。印刷の途中でインクが終わってしまった場合は、ディスプレイにインクなしのアイコンが表示されているインクカートリッジを交換すると印刷を続行できます。







※画面上の［対処方法］をクリックすると交換手順が表示されますので、その表示に従うと簡単に交換できます。

> **参考**
>
> ［プリンタ設定ユーティリティ］は Mac OS X v10.2.X 以前では［プリントセンター］という名称です。
>
> 大量印刷前にインク残量を確認したい場合は、必ず「インク残量のチェック」を行ってください。
>
> ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「インク残量の確認」
>
> 印刷時以外にも以下の場合にインクが消費されます。
>
> - インクカートリッジ装着時
> - 印刷前に定期的に行われるセルフクリーニング時
> - プリントヘッドのクリーニング時

インクカートリッジの種類

本機では、以下のインクカートリッジを使用します。

インクの色	PX-6200S 型番	PX-6500 型番
フォトブラック	-	ICBK36
マットブラック	ICMB24	ICMB24 ※
シアン	ICC24	ICC36
マゼンタ	ICM24	ICM36
イエロー	ICY24	ICY36
グレー	–	ICGY36
ライトシアン	–	ICLC36
ライトマゼンタ	–	ICLM36
ライトグレー	–	ICLGY36

※ PX-6500 でマットブラックを使用するには、マットブラックインクを別途購入してください。
ブラックインクの種類を変更するときはオプション（別売）の「ブラックインクコンバージョンキット」が必要です。

本製品に添付のプリンタドライバは純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。

！注意

- 本製品のプリンタドライバは、本製品対応の純正インクカートリッジを前提に色調整されていますので、本製品対応の純正品以外を使うと印刷品質が低下したり、プリントヘッドの目詰まりやインク漏れなどの故障の原因となる可能性があります。また、インク残量を検出できない場合もあります。
- PX-6500 と PX-6200S とでは、インクの種類が異なりますのでご注意ください。

4

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

⚠注意	
	インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。 目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。
	インクカートリッジを分解しないでください。 分解したカートリッジは使用できません。また、分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
	一度取り付けたインクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
	インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

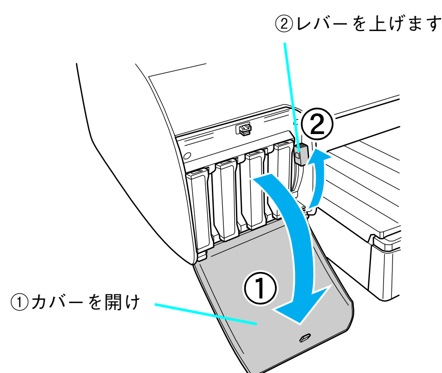
インクカートリッジ交換時のご注意

インクカートリッジを交換する場合は、以下の点にご注意ください。

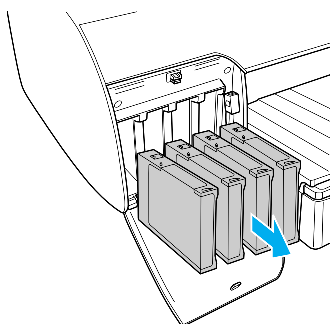
- インクカートリッジにインクを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。また、インクカートリッジは IC チップにインク残量を記憶しているので、インクを補充しても IC チップ内の残量値は書き換わらないため、使用できるインク量は変わりません。
- プリンタの電源がオフの状態でインクカートリッジを交換しないでください。インク残量が正しく検出されず、正常に印刷できません。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インクカートリッジを取り外した状態で、プリンタを放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 交換中はプリンタの電源をオフにしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしていないと印刷できません。
- インク充てん中は、プリンタの電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用済みのインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付いている場合がありますのでご注意ください。
- 入れ替え手順の最後にインクを充てんします（これによりインクを消費します）が、充てんに必要な容量のインクが残っていない場合は、カートリッジを新品に交換する必要があります。このときに新品がないと、プリンタが使用できない状態になります。念のため、交換後に装着するインクカートリッジの予備をあらかじめ用意しておいてください。
- 交換作業が数回目の場合は、メンテナンスタンクの空き容量が不足する可能性があります。特に、短期間で頻繁に交換すると、メンテナンスタンク内のインクが蒸発しないため、メンテナンスタンクがすぐにいっぱいになってしまいます。空き容量が足りない場合は新品に交換する必要があるため、あらかじめメンテナンスタンクの予備を用意しておいてください。

インクカートリッジの交換手順

1 **左側のインクカートリッジ収納ボックスのカバーを押してカバーを開け、インクレバーを上げます。**



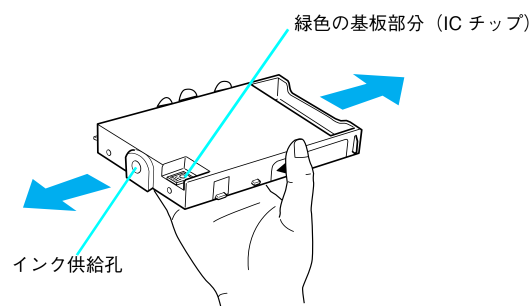
2 **カートリッジスロットから交換するインクカートリッジを外します。**



!注意

インク供給部からインクが漏れることがあります。手や服を汚さないように注意してください。

3 **インクカートリッジを袋から取り出し、図のように持って振ります。水平方向に（約５秒ほど）よく振ってください。**



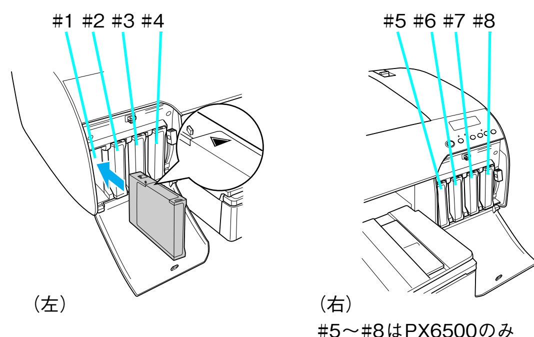
!注意

- インクカートリッジの緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔には触らないでください。インク供給部からインクが漏れることがあります。

4

4 カートリッジスロットにインクカートリッジを取り付けます。

色によって装着するスロットが決まっています。図と表に従って装着してください。



（左）　（右）
#5～#8はPX6500のみ

PX-6200S

＃1	＃2	＃3	＃4
マットブラック	シアン	マゼンタ	イエロー

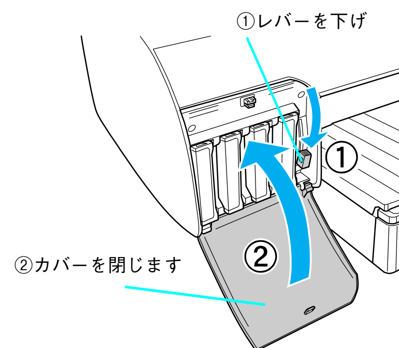
PX-6500

＃1※	＃2	＃3	＃4
フォトブラック / マットブラック	シアン	マゼンタ	イエロー
＃5	**＃6**	**＃7**	**＃8**
グレー	ライトシアン	ライトマゼンタ	ライトグレー

- インクカートリッジの▲マークを上にして、プリンタ側に向けて挿入します。
- インクカートリッジはスロットの奥までしっかり挿入してください。インクカートリッジが挿入されると、操作パネルのインクエンドランプが消灯しますので、インクエンドランプを確認してください。

※＃1のスロットはフォトブラック、マットブラックの交換ができます。（PX-6500のみ）
色の種類を切り替えるときは一旦プリンタのインク経路のクリーニングが必要となります。
☞ 本書95ページ「ブラックインク種類変更（PX-6500のみ）」

5 インクレバーを下げ、インクカートリッジ収納ボックスのカバーを閉じます。



レバーを押し下げ、カバーが固定されるまで閉じてください。PX-6500は左右とも行います。印刷の途中でインクカートリッジを交換した場合は、印刷を再開してください。

参考

インクカートリッジの回収にご協力ください

弊社は、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取扱い店に設置し、使用済みインクカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、最寄りの回収ポストまでお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。
最寄りの回収ポスト設置店舗については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）をご覧ください。

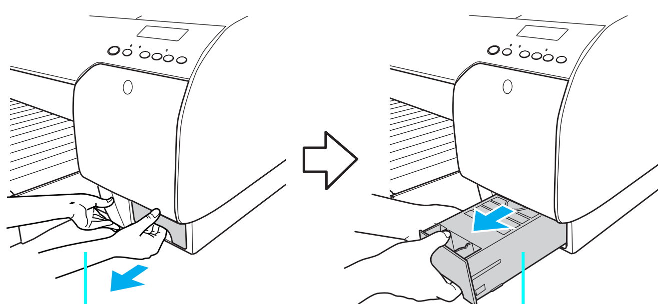


メンテナンスタンクの交換

ディスプレイに「メンテナンスタンク　コウカン」と表示された場合は、メンテナンスタンクを交換してください。
本機で使用できるメンテナンスタンクの当社純正品は、以下の通りです。

名称	型番
メンテナンスタンク	PXMT2

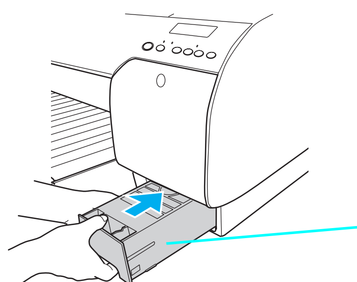
メンテナンスタンクの取り出し



インクカートリッジ収納ボックスの下部に右手の親指を当て、他の指をメンテナンスタンクの穴に入れて引いてください。

メンテナンスタンクが傾かないように、左手をメンテナンスタンクの下に添えて取り出します。

メンテナンスタンクのセット



新しいメンテナンスタンクをセットする際、緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作しなくなるおそれがあります。

メンテナンスタンクのリサイクルについて

弊社では環境保全活動の一環として、使用済メンテナンスタンクのリサイクル、再資源化を行っています。「使用済みカートリッジ回収ポスト」を回収協力販売店に設置し、集まった使用済みメンテナンスタンクを定期的に回収しています。ぜひ回収ポストに入れてくださいますようご協力をお願いいたします。

カッターの交換

用紙がきれいに切り取れなくなったり、カット部に毛羽立ちなどが発生したら、カッターを交換してください。本機で使用できるカッターの当社純正品は、以下の通りです。

名称	型番
ペーパーカッター替え刃	PXSPB1

！注意

- カッター交換作業は短時間で行ってください。プリントヘッドがカッター交換位置にあるままで放置すると、ヘッドが目詰まりする原因となります。
- カッター刃を傷付けないように取り扱ってください。落下や硬い物に当たると刃が欠けることがあります。

1 **プリンタの電源がオンになっていることを確認します。**

2 **［パネル設定］ボタンを押してパネル設定モードに入り、プリンタをカッター交換モードにします。**

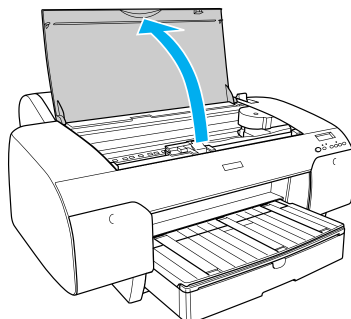
ディスプレイ表示

プリンタセッテイ	最初の設定メニューです
↓［用紙送り］ボタンを数回押します	
メンテナンスメニュー	
↓［パネル設定］ボタンを押します	
メンテナンスメニュー カッターコウカン	←最初の設定項目が表示されます
↓［パネル設定］ボタンを押します	
カッターコウカン ジッコウ	
↓［パネル設定］ボタンを押します	
トップカバーヲアケテ コウカンラベルヲミテクダサイ	

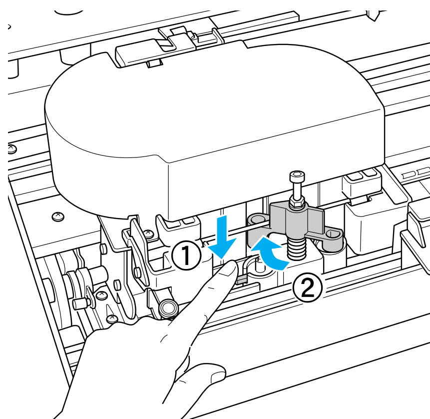
3 トップカバーを開けます。

カッター交換位置までプリントヘッドが移動し、交換位置で停止しています。

ラベルヲミナガラ カッターコウカンシテクダサイ



4 ①カッター押さえのツマミを軽く押しながら、②カッター押さえのレバーを図の方向に回転させます。

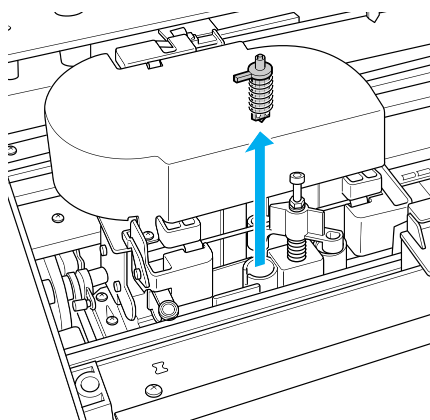


!注意	カッターホルダにはバネが組み込まれています。カッター押さえのツマミを強く押したり、急に離すとカッターが飛び出すおそれがありますので注意してください。また、奥まで押し込むとカッターの刃がプリンタ内部を傷付けるおそれがありますので、軽く押すようにしてください。

5 カッターを取り出します。

取り出したカッターを、プリンタ内部に落とさないように注意してください。

⚠注意	カッター取り扱い時には、カッターの刃でけがをしないように十分に注意してください。なお、子供の手に触れないようにご注意ください。



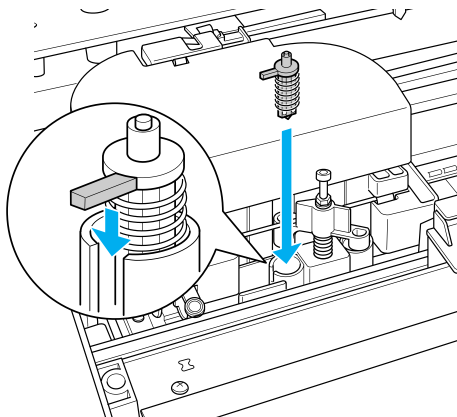
4



使用済みのカッターは、袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

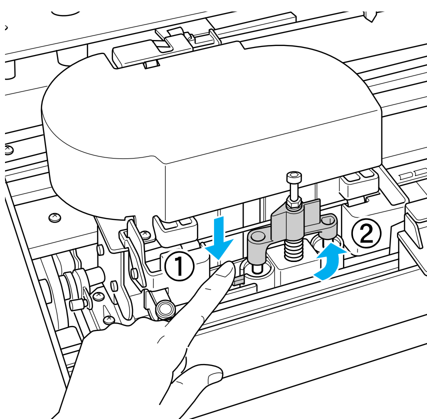
6 **新しいカッターを箱から取り出し、カッターを図のように取り付けます。**

ガイドに沿って奥まで差し込みます。



カッターホルダに組み込まれているバネを飛ばさないように取り付けてください。

7 **①カッター押さえのツマミを軽く押しながら、②カッター押さえのレバーを元の位置に戻します。**



!注意

- カッターホルダにはバネが組み込まれています。カッター押さえのツマミを強く押したり、急に離すとカッターが飛び出すおそれがありますので注意してください。また、奥まで押し込むとカッターの刃がプリンタ内部を傷付けるおそれがありますので、軽く押すようにしてください。
- カッター押さえのレバーが元の位置に戻っていることを確認してください。レバーが戻っていないと用紙をカットできません。

8 **トップカバーを閉じます。**

トップカバーヲ
トジテクダサイ

プリントヘッドが右端に移動します。
以上でカッター交換作業は終了です。
カッター交換が終了したら、ノズルチェックパターン印刷をして目詰まりしてないことを確認してください。
☞ 本書 121 ページ「ノズルチェック」

プリントヘッドの調整

白い線が入る、印刷が汚いなどの印刷状態の場合はプリントヘッドの調整を行う必要があります。本機には、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷結果を得るために、以下のようなメンテナンス機能があります。

手動クリーニング機能

印刷の状況に応じて、手動でクリーニングを行います。

調整項目	内容
ノズルチェック	ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドのノズルが目詰まりしていないか確認します。 • ドライバユーティリティから • MAXART リモートパネルから • プリンタから
ヘッドクリーニング	印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。 • ドライバユーティリティから • MAXART リモートパネルから • プリンタから
パワークリーニング	ヘッドクリーニングを数回繰り返してもノズルが詰まっている場合に、より強力なクリーニングを行います。 • プリンタから • MAXART リモートパネルから
オートクリーニング	ノズルチェックパターンを印刷とヘッドクリーニングを自動的に行います。 • MAXART リモートパネルから

本機が自動的に行うクリーニング機能（自動メンテナンス機能）

本機は、自動的に以下のクリーニングを行っています。

セルフクリーニング	プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にすべてのインクを微量吐出してノズルの乾燥を防ぐ機能です。電源を ON にしたときや印刷を開始するときなどに行われます。
キャッピング	プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。プリントヘッドが右端に位置しているときはキャッピングされています。

設定メニューでのクリーニング機能

本体操作パネルの「設定メニュー」でノズルチェック時の動作を設定します。

オートクリーニング	［プリンタセッテイ］メニューの［オートクリーニング］を ON にしておくと、ノズルチェックパターン印刷後、ノズルが目詰まりしている場合に自動的にヘッドクリーニングを開始します。 お買い上げ時は「ON」に設定されています。
オートノズルチェック	印刷データを受信後、印刷開始前に毎回自動的にノズルチェックパターンを印刷するかどうかを設定します。 ［オートクリーニング］が［ON］に設定されている場合にのみ有効です。 お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

プリントヘッドの位置調整機能

手動でプリントヘッドのズレを修正します。

ギャップ調整	印刷した画像が荒れている、ぼやけた印象になる場合は、ギャップ調整でプリンタヘッドの位置を調整できます。 • ドライバユーティリティから • MAXART リモートパネルから • プリンタから



MAXART リモートパネルは、以下の方法で起動します。

Windows の場合

- デスクトップ上のアイコンをダブルクリックする
- ［スタート］メニューから［プログラム］または［すべてのプログラム］－［MAXART リモートパネル］－［MAXART リモートパネル］を選択する
- プリンタドライバの［ユーティリティ］画面で「MAXART リモートパネル」をクリックする

Mac OS 9 の場合

- デスクトップ上のアイコンをダブルクリックする
- Applications ］フォルダを開き、［MAXART リモートパネル］アイコンをクリックする

※ プリンタドライバからは MAXART リモートパネルを起動できません。

Mac OS X からの起動方法

- デスクトップ上のアイコンをダブルクリックする
- ［Applications］フォルダを開き、［MAXART リモートパネル］アイコンをクリックする
- ［EPSON Printer Utility］アイコンをダブルクリックし、［MAXART リモートパネル］アイコンをクリックする

MAXART リモートパネルからの操作の詳細については、MAXART リモートパネルを起動した画面にある［ヘルプ］をクリックし、ヘルプをご覧ください。

ノズルチェック

ノズルチェックとは、プリントヘッド[*1]のノズル[*2]が目詰まりしているかを確認するためのパターンを印刷する機能です。ノズルチェックパターンの印刷がかすれたり、すき間が空く場合は、ヘッドクリーニングを実行して、目詰まりを除去してください。

*1　プリントヘッド：用紙にインクを吹き付けて印刷する部分。外部からは見えない位置にある。

*2　ノズル：インクを吐出するための、非常に小さな孔（あな）。

参考　インクエンドランプが点灯中は実行できません。

プリンタドライバから行う場合

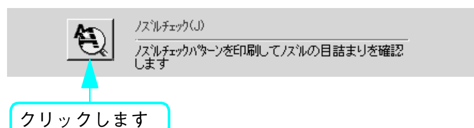
ここでは Windows を例に説明します。

1　**A4 サイズ以上のエプソン純正専用紙をセットします。**

> **参考**
> - 両面上質普通紙<再生紙>の A3、写真用紙<光沢>、Velvet Fine Art Paper、UltraSmooth Fine Art Paper は、用紙トレイからの給紙はできません。
> - 使用する用紙に合わせて、給紙装置も正しく設定してください。

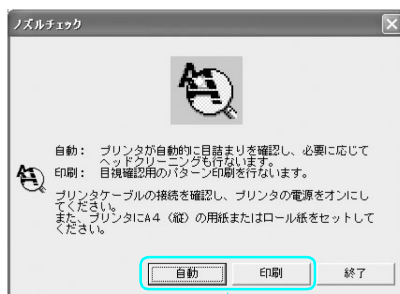
2　**プリンタドライバの［ユーティリティ］画面を開きます。**

3　**［ノズルチェック］をクリックします。**



4　**［自動］または［印刷］をクリックします。**

ノズルチェックパターンが印刷されます。

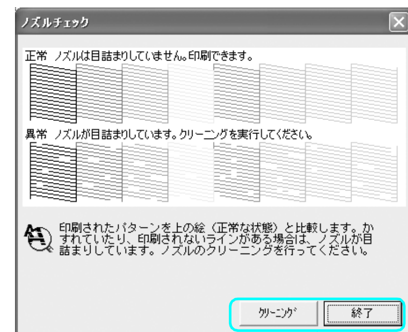


［自動］をクリックした場合は、ノズルチェックパターン印刷後、ノズルが目詰まりしていると自動的にクリーニングします。これで手順は完了です。

［印刷］をクリックした場合は、手順 5 へ進みます。

5　**印刷されたノズルチェックパターンの線がかすれたり消えたりしていないかを確認して、問題がない場合は［終了］を、問題があった場合は［クリーニング］をクリックします。**

画面は機種によって異なることがあります。



ノズルチェックパターン印刷直後に、印刷またはクリーニングを行う場合は、ノズルチェックパターン印刷が完全に終了していることを確認してから実行してください。

!注意

連続して 3 回クリーニングを実行しても目詰まりが改善されず、4 回目のクリーニングを実行すると、パワークリーニングまたは通常のクリーニングの選択画面が操作パネルに表示されます。
「パワークリーニングヲジッコウ」を選択すると、インク残量を自動的にチェックします。一定量以下の場合は、クリーニングを中止します。
「パワークリーニングヲジッコウ」を選択しない場合は、通常のクリーニングが実行されます。
また、パワークリーニングを実行するときは、レバー操作があるので、パネルのメッセージに従ってレバーの上げ下げをしてください。
☞ 本書 127 ページ「パワークリーニング」
パワークリーニングを行っても目詰まりが解消されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置してください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解する場合があります。
それでも改善されない場合は、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。

本体の操作パネルで行う場合

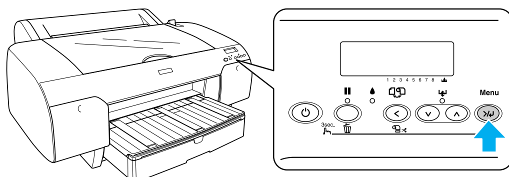
1 A4 サイズのエプソン純正専用紙をセットします。

> **参考**
> - 両面上質普通紙＜再生紙＞の A3、写真用紙＜光沢＞、Velvet Fine Art Paper、UltraSmooth Fine Art Paper は、用紙トレイからの給紙はできません。
> - 使用する用紙に合わせて、給紙装置も正しく設定してください。

2 ［用紙選択］ボタン（<）を押して、セットした用紙に合わせて用紙種類を選択します。

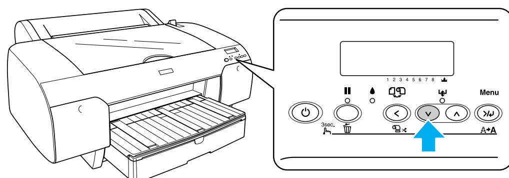
3 ［パネル設定］ボタン（Menu）を押して、パネル設定モードに入ります。

プリンタセッテイ



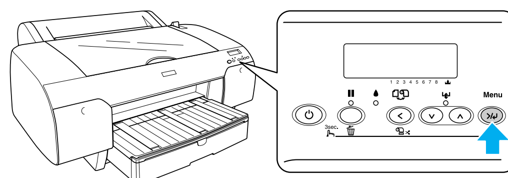
4 ［用紙送り］ボタン（∨） を 1 回押して「テストインサツメニュー」が表示されたら、［パネル設定］ボタン（Menu） を押します。

テストインサツメニュー



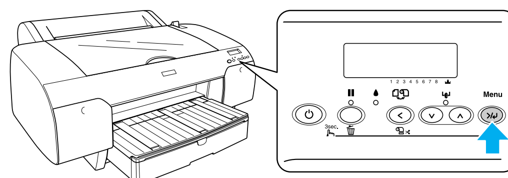
5 ディスプレイの 2 段目に「ノズルチェックパターン」が表示されたことを確認し、［パネル設定］ボタン（Menu）を押します。

テストインサツメニュー
ノズルチェックパターン



6 「インサツ」と表示されたら、［パネル設定］ボタン（Menu）を押します。

ノズルチェックパターン
インサツ



7 印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

＜良い例＞	＜悪い例＞
ノズルチェックパターンが欠けていません。ノズルは目詰まりしていません。	ノズルチェックパターンが欠けています。ノズルが目詰まりしています。「ヘッドクリーニング」を行ってください。 本書 125 ページ「ヘッドクリーニング」

4

！注意

連続して 3 回クリーニングを実行しても目詰まりが改善されず、4 回目のクリーニングを実行すると、パワークリーニングまたは通常のクリーニングの選択画面が操作パネルに表示されます。
「パワークリーニングヲジッコウ」を選択すると、インク残量を自動的にチェックします。一定量以下の場合は、クリーニングを中止します。
「パワークリーニングヲジッコウ」を選択しない場合は、通常のクリーニングが実行されます。
また、パワークリーニングを実行するときは、レバー操作があるので、パネルのメッセージに従ってレバーの上げ下げをしてください。
☞ 本書 127 ページ「パワークリーニング」
パワークリーニングを行っても目詰まりが解消されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置してください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解する場合があります。
それでも改善されない場合は、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。

ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、すき間が空くようになったら、次の手順に従ってヘッドクリーニングしてください。

!注意

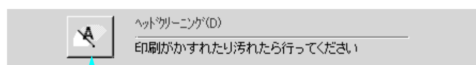
- ヘッドクリーニングはすべてのインクカートリッジのインクを同時に使います（モノクロ印刷などでブラック系のインクのみを使用している場合でも、ヘッドクリーニングをするときはカラーのインクも消費します）。
- 文字がかすれたり、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、必要ありません。
- 厚紙をセットした状態でヘッドクリーニングを実行することはできません。
- ヘッドクリーニングをした後は、必ずノズルチェックパターン印刷などで印刷結果を確認してください。
- ヘッドクリーニングは、インクエンドランプが点滅または点灯時には行えません。まずインクカートリッジを交換してください（クリーニングに必要なインクが残っている場合は、本体の操作パネルからヘッドクリーニングができる場合があります）。
  ☞ 本書 110 ページ「インクカートリッジの交換」

■ プリンタドライバから行う場合

ここでは Windows を例に説明します。

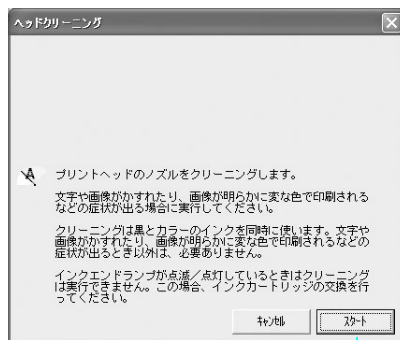
1 プリンタドライバの［ユーティリティ］画面を開きます。

2 ［ヘッドクリーニング］をクリックします。



3 ［スタート］をクリックします。

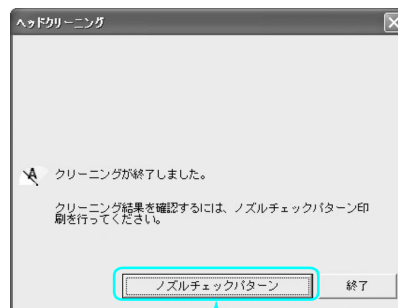
ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約 1 分間続きます。



次の画面が表示されたら、ヘッドクリーニングは終了です。

4 ［ノズルチェックパターン］をクリックし、印刷結果を確認します。終了する場合は［終了］をクリックします。

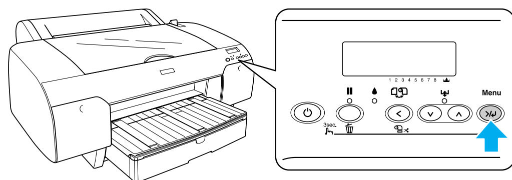
☞ 本書 121 ページ「ノズルチェック」



4

本機の操作パネルで行う場合

1 **印刷可能な状態で本機の［パネル設定］ボタンを3秒以上押します。**



3秒以上押します

プリンタのポーズランプが点滅し、ヘッドクリーニング（約1分）が始まります。ポーズランプが消灯すれば、クリーニングは終了です。

2 **ノズルチェックパターン印刷を実行し、印刷結果を確認します。**

ノズルチェックパターンが欠けていないか確認します。

☞ 本書121ページ「ノズルチェック」

！注意

連続して3回クリーニングを実行しても目詰まりが改善されず、4回目のクリーニングを実行すると、パワークリーニングまたは通常のクリーニングの選択画面が操作パネルに表示されます。

「パワークリーニングヲジッコウ」を選択すると、インク残量を自動的にチェックします。一定量以下の場合は、クリーニングを中止します。

「パワークリーニングヲジッコウ」を選択しない場合は、通常のクリーニングが実行されます。

また、パワークリーニングを実行するときは、レバー操作があるので、パネルのメッセージに従ってレバーの上げ下げをしてください。

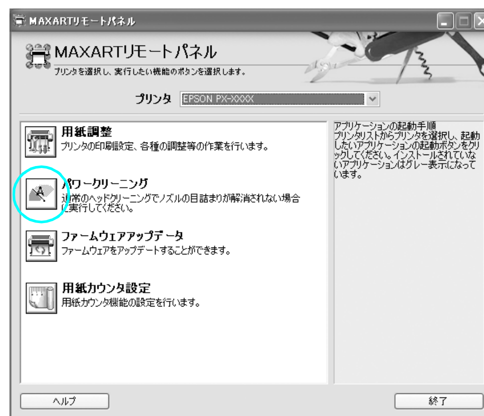
☞ 本書127ページ「パワークリーニング」

パワークリーニングを行っても目詰まりが解消されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置してください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解する場合があります。

それでも改善されない場合は、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。

参考

「MAXARTリモートパネル」で「パワーヘッドクリーニング」を選択しても実行されます。



☞「ユーザーズガイド」（CD-ROM収録）「ユーティリティの使い方」

パワークリーニング

ヘッドクリーニングを数回繰り返してもノズルが詰まっている場合は、以下の手順でパワークリーニングを行ってください。

パワークリーニングには 2 つの方法があります。

- 本機の操作パネルで行う場合
- MAXART リモートパネルで行う場合
  ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「パワークリーニング」

！注意 パワークリーニング中は、プリンタから離れないでください。操作パネルの指示に従ってインクレバーの上げ下げが必要です。

参考 プリンタの電源をオンにすると、操作パネルに「パワークリーニング　N　ジッコウシマスカ？　Y」と表示されることがあります。このメッセージは前回のパワークリーニングから 20 日以上経過したり、30 日以上プリンタを使用しなかったときなどに表示されます。パワークリーニングすることをお勧めします。特にプリンタを長期間使用しなかったときは、パワークリニーングしてください。

本機の操作パネルで行う場合

1 **［パネル設定］ボタン（ ）を押して、パネル設定モードに入ります。**

ディスプレイ表示

プリンタセッテイ

2 **［用紙送り］ボタン（ / ）を数回押して「メンテナンスメニュー」が表示されたら、［パネル設定］ボタン（ ）を押します。**

メンテナンスメニュー

3 **［用紙送り］ボタン（ / ）を数回押して「パワークリーニング」が表示されたら、［パネル設定］ボタン（ ）を押します。**

パワークリーニング

4 **「ジッコウシマスカ？」と表示されたら、［パネル設定］ボタン（ ）を押します。**

パワークリーニング N ジッコウシマスカ？ Y

パワークリーニングが始まります。ディスプレイに「シバラクオマチクダサイ xx%」とクリーニングの進行状況が表示されます。パワークリーニングは約 5 分かかります。

5 **ディスプレイに表示されるメッセージに従って、左右のインクレバーを数回上げたり下げたりします。**

ポーズランプが消灯すれば、パワークリーニングは終了です。

6 **ノズルチェックパターン印刷を実行し、印刷結果を確認します。**

ノズルチェックパターンが欠けていないか確認します。

☞ 本書 121 ページ「ノズルチェック」

自動メンテナンス機能

本機には、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷品質を得るための「セルフクリーニング機能」と「キャッピング機能」があります。

セルフクリーニング機能

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、プリンタの電源投入時（ウォーミングアップ時）などに定期的に行われます（インクカートリッジすべてのインクを微量吸引して、ノズルの乾燥を防ぎます）。

- セルフクリーニング中に［電源］ボタンを押しても、クリーニングが終了するまで電源はオフになりません。クリーニング中はプリンタの電源プラグを抜かないでください。

キャッピング機能

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。キャッピングは、以下のときに実行されます。

- 印刷終了後（印刷データが途絶えて）、数秒経過したとき
- 印刷停止状態になったとき

プリントヘッドが右端にあれば、キャッピングされています。

- キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください。プリントヘッドが右端に位置していない場合（キャッピングされていない場合）は、一度、プリンタの電源をオン / オフしてください。プリンタの［電源］ボタンをオフにすることによって、確実にキャッピングされます。
- 用紙が詰まったときやエラーが起こったときなど、キャッピングされていないまま電源をオフにした場合は、再度電源をオンにしてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われますので、キャッピングを確認した後で電源をオフにしてください。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。
- プリンタの電源がオンの状態で、電源コードをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落とさないでください。キャッピングされない場合があります。

プリントヘッドのギャップ調整

画像にズレがあるなどの印刷状態の場合はギャップ調整を行ってください。ギャップ調整とは、印刷時のプリントヘッドのズレを修正する作業です。

ギャップ調整には 3 つの方法があります。

- プリンタドライバで行う場合
- MAXART リモートパネルで行う場合
- 本機の操作パネルで行う場合

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリントヘッドのギャップ調整」

ギャップ調整は通常はプリンタドライバから自動で行ってください。それでも印刷結果が改善されない場合にはMAXART リモートパネルから自動で行ってください（コンピュータやソフトウェアが手元にない場合は、本機の操作パネルから手動でギャップ調整ができます）。

参考
- ギャップ調整は、A2 サイズの用紙で行った場合約 9 分かかります。
- A2 より小さいサイズの用紙でもギャップ調整できます。ただし、ギャップ調整はセットした用紙幅の分だけ行われるため、A2 サイズの用紙を使用するとプリンタの印刷可能領域の全域でギャップ調整できます。そのため、A2 サイズ幅以上の用紙の使用をお勧めします。

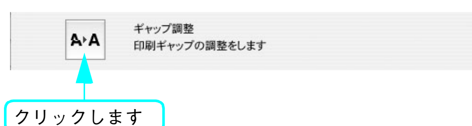
プリンタドライバで行う場合

1 A2 サイズの用紙をセットします。

2 プリンタドライバの「ユーティリティ」画面を表示します。

3 ［ギャップ調整］をクリックします。

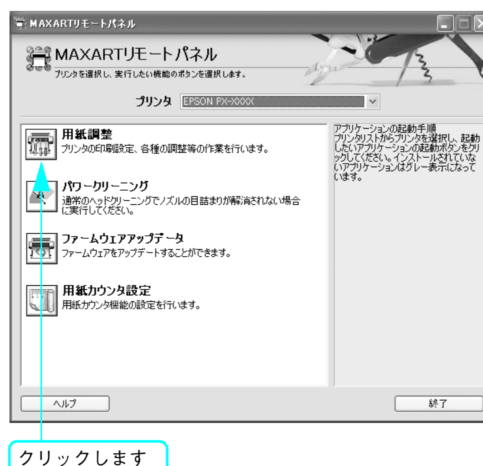
画面の表示に従ってギャップ調整を行います。



MAXART リモートパネルで行う場合

1 A2 サイズの用紙をセットします。

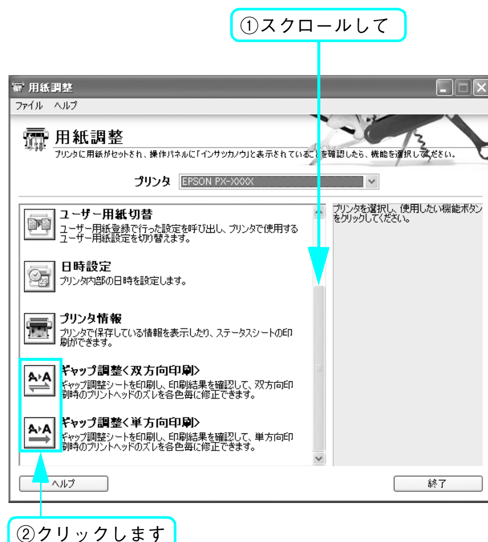
2 MAXART リモートパネルの画面で、[用紙調整] をクリックします。



4

3 ［ギャップ調整］をクリックします。

目的に応じて選択し、画面の表示に従ってギャップ調整を行います。



参考

双方向印刷は印刷速度を早くしたい場合に使用します。
単方向印刷は画質を重視する印刷に向いています。

排紙 / 給紙ローラのクリーニング

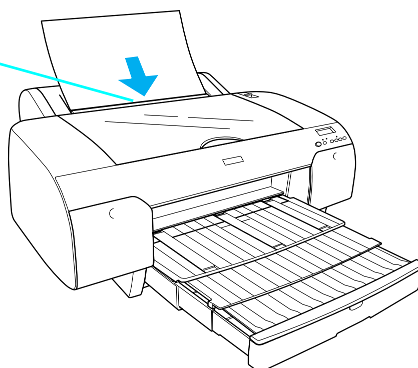
印刷後の用紙にローラの汚れが付いたときは、以下の手順に従って、普通紙を給排紙してローラの汚れをふき取ってください。
ここでは手差し給紙を例にして説明します（用紙カセットからの給紙の場合でも、同様のクリーニングが可能です）。

1 **プリンタの電源をオンにします。**

2 **A2 サイズの普通紙を 1 枚セットします。**

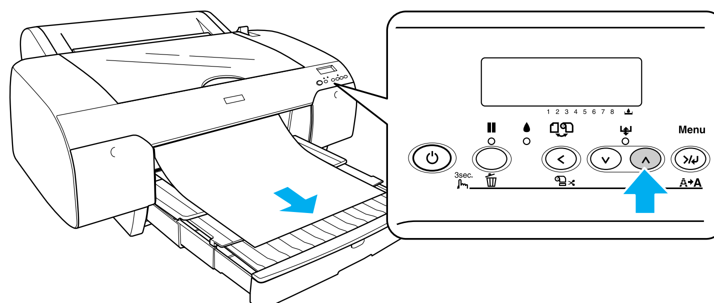
☞ 本書 20 ページ「用紙のセット」

目盛りに合わせて垂直にセットします。



3 **［用紙送り］ボタン（∧）を押します。**

用紙が排紙されます。



4 **手順 2 ～ 3 までの操作を 2、3 回繰り返します。**

以上で、ローラのクリーニングは終了です。

4

プリンタ本体のお手入れ

プリンタをいつでも良い状態でご使用できるように、定期的（1ヵ月に1回程度）にプリンタのお手入れをしてください。

本体が汚れたときは

1. **プリンタから用紙を取り除きます。**

2. **プリンタの電源をオフにして、ディスプレイの表示が消えてから電源プラグをコンセントから抜きます。**

3. **柔らかい布を使って、ホコリや汚れを注意深く払います。**
   汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってからふいてください。その後柔らかい布で水気をふいてください。

⚠注意　プリンタ内部に水気が入らないように、注意してふいてください。プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。

！注意　ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。

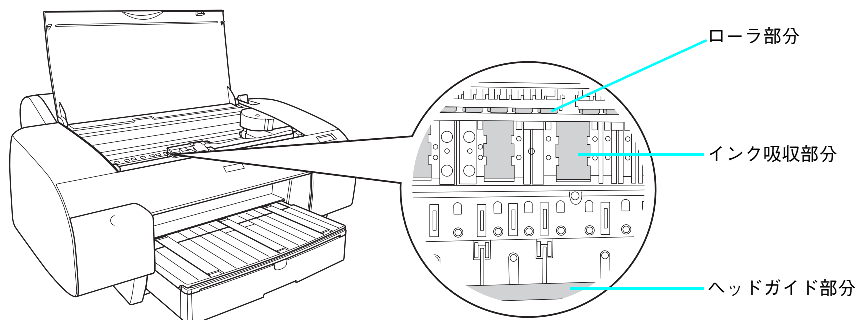
本体内部のクリーニング

1. **電源をオフにして、ディスプレイの表示が消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2. **コンセントを抜いたあと、1分程放置します。**

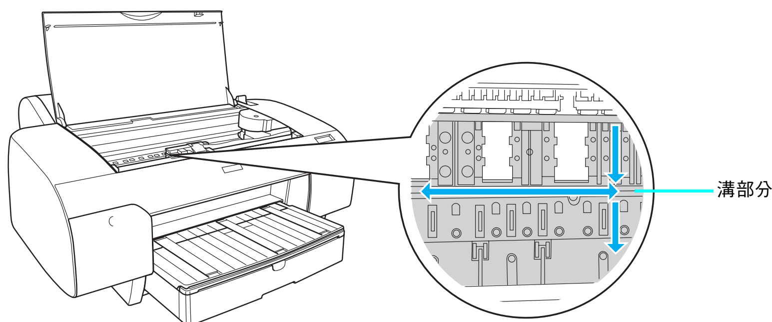
⚠注意　プリンタ内部に水滴が入らないようにしてください。プリンタ内部が濡れたり、異物が混入したりするとプリンタ品質が低下するだけでなく電気回路がショートするおそれがあります 。

！注意　クリーニング時、下図の3箇所には絶対に触れないでください。印刷物の汚れなどの原因になります。

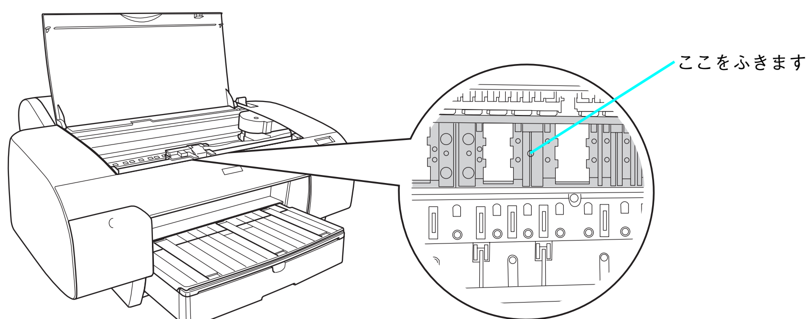


3 **トップカバーを開け、柔らかい布（ウエスなど）を使って、ホコリや汚れをふき取ります。**

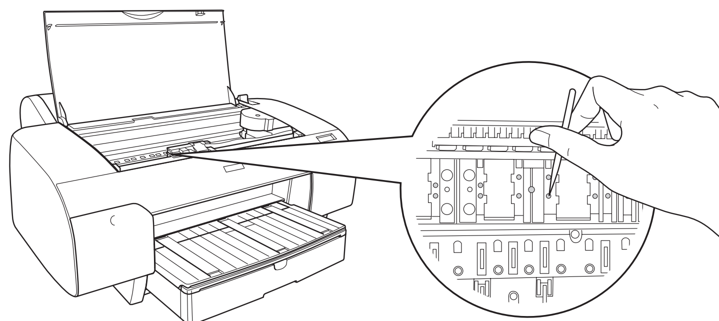
汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってからふいてください。そして、最後に乾いた柔らかい布で水気をふいてください。
下図のグレーの部分を丁寧にふきます。汚れを拡散させないために、下図の矢印の方向でふき取ってください。



4 **印刷時に用紙の裏が汚れるような場合は、プラテン（図のグレー部分）を丁寧にふきます。**



5 **プラテン部に紙粉（白い粉のようなもの）が詰まっている場合は、爪楊枝のような先が細いもので中に押し込みます。**



4

プリンタの移動・輸送・保管

移動の準備

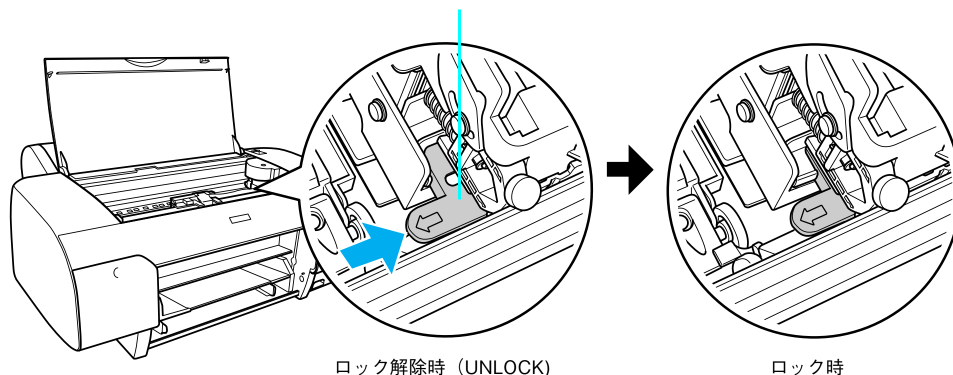
1 電源をオンにし、用紙セットレバーを手前に戻します。

2 左右のインクレバーを上げます。

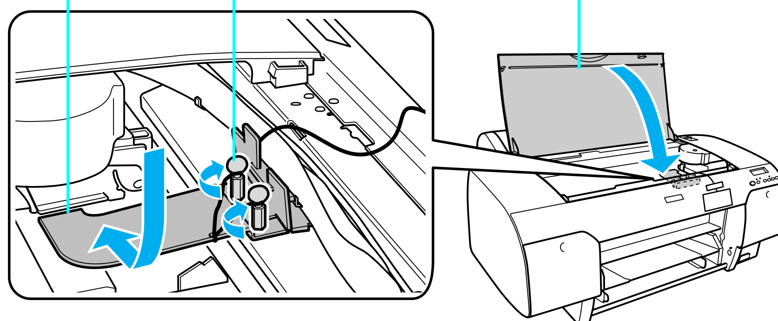
3 電源をオフにして、プリンタの電源が切れたことを確認してから電源コードなどのケーブル類をすべて取り外します。

4 スピンドルを取り外します。

5 トップカバーを開け、プリントヘッド固定用ロックを右側に押してプリントヘッドを固定します。



6 キャリッジ固定版を取り付けてネジで固定し、トップカバーを閉じます。

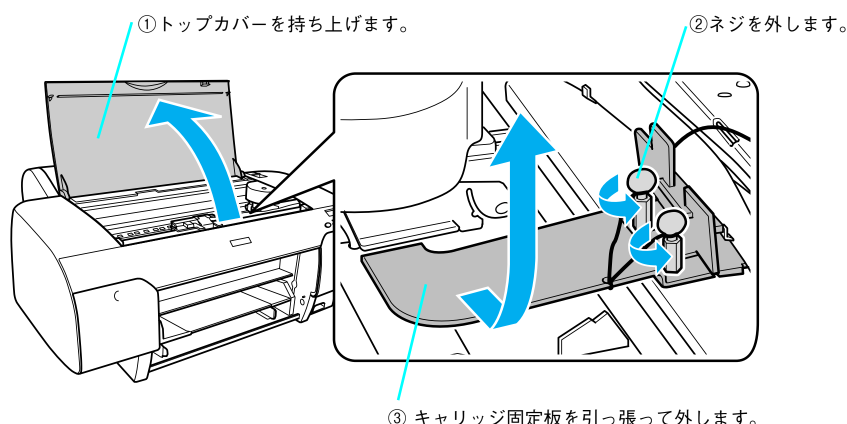


移動後の手順

移動後は以下の手順で本機を使用可能な状態にしてください。

1 **設置場所に適した場所を確認します。**

2 **キャリッジ固定板を取り外します。**



3 **プリントヘッド固定用ロックを解除します。**

セットアップガイド「1. 保護材を取り外して付属品を取り付けます」

4 **電源ケーブルを取り付けます。**

セットアップガイド「1. 保護材を取り外して付属品を取り付けます」

5 **左右のインクレバーを下げ、プリントヘッドの目詰まりがないかをチェックします。**

セットアップガイド「2. 用紙をセットして、プリンタに異常がないかを確認します」

6 **ギャップ調整を行います。**

本書 129 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」

水平な状態で移動させてください。プリンタ本体を傾けたり立てかけたり、上下を逆にしないでください。プリンタ内部でインクが漏れるおそれがあります。また、移動後の正常な動作が保証できません。

輸送の方法

輸送の際は、震動や衝撃からプリンタ本体を守るために、保護材や梱包材を使用して購入時と同じ状態に梱包する必要があります。上記の「移動の準備」を参照しながら、プリンタを移動できる状態にします。その後、プリンタ本体に振動や衝撃を与えない状態に梱包して輸送します。

プリンタの保管

プリンタを保管するときは、インクカートリッジを取り付けたまま、水平な状態で保管してください。

> **！注意**　プリンタは傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態で保管してください。

プリンタを長期間使用しない場合は

プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。

ヘッドの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷していただくことをお勧めします。また、印刷しない場合でも、月に 1 回はプリンタの電源をオンにして、数分（1 ～ 2 分）おいてください。

- 長期間使用していないプリンタを使用する場合は、必ずノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの目詰まりの状態を確認してください。ノズルチェックパターンがきれいに印刷できない場合は、ヘッドクリーニングをしてから印刷してください。1 カ月以上使用していないプリンタの電源をオンにすると、「パワークリーニング　N　ジッコウシマスカ？　Y」と表示されることがあります。パワークリーニングを行ってから使用してください。
  ☞ 本書 121 ページ「ノズルチェック」、本書 125 ページ「ヘッドクリーニング」、本書 127 ページ「パワークリーニング」
- 長期間使用していないプリンタは、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、ノズルチェックパターンが正常に印刷されないことがあります。ヘッドクリーニングを 3 回繰り返してもノズルチェックパターンの印刷結果がまったく改善されない場合は、パワークリーニングを実行してください。
  ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「［メンテナンス］メニュー」本書 125 ページ「ヘッドクリーニング」
- インクカートリッジを取り外した状態で、プリンタを放置しないでください。プリンタ内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。プリンタを使用しない場合も、インクカートリッジは全色を取り付けた状態にしてください。
- ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。
- 上記の手順を実行しても正常に印刷できない場合は、エプソン修理センターへお問い合わせください。エプソン修理センターのお問い合わせ先は本書の裏表紙をご覧ください。
- プリンタを長期間使用しない場合は、用紙を取り除いてください。用紙を本機にセットしたまま放置すると、紙面に用紙抑えローラの跡が付くことがあります。

プリントヘッドの保護について

本機には、「キャッピング機能」があります。
キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。

キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください。

プリンタドライバのバージョンアップ

プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新ドライバの入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- インターネットの場合は、エプソンのホームページの［ダウンロード］から入手できます。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp
サービス名	ダウンロードサービス

- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承ります。


各種ドライバの最新バージョンについては、エプソンのホームページまたは FAX インフォメーションにてご確認ください。ホームページまたは FAX インフォメーションの詳細は、本書巻末にてご案内しています。

ダウンロード･インストール手順

ホームページに掲載されているプリンタドライバは圧縮 *1 ファイルとなっていますので、次の手順でファイルをダウンロードし、解凍 *2 してからインストールしてください。

*1 圧縮：1 つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。

*2 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

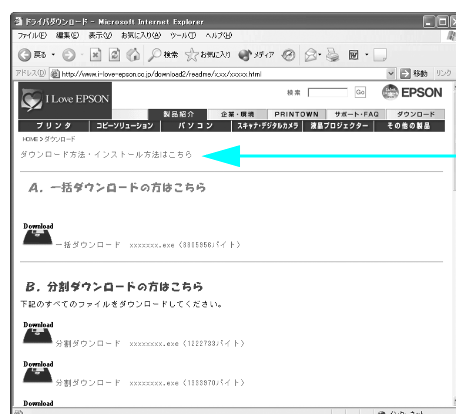

インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリンタドライバの削除」

1 ホームページ上のダウンロードサービスから対象の機種を選択します。

2 プリンタドライバをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行します。

手順については、ホームページ上の［ダウンロード方法・インストール方法はこちら］をクリックしてください。



画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です。

4

MEMO

5 困ったときは

ここでは使用する際に困ったときの対応について説明します。

操作パネルにエラーメッセージが表示される

エラーメッセージが表示される

表示されるメッセージには、プリンタ本体の状態に関するメッセージとエラーメッセージの 2 種類があります。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「ディスプレイのメッセージ一覧」

プリンタにエラー（正常でない状態）が発生したときは、操作パネルのランプ表示とディスプレイのメッセージでお知らせします。以下のメッセージ内容を確認し、必要な処置をしてください。ランプ表示の詳細は以下のページをご覧ください。
☞ 本書 13 ページ「各部の名称と働き」

メッセージ	内容	処置方法
インクカートリッジカクニン	取り付けたインクカートリッジの型番は、本機で使用できる純正の型番ではありません。	本機で使用できる純正型番のインクカートリッジを取り付けてください。 ☞本書 110 ページ「インクカートリッジの交換」
インクカートリッジコウカン（2 行目は各インク残量とメンテナンスタンクの空き容量を表示）	インクがなくなりました。	新しいインクカートリッジを取り付けてください。 ☞本書 110 ページ「インクカートリッジの交換」
インクカートリッジコウカン	本機で使用できないインクカートリッジがセットされています。	本機で使用できるインクカートリッジを取り付けてください。 ☞本書 110 ページ「インクカートリッジの交換」
	装着しているインクカートリッジに不良箇所が発見されました。または接触不良の可能性があります。	インクレバーを上げてインクカートリッジをセットし直してインクレバーを下げてください。セットし直しても同じ表示になった場合は、新しいインクカートリッジに交換してください。 ☞本書 110 ページ「インクカートリッジの交換」
インクカートリッジナシ	インクカートリッジがセットされていないか、外れています。	新しいインクカートリッジを正しく取り付けてください。エラーを起こしたインクカートリッジは取り付けないでください。 ☞本書 110 ページ「インクカートリッジの交換」
インクガスクナクナリマシタ（2 行目は各インク残量とメンテナンスタンクの空き容量を表示）	インクの残量が少なくなりました。	インクエンドランプが点灯するまで印刷することができますが、新しいインクカートリッジの用意をしてください。 ☞本書 111 ページ「インクカートリッジの種類」
インクガタリマセン	インクが足りないためクリーニングが実行できません。	新しいインクカートリッジを取り付けてください。 ☞本書 110 ページ「インクカートリッジの交換」
インサツデキマセン	パネル設定モードに何らかのエラーが発生しています。	パネル設定モードを一旦終了してください。その後表示されたエラーを解除してから、再度印刷をしてください。 ☞ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「パネル設定モード」
オプション I/F カードエラー	本機では使用できないインターフェイスカードが取り付いています。	インターフェイスカードを取り外して、正しいインターフェイスカードを装着してください。 ☞本書 186 ページ「ネットワーク I/F カード（オプション）について」

メッセージ	内容	処置方法
キュウシトレイニヨウシヲセットシテクダサイ	用紙トレイに単票紙がセットされていません。	用紙トレイに単票紙をセットしてください。またプリンタドライバの設定が［用紙トレイ］に、本体のディスプレイで［用紙選択］が［単票紙］（ ）になっていることを確認してください。
コノヨウシサイズハフチナシインサツデキマセン（「ヨウシヲタダシクセットシテクダサイ」と交互に表示）	A2 サイズまたは幅が 203.0mm（8 インチ）の単票紙がセットされています。	A2 サイズと幅が 203.0mm（8 インチ）の単票紙はフチなし印刷に対応していません。［ポーズ］ボタン（ ）を 3 秒以上押してプリンタをリセットし、セットされている単票紙を排紙します。排紙後、ほかのサイズの単票紙をセットするか、ロール紙をセットしてください。 ☞本書 20 ページ「用紙のセット」
	単票紙のサイズが正しく認識されていません。	用紙を平らな状態に修正してからプリンタにセットしてください。用紙が波打ったり、たわんでいると用紙サイズを正しく認識できません。 ☞本書 20 ページ「用紙のセット」
	ロール紙または A2 サイズまたは幅が 203.0mm（8 インチ）以外の単票紙をセットした場合に、用紙が正しくセットされていません。	用紙を正しくセットし直してください。 ☞本書 20 ページ「用紙のセット」
コノヨウシハキュウシトレイカラオクレマセン（「テザシインサツシテクダサイ」と交互に表示）	プリンタドライバで、用紙トレイから印刷できない用紙を、用紙トレイから印刷するように設定し、印刷を実行しました。	［ポーズ］ボタン（ ）を 3 秒以上押して本機をリセットしてください。リセット後、プリンタドライバの［用紙種類］を正しく設定してください。
サービスコールエラー ｎｎｎｎｎｎｎｎ	0001007 または 0001001D が表示されたときはプリントヘッドが固定されている可能性があります。	プリントヘッドの左側にあるヘッド固定用ロック（緑色）を引き出して、使用可能な状態にしてください。 ☞セットアップガイド「保護材を取り外して付属品を取り付けます」 すでにヘッド固定用ロックが解除されている場合は、電源を一旦オフにし、電源コードをコンセントまたはプリンタ背面の AC インレットにしっかり差し込んで、電源を数回入れ直してください。
	100001C0 が表示されたときは、電源コードがコンセントまたはプリンタ背面の AC インレットに、正しく差し込まれていません。	電源を一旦オフにし、電源コードをコンセントまたはプリンタ背面の AC インレットにしっかり差し込みます。しばらくたってから電源をオンにします。エラーが解除されたら、そのまま使用可能です。 再び同じエラーが発生したら、エプソン修理センターへエラーコードと共に連絡してください。 ☞本書 145 ページ「サービスコールが発生したら」
	他の数値が表示されたとき　エラー状態の不可解なトラブルが発生しました。（2 行目の「nnnnnnnn」はどんなトラブルが発生したかを示すコードです。）	電源を一旦オフにし、しばらくたってからオンにしてください。エラーが解除されたらそのまま使用可能です。再び同じ表示がされたらエプソン修理センターへエラーコードとともにご連絡ください。 ☞本書 145 ページ「サービスコールが発生したら」
サイキドウシテクダサイ	エラー復帰途中でプリンタの再起動が必要になっています。	電源を一旦オフにし、しばらくたってから再度電源をオンにしてください。

メッセージ	内容	処置方法
シバラクオマチクダサイ	プリンタ内部でタイマのリセットやバッファのクリアをしています。	そのまましばらくお待ちください。
タンピョウシヲイチマイテザシシテクダサイ	給紙スロットまたは前面に単票紙がセットされていません。	給紙スロットまたは前面に手差しで単票紙をセットしてください。またプリンタドライバの設定が［単票紙手差し］に、本体のディスプレイで［用紙選択］が［単票紙］（ ）になっていることを確認してください。
トップカバーガアイテイマス	トップカバーが開いています。	トップカバーを閉じてください。
ノズルヌケガナオリマセン	オートクリーニングを実行しましたが、ノズルがまだ目詰まりしています。	［ポーズ］ボタン（ ）を押してエラーを解除除し、クリーニングをやり直してください。 本書 121 ページ「ノズルチェック」
パワークリーニング N ジッコウシマスカ Y （「コノソウサニハインクレバーノアゲサゲガヒツヨウデス」と交互に表示	前回のパワークリーニングから 20 日以上経過したり、30 日以上プリンタを使用しなかったときなどに表示されます。パワークリーニングすることをお勧めします。特にプリンタを長期間使用しなかったときは、パワークリニーングしてください。	［用紙送り］ボタン（ / ）を押して「Y」を選択し、［パネル設定］ボタン（ ）を押してパワークリーニングをしてください。「N」を選択すると、通常表示に戻ります。この場合はノズルチェックをし、必要に応じてヘッドクリーニングをしてください。 本書 119 ページ「プリントヘッドの調整」
プリントヘッドノ　ロックヲ　カイジョ　シテクダサイ	プリントヘッドが固定されている可能性があります。	ヘッドの左側にあるヘッド固定用ロック（緑色）を引き出して、使用可能な状態にしてください。 セットアップガイド「1. 保護材を取り外して付属品を取り付けます」
メンテナンスコール ｎｎｎｎｎｎｎｎ	交換部品の交換時期が近付きました（「nnnn」には交換時期が近付いた部品のコードを示します）。	エプソン修理センターへ連絡してください。部品を交換しない限り解除されません。対処方法は以下のページをご覧ください。 本書 145 ページ「メンテナンスコールが発生したら」
メンテナンスタンクノコリワズカ	メンテナンスタンクの空き容量が少なくなりました。	［ポーズ］ボタン（ ）を押して印刷を続行できますが、すみやかに新しいメン テナンスタンクと交換してください。 本書 164 ページ「メンテナンスタンクがいっぱいになった（メンテナンスタンクの交換）」
メンテナンスタンクノアキヨウリョウガタリマセン」と「アタラシイメンテナンスタンクニコウカンシテクダサイ」が交互に表示	メンテナンスタンクの空き容量が不足しているため、インクを交換することができません。	オプションのメンテナンスタンクをお買い求め、交換してください。 商品名：メンテナンスタンク 型番：PXMT2 交換方法については以下のページをご覧ください。 本書 164 ページ「メンテナンスタンクがいっぱいになった（メンテナンスタンクの交換）」
メンテナンスタンクコウカン	メンテナンスタンクの空き容量がありません。	新しいメンテナンスタンクと交換してください。 本書 164 ページ「メンテナンスタンクがいっぱいになった（メンテナンスタンクの交換）」

メッセージ	内容	処置方法
メンテナンスタンクナシ	メンテナンスタンクが取り外されています。	メンテナンスタンクを正しく取り付けてください。 ☞本書 115 ページ「メンテナンスタンクの交換」
ヨウシガカットサレマセンデシタ	［ロール紙自動カット］の設定で、用紙がカットされませんでした。	• トップカバーを開けて、カットされなかった用紙片を取り除いてください。「ヨウシヲタダシクセットシテクダサイ」と表示されたら、用紙セットレバーを解除して用紙をセットし直します。 ☞本書 154 ページ「給紙ミス／紙詰まり」 • カッター刃が磨耗している場合は、交換してください。 ☞本書161ページ「用紙がきれいに切り取れなくなったら（カッター交換方法）」
ヨウシガツマリマシタ	用紙が詰まりました。	トップカバーを開けて詰まった用紙を取り除いてください。フロントカバーを閉め「サイキドウシテクダサイ」と表示されたら、本機の電源を一旦オフにし、しばらくたってから再度電源をオンにしてください。 ☞本書 154 ページ「給紙ミス／紙詰まり」
ヨウシガシャコウシテイマス	ロール紙が斜めに給紙されています。	印刷領域に正しく印刷されていない可能性があります。印刷結果を確認してください。次の印刷のために用紙を正しくセットし直してください。 ☞本書 20 ページ「用紙のセット」
ヨウシガシャコウシテイマスサイセットシテクダサイ	単票紙が斜めに給紙されています。	単票紙を正しくセットし直してください。 ☞本書 20 ページ「用紙のセット」
ヨウシサイズガチガイマス	単票紙に印刷するときに、プリンタにセットした用紙サイズと印刷データの用紙サイズが異なっています。	印刷データと同じサイズの用紙をセットしてください。 ☞本書 20 ページ「用紙のセット」 ［ポーズ］ボタン（◯）を押すと印刷を開始します。ただし、用紙からはみ出した印刷データの部分は印刷されません。
ヨウシナシ	• 用紙がセットされていません。 • 印刷の途中で用紙がなくなりました。	• 用紙を正しくセットし直してください。それでもエラーが解除されない場合は、［用紙送り］ボタン（⌄/⌃）を押してください。 ☞本書 20 ページ「用紙のセット」 • 印刷の終了した用紙を取り外し、新しい用紙をセットします。残ったデータが印刷されます。
ヨウシレバーヲモドシテクダサイ	用紙セットレバーが後方に倒れています（解除状態）。	用紙セットレバーを手前に戻してください（固定状態）。
ヨウシヲセットシテクダサイ （2 行目は吸着力を表示）	用紙をセットするために用紙セットレバーを後方に倒しています（解除状態）。	用紙をセットし、用紙セットレバーを手前に戻してください（固定状態）。

5

メッセージ	内容	処置方法
ヨウシヲタダシクセットシテクダサイ	用紙が正しくセットされていません。	用紙を正しくセットし直してください。 本書 20 ページ「用紙のセット」
	単票紙の用紙サイズが正しく認識されていません。	用紙が波打ったり、たわんでいると用紙サイズを正しく認識できません。用紙を平らな状態に修正してからプリンタにセットしてください。
	単票紙が正しく排紙されませんでした。	単票紙を取り除いてください。
	用紙が印刷可能位置にセットされる前に、このメッセージが表示されました。	用紙セットレバーを後方に倒して解除し、もう一度手前に戻して固定し直してください。 本書 13 ページ「各部の名称と働き」
ヨウシヲトリカエテクダサイ	クリーニング用、自動ギャップ調整用の印字結果を正常に読み取れませんでした。	セットした用紙が汚れていたり、しわになっていたりすると、印字結果を正常に読み取れないことがあります。汚れやしわのない用紙をセットし直してください。また、エプソン純正専用紙 *1 の使用をお勧めします。 *1：スーパーファイン紙、両面上質普通紙を除く
ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	厚紙がセットされているためクリーニングが実行できません。	厚紙を取り外してから用紙セットレバーを手前に戻してください（固定状態）。
ヨウシヲトリノゾイテクダサイ（「[ポーズスイッチ] ヲオシテクダサイ」と交互に表示）	紙経路に用紙がセットされた状態で、ほかの用紙に印刷しようとしました。	紙経路にある用紙を取り除いてください。
	用紙種類が［ロール紙自動カット］または［ロール紙カッター OFF］に設定されているときに、単票紙に印刷しました。	単票紙を取り除いてください。
ヨウシヲヌキ　モットオクマデ　セットシナオシテクダサイ	給紙スロットから手差しで単票紙をセットしたときに、挿入が浅くて単票紙が認識されていません。	セットした単票紙を一旦取り出してから、単票紙をもっと奥に挿入してください。 本書 20 ページ「用紙のセット」
リアカバーガアイテイマス	リアカバーが外れています。	リアカバーをセットしてください。
ロールシヲセットシテクダサイ	ロール紙が正しくセットされていません。	ロール紙を正しくセットしてください。またプリンタドライバの設定が［ロール紙］または［ロール紙長尺モード］に、本体のディスプレイで［用紙選択］が［ロール紙自動カット］または［ロール紙カッター OFF］になっていることを確認してください。
ミスマッチエラー	• コマンドで指定したインクの種類と本機に装着しているインクの種類が異なっています。 • 本機が対応していない形式のデータを受信しました。 • 受信コマンドにエラーがあります。	印刷を中止して、［ポーズ］ボタン（◯）を 3 秒以上押して本機をリセットしてください。 ［ポーズ］ボタン（◯）を押している時間が 3 秒以下のときは、印刷が始まりますのでご注意ください。

メッセージ	内容	処置方法
ミスマッチエラー (「ドライバ→ユーティリティ→プリンタジョウホウヲヘンコウ」と交互に表示)	インクチェンジを行い、インクカートリッジの変更はしましたが、ドライバのカートリッジオプションを変更していません。	[ポーズ] ボタン（◯）を 3 秒以上押して本機をリセットしてください。リセット後、セットしたインクカートリッジの組み合わせに合わせて、プリンタドライバのカートリッジオプションを切り替えてください。 ☞本書 101 ページ「インク情報の更新（PX-6500 のみ）」

メンテナンスコールが発生したら

メンテナンスコールは、本機の交換部品の交換時期が近付いたことを示す警告メッセージです。「メンテナンスコール nnnn」が表示された場合はすぐに本機を購入した販売店またはエプソン修理センターに連絡してください。「nnnn」（数字）を必ず伝えてください。エプソン修理センターについては、巻末をご覧ください。メンテナンスコールが発生した状態で使い続けると、サービスコールが発生します。

サービスコールが発生したら

サービスコールは以下の場合に表示されるエラーメッセージです。

- プリントヘッド固定用ロックが解除されていない
- 電源コードがコンセントまたはプリンタ背面の AC インレットに、正しく差し込まれていない
- エラー状態の解除が不可能なトラブルが発生した

サービスコールが発生すると、プリンタは自動的に印刷を停止します。その場合は、まずヘッド固定用ロックが解除されているかどうか確認してください。ロックが解除されている場合は、電源を一旦オフにし、電源コードがコンセントまたはプリンタ背面の AC インレットに、正しく差し込まれているか確認します。電源プラグをしっかり差し込んでから再度電源をオンにしてください。サービスコールのメッセージが表示されなくなった場合は、しばらくそのままお使いいただくことができます。再度同じサービスコールのメッセージが表示されてプリンタが使用できなくなった場合は、本機を購入した販売店またはエプソン修理センターに連絡してください。「nnnnnnnn」（数字）は、どんなトラブルが発生したかを示すコードです。連絡の際には、必ずこのコード番号を伝えてください。エプソン修理センターについては、巻末をご覧ください。

印刷できない

プリンタとコンピュータの接続を確認する



プリンタとコンピュータは正しく接続されていますか？

プリンタとコンピュータが正しく接続されているか確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。詳細は以下のページをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリンタとコンピュータの接続を確認する」

プリンタドライバがインストールされているか確認する



プリンタドライバが正しく登録されていますか？

コンピュータにプリンタドライバが正しくインストールされているか確認してください。詳細は以下のページをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリンタドライバがインストールされているか確認する」

エラーが発生していないか確認する



プリンタにエラーが発生していませんか？

プリンタにエラーが発生していないか確認してください。詳細は以下のページをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「エラーが発生していないか確認する」

もう一度コンピュータを確認する



システム条件を確認しましょう。

お使いのコンピュータのシステム条件によっては、本機をご利用になれない場合もあります。もう一度システム条件の確認をしてください。

☞ 本書 184 ページ「システム条件」



OS は正常に動作していますか？

以下の方法で、簡単な OS のチェック、修復ができます。詳しい方法はそれぞれの取扱説明書などをご覧ください。

Windows XP/Me/98 の場合

[スタート] から [すべてのプログラム] または [プログラム] - [アクセサリ] - [システムツール] - [スキャンディスク] を起動し、Windows XP/Me/98 が入っているドライブのチェック、修復を行ってください。

Windows 2000 の場合

[マイコンピュータ] の中から、Windows 2000 がインストールされているドライブを選択し、[プロパティ] - [ツール] - [エラーチェック] を行ってください。

Mac OS 9 の場合

Mac OS に添付の [DiskFirstAid] を実行することにより、OS のチェック、修復が行えます。詳しくは、Mac OS の取扱説明書をご覧ください。



プリンタドライバを再度インストールしてみましょう。

以上のことを確認しても、まったく印刷が行えない場合、プリンタドライバが正常にインストールされていない可能性があります。一度プリンタドライバを削除（アンインストール）してから、再度インストールしてください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリンタドライバの削除」
☞ セットアップガイド「プリンタソフトウェアをインストールします」

以上のことを確認しても印刷できない場合は、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターにご相談ください。

☞ 本書 189 ページ「サービス・サポートのご案内」

「インクシステムが違います」と警告が出る



インク交換後、インク情報を更新していますか？

インク交換後にインク情報を更新していない場合、「インクシステムが違います」と警告が出ることがあります。この場合は、インク情報を更新してください。

☞ 本書 101 ページ「インク情報の更新（PX-6500 のみ）」

USB 接続または IEEE1394 接続で印刷できない



プリンタドライバは正しくインストールされていますか？

USB または IEEE1394 ケーブル接続で印刷ができる状態になっているか確認してください。詳細は以下のページをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「USB または IEEE1394 接続で印刷できない」

オプションのネットワーク I/F カード経由で印刷できない



ネットワーク I/F カードは正しく取り付けられていますか？

ネットワーク I/F カードがプリンタ内部のコネクタにしっかりと差し込まれているか確認してください。また、カードはネジで必ず固定してください。



ネットワーク I/F カードとコンピュータの設定条件が合っていますか？

ネットワーク I/F カードとコンピュータの取扱説明書を参照して、同じ条件に設定してください。



ネットワーク I/F カードが有効となる設定になっていますか？

ネットワーク I/F カードによってはカード上のディップスイッチなどで有効 / 無効を選択するものがあります。カードの取扱説明書で確認してください。



パネル設定モードで［USB］または［IEEE1394］になっていませんか？

パネル設定モードの［インターフェイス］が［USB］または［IEEE1394］になっているとオプションのネットワーク I/F カードが使用できません。［ジドウ］または［オプション］に設定してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「［プリンタセッテイ］メニュー」

ネットワーク環境下で印刷ができない



プリンタとコンピュータを 1 対 1 で接続して、印刷をしてみてください。

1 対 1 の接続で印刷ができる場合は、ネットワークの環境に問題があります。システム管理者にご相談するか、お使いのシステムやネットワーク I/F カードなどの取扱説明書をご覧ください。

印刷できるが思い通りにいかない

思った通りの印刷ができないときは、まずプリントヘッドのヘッドクリーニングをお勧めします。
詳細は以下のページをご覧ください。
☞ 本書 125 ページ「ヘッドクリーニング」



MAXART リモートパネルはヘッドクリーニングのほか、本機に必要なメンテナンスが簡単に行えるユーティリティソフトウェアです。使い方については MAXART リモートパネルのヘルプをご覧ください。
☞ 本書 119 ページ「プリントヘッドの調整」

ヘッドクリーニングを行っても印刷結果が改善されない場合は、以降の項目をご覧ください。

他機種と色味が異なる



機器別にカラーマッチングをしていますか？

プリンタにはそれぞれのカラープロファイルを持っており、同じデータで印刷をしても色味が異なって印刷されます。この色味のズレを可能な限り近付けるのがカラーマッチングです。本機はプリンタドライバでカラーマッチングができます。
エプソンの推奨設定でプリントする場合は機種ごとに印刷色が異なります。印刷色をできるだけ近づけたい場合はカラーマネージメントを利用して印刷してみてください。
また、アプリケーションソフトから、本機のカラープロファイル情報を取り込むこともできます。
☞ 本書 81 ページ「色合いを調整して印刷」
本機以外のカラーマッチングについては、その機器やアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

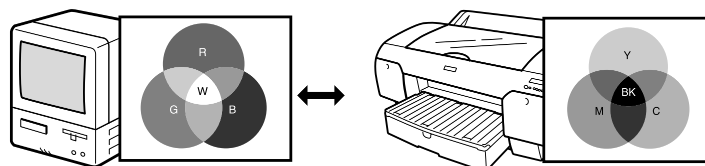
イメージした色と違う色合いで印刷される



出力装置（ディスプレイとプリンタ）の違いによる差です。

ディスプレイ表示とプリンタで印刷した時の色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。

- テレビやディスプレイなどでは、赤（R）・緑（G）・青（B）の“光の三原色”と呼ばれる 3 色の組み合わせで様々な色を表現します。どの色も光っていない状態が黒、3 色すべてが光っている状態が白となります。
- 一方、カラーのグラビア印刷やカラープリンタの印刷は、黄（Y）・マゼンタ（M）・シアン（C）の“色の三原色”を組み合わせています。まったく色を付けないのが白で、3 色を均等に混ぜた状態が黒になります。



スキャナで読み込んだ画像を印刷するときは、原画（CMY）→ディスプレイ（RGB）→印刷（CMY）の変更が必要になり、さらに一致させることが難しくなります。このような場合の機器間のカラーマッチング（色の合わせ込み）を行うのが、ICM/sRGB/Adobe RGB（Windows 98/2000）や ColorSync（Mac OS）です。



プリンタドライバのオートフォトファイン!6機能を有効にしていませんか？

オートフォトファイン!6は、コントラストや彩度が適切でないデータに対して最適な補正を加えて鮮明に印刷できるようにする機能です。そのためオートフォトファイン!6を有効にしてあると、表示画面の色合いと異なる場合があります。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM収録）「オートフォトファイン!6による画像の自動補正（Mac OS X以外）」



Mac OSでColorSyncをお使いの場合、システム特性の設定を行いましたか？

ColorSyncが正しく動作するためには、入力機器・使用アプリケーションがColorSyncに対応している必要があります。また、お使いのディスプレイのシステム特性を設定する必要があります。

☞ 本書81ページ「色合いを調整して印刷」



普通紙を使用していませんか？

カラー印刷の場合は、使用する用紙によって仕上がりイメージがかなり異なります。目的に応じて用紙（専用紙と普通紙など）を使い分けることをお勧めします。



プリンタドライバで設定した用紙種類と実際に使用している用紙種類は同じですか？

プリンタドライバの［印刷］画面（Mac OS）/［基本設定］画面（Windows）の用紙種類の設定と実際の用紙種類が合っていなければ印刷品質に影響を及ぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。



双方向印刷（高速印刷）をしていませんか？

双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するので、高速に印刷できます。しかし、速度と引き替えに印刷品質が多少低下する場合があります。より高品質な印刷を行うときは、プリンタドライバ上で、双方向印刷の設定を解除してください。



［速い］で印刷していませんか？

プリンタドライバで［推奨設定］を［速い］に設定していると速度と引き替えに印刷品質が多少低下する場合があります。より高品質な印刷を行うときは、プリンタドライバ上で［きれい］または［高精細］を選択してください。



ノズルチェックパターンは正常に印刷されますか？

プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり色合いが変わる場合があります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください。

参考

- クリーニングが必要な場合の印刷サンプルを掲載していますのでご覧ください。
  ☞ 本書巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」
- プリンタの電源が入っていない状態でインクカートリッジを交換した場合、インク残量の検出が正しく行われずインクエンドランプが点灯する前にインクがなくなったり、正常な印刷ができなくなります。インクカートリッジの交換は、必ず本書に従って交換してください。
  ☞ 本書110ページ「インクカートリッジの交換」



古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジは、個装箱に記載されている有効期限（プリンタ装着後は6ヵ月以内）までに使用することをお勧めします。



正しいインクカートリッジをセットしていますか？

本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるなどで色合いが変わる場合があります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。



印刷中にトップカバーを開けませんでしたか？

印刷中にトップカバーを開けると、キャリッジが緊急停止するために色ムラが発生します。印刷中はトップカバーを開けないでください。



長期間プリンタを使用していませんでしたか？

長期間プリンタを使用しないと、インクカートリッジ中のインクが分離してしまい、色合いが変わる場合があります。インクカートリッジを抜き、4、5 回軽く振ってもう一度セットしてください。

☞ 本書 110 ページ「インクカートリッジの交換」

罫線が左右にガタガタになる



ギャップ調整された状態で双方向印刷（高速印刷）をしていますか？

双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷を行います。このとき、プリントヘッドのずれ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷される場合があります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。

☞ 本書 129 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」

一部のデータが印刷されない



印刷範囲は合っていますか？

アプリケーションやプリンタの設定で印刷範囲の確認をしてください。



プリントヘッドのクリーニングをしていますか？

ヘッドクリーニングを実行してください。

プリントヘッドが目詰まりを起こすと、特定の色が出なくなり印刷されない場合があります。長期間使用していないプリンタは、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、正常に印刷されないことがあります。ヘッドクリーニングを 3 回繰り返しても印刷結果が改善されない場合は、パワークリーニングを実行してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「[メンテナンス] メニュー」、本書 125 ページ「ヘッドクリーニング」



ロール紙余白を 15mm または 25mm に設定していませんか？

自動回転した場合や用紙幅いっぱいの印刷（17 インチ幅のロール紙に A2 縦サイズの印刷をしたり A3 横サイズの印刷をする場合など）をする場合、パネル設定モードの［ロールシヨハク］を 15mm、または 25mm に設定すると、印刷領域からはみ出した用紙右端のデータが印刷されなくなります。ロール紙余白を 3mm に設定して印刷してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「[プリンタセッテイ] メニュー」



用紙が斜行していませんか？

通常は用紙が斜行すると印刷が停止しますが、パネル設定の［シャコウエラーケンシュツ］が［OFF］になっていると用紙が斜行していても印刷してしまい、印刷領域からはみ出します。パネル設定モードの［シャコウエラーケンシュツ］を［ON］に設定してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「[プリンタセッテイ] メニュー」



用紙幅は適切ですか？

印刷イメージが用紙幅より大きい場合、通常は印刷が停止しますが、パネル設定の［ヨウシハバケンシュツ］が［OFF］になっていると用紙幅を超えても印刷してしまいます。パネル設定モードの［ヨウシハバケンシュツ］を［ON］に設定してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「[プリンタセッテイ] メニュー」

印刷にムラがある、薄い、または濃い



プリンタドライバの設定は適切ですか？

用紙に合わせた設定をすることで、最適な印刷状態になります。詳細は以下のページをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「印刷にムラがある、薄い、または濃い」



正しいインクカートリッジをセットしていますか？

本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、印刷品質に影響する場合があります。また、古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。詳細は以下のページをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「印刷にムラがある、薄い、または濃い」

印刷が汚い、汚れる、にじむ



使用する用紙は適切ですか？

本機に対応しない用紙を使用したり、設定が用紙に合っていなかったりすると、良好な印刷結果になりません。詳細は以下のページをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「印刷が汚い、汚れる、にじむ」



用紙の余白や、プラテンギャップを調整していますか？

ロール紙を使っている場合は、パネルでの用紙の余白設定を 25mm にしてみてください。それでも改善されなければ、プリンタドライバの [用紙設定] 画面の [プラテンギャップ] を広めに設定してください。

☞ 本書 42 ページ「印刷可能領域」
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「[用紙調整] 画面」

印刷した用紙の裏側が汚れる



プリンタ内部が汚れていませんか？

プリンタ内部の汚れを取り除いてください。

☞ 本書 132 ページ「プリンタ本体のお手入れ」

印刷結果が粗くなる



プリンタドライバで印刷の設定は合っていますか？

プリンタドライバの画面で画質の設定をしてください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録「目的別印刷方法」



プリントヘッドのクリーニングをしていますか？

プリントヘッドのクリーニングをしてください。
プリントヘッドのクリーニングを定期的に行うことでプリンタヘッドの目詰まりを防ぎ、最適の状態に保ちます。
クリーニングのためにすべての色のインクを消費します。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「ヘッドクリーニング」

インクが出すぎてしまう



インクカートリッジをしっかり振ってからプリンタにセットしていますか？

本機は顔料インクを使用しているため、カートリッジのセットの前にしっかり振って中のインクをよく混ぜて使用してください。

☞ 本書 110 ページ「インクカートリッジの交換」



プリンタドライバで用紙の設定は合っていますか？

お使いの用紙とプリンタの用紙設定を合わせてください。

用紙ごとにインクの吐出量をコントロールしているため、たとえば、写真用紙の設定で普通紙に印刷すると、用紙に対し、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。



インクの濃度を濃く設定していませんか？

プリンタドライバの「用紙調整」でインクの濃度を下げてください。

用紙によって、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。

Mac OS X☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「[用紙調整画面]」
Mac OS 9☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「[用紙調整画面]」
Windows☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「[用紙調整画面]」

フチなし印刷時、余白が発生する



プリンタドライバで用紙の設定は合っていますか？

お使いの用紙とプリンタの用紙設定を合わせてください。



フチなし印刷の設定をしていますか？

フチなし印刷のはみ出し量を調整してください。

はみ出し量を「少ない」に設定していると余白が残る場合があります。

☞ 本書 68 ページ「フチなし印刷」



カスタム設定の場合、アプリケーションでページ設定をしましたか？

カスタム設定でフチなし印刷をする場合、アプリケーションで用紙サイズを左右で 6mm 広くする設定をしてください。

☞ 本書 71 ページ「アプリケーションの設定」



用紙の保管は適切でしたか？

用紙の保管状況によっては、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。用紙の保管については用紙の取扱説明書をご覧ください。



フチなし推奨用紙を使用していますか？

フチなし推奨用紙以外の用紙を使用すると用紙の伸縮によって余白が発生する可能性があります。

フチなし推奨用紙を使用することをお勧めします。

☞ 本書 69 ページ「フチなし印刷の対応用紙」

給紙ミス／紙詰まり

給紙･排紙がうまくできない

給紙がうまくできないときは、まず、用紙を正しくセットし直してください。

プリンタの操作パネルとプリンタドライバの用紙種類の設定がセットされている用紙と合っていますか？

［用紙選択］ボタンで用紙の種類をプリンタにセットしている用紙に合わせてください。プリンタドライバの［用紙設定］画面の設定をプリンタにセットしている用紙に合わせてください。

用紙セット位置に合わせて用紙をセットしましたか？

用紙を正しい位置にセットしてください。

☞ 本書 22 ページ「単票紙のセット」
☞ 本書 30 ページ「厚紙のセット」
☞ 本書 33 ページ「ロール紙のセット」

用紙が正しくセットされている場合は、使用している用紙の状態を確認します。

用紙にシワや折り目がありませんか？

古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

用紙に合ったロール紙スピンドルを使用していますか？

オプションのハイテンションスピンドルを使用しないで印刷すると、と用紙にしわが発生します。用紙に合ったスピンドルを使用してください。

例）

MC マット合成紙 2 ロール：用紙にしわが発生します。

以下のページを参照するか、用紙の取扱説明書をご覧ください。

☞ 本書 176 ページ「エプソン純正専用紙の特長」

一般の室温環境下で使用していますか？

専用紙は一般の室温環境下（温度：15 ～ 25 ゜C、湿度 40 ～ 60%）で使用してください。

用紙が湿気を含んでいませんか？

湿気を含んだ用紙は使用しないでください。また、専用紙は、お使いになる分だけ袋から出してください。長期間放置しておくと、用紙が反ったり、湿気を含んで正常に給紙できない原因となります。未使用のロール紙はプリンタ本体から取り外し、膨らまないように巻き直してから梱包されていた個装袋に戻してください。

用紙が波打ったり、たわんでいませんか？

単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により波打ったり、たわんでしまい、プリンタ本体が用紙サイズを正しく認識できなくなってしまう場合があります。用紙を平らな状態に修正してからプリンタにセットしてください。

用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？

本機で使用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。エプソン純正専用紙以外の用紙に印刷する場合や、ラスターイメージプロセッサ（RIP）を使用して印刷する場合の用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。



プリンタに用紙が詰まっていませんか？

プリンタのフロントカバーを開き、プリンタに異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。もし紙詰まりが発生している場合は、用紙を取り除いてください。

☞ 本書 156 ページ「ロール紙が詰まった」
☞ 本書 157 ページ「用紙トレイにセットした単票紙が詰まった」
☞ 本書 159 ページ「給紙スロットに手差しでセットした単票紙が詰まった」
☞ 本書 160 ページ「厚紙（前方からセットした単票紙）が詰まった」



用紙を縦長にセットしていますか？

用紙サイズが A4、Letter、8 × 10 インチの単票紙を給紙スロットから手差しする場合は、必ず縦長にセットして印刷してください。また、普通紙や再生紙の単票紙は、サイズに関係なく常に縦長にセットしてください。横長にセットすると、用紙が認識されず、エラーが発生します。

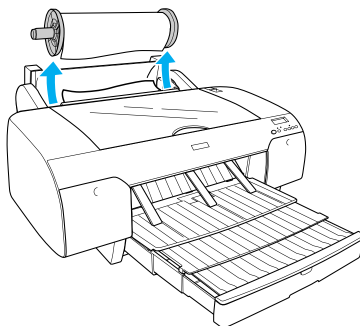
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「用紙仕様」
☞ 本書 22 ページ「単票紙のセット」

ロール紙が詰まった

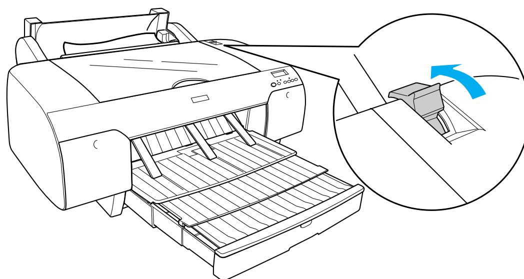
紙詰まりが発生した場合は、無理に引っ張らずに、以下の手順に従って取り除いてください。

1 **ロール紙カバーを開き、給紙スロットにセットされている用紙を市販のカッターなどで切り取ります。**

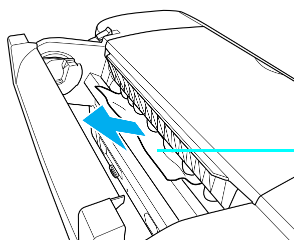
2 **スピンドルをプリンタから外します。**

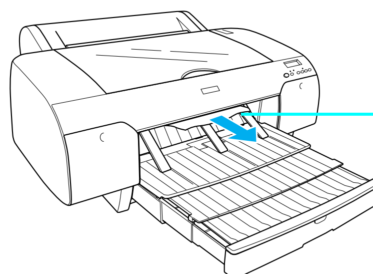


3 **用紙セットレバーを後方に倒します。**

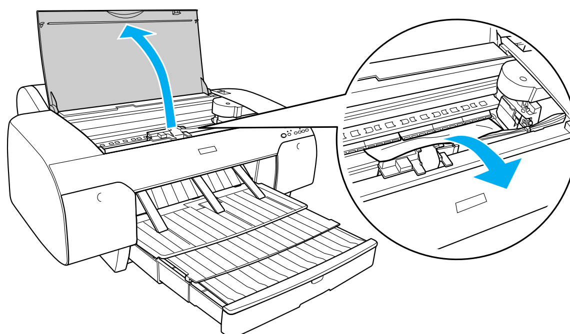


4 **詰まった用紙を給紙スロットまたは前方から取り除きます。**





5 **必要であれば、トップカバーを開けて詰まっている用紙を取り除きます。**



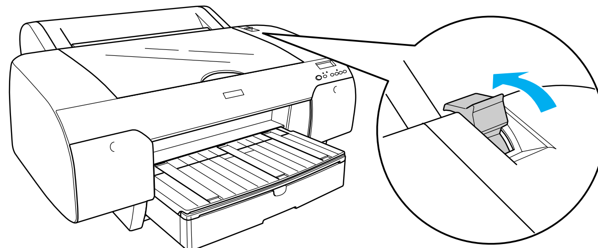
用紙のセット方法については以下のページをご覧ください。

☞ 本書 33 ページ「ロール紙のセット」

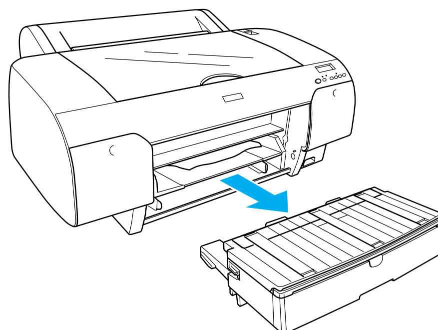
用紙トレイにセットした単票紙が詰まった

紙詰まりが発生した場合は、無理に引っ張らずに、以下の手順に従って取り除いてください。

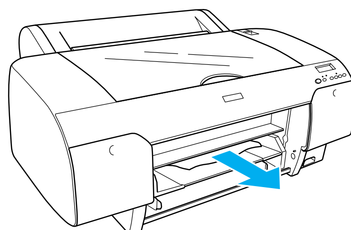
1 **用紙セットレバーを後方に倒します。**



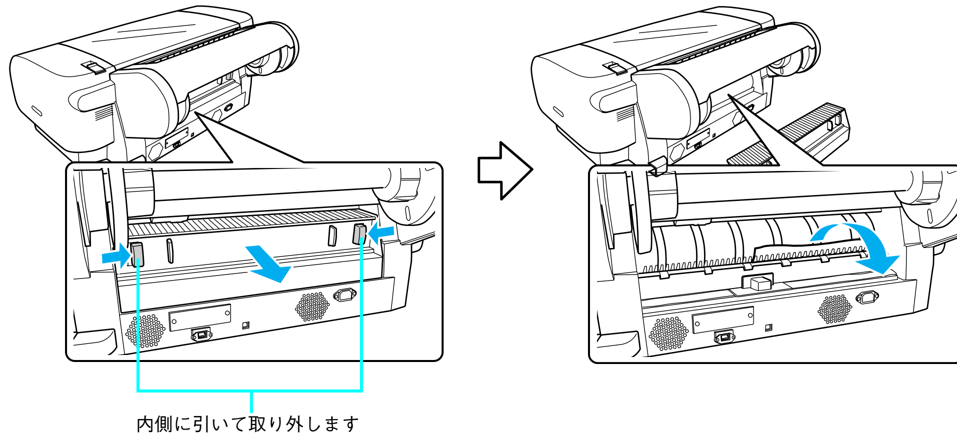
2 **用紙トレイをプリンタから取り外します。**



3 **詰まった用紙を用紙トレイ取り付け部から取り除きます。**



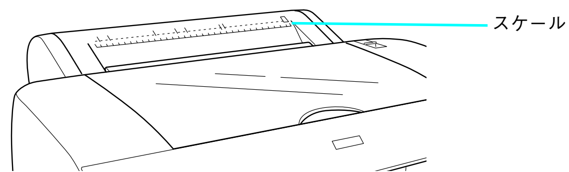
4 **リアカバーのあたりに用紙が詰まっている場合は、リアカバー両端のノブを内側に引いて取り外し、詰まった用紙を取り除きます。**



用紙のセット方法については以下のページをご覧ください。
本書 22 ページ「単票紙のセット」

参考

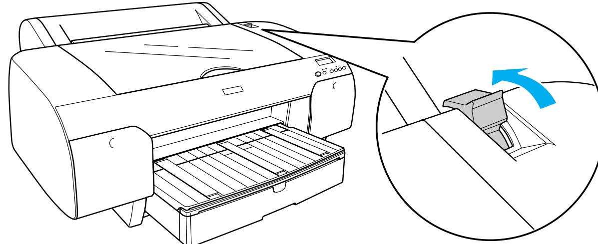
用紙がまっすぐ給紙されず斜行してしまったときは、用紙をスケール位置にしっかり合わせてセットしてください。



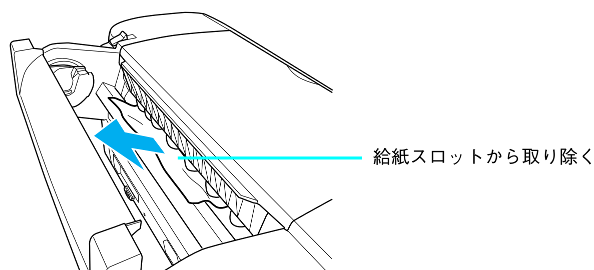
給紙スロットに手差しでセットした単票紙が詰まった

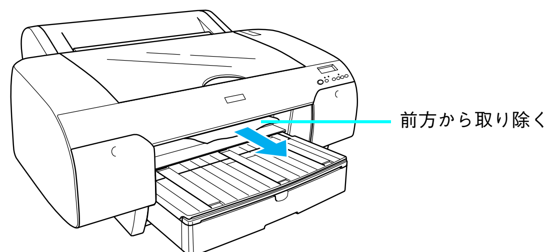
紙詰まりが発生した場合は、無理に引っ張らずに、以下の手順に従って取り除いてください。

1. **用紙セットレバーを後方に倒します。**

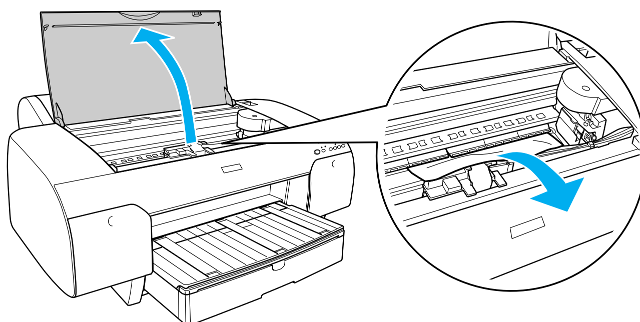


2. **詰まった用紙を給紙スロットまたは前方から取り除きます。**





3. **必要であれば、トップカバーを開けて詰まっている用紙を取り除きます。**



用紙のセット方法については以下のページをご覧ください。

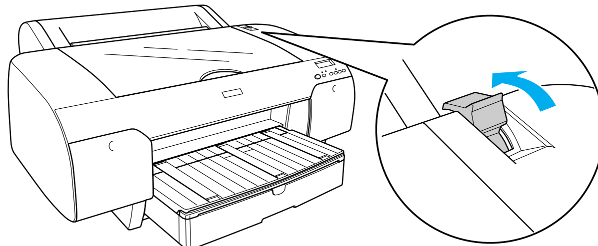
本書 22 ページ「単票紙のセット」

5

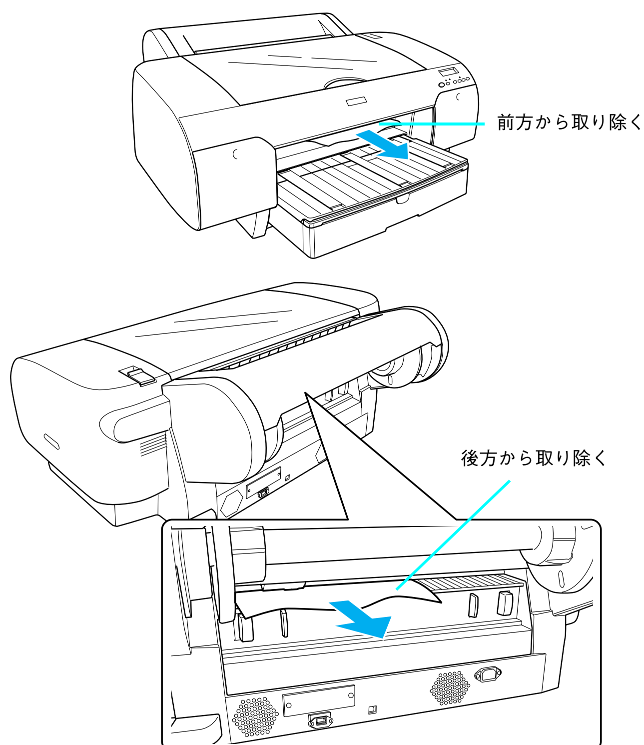
厚紙（前方からセットした単票紙）が詰まった

紙詰まりが発生した場合は、無理に引っ張らずに、以下の手順に従って取り除いてください。

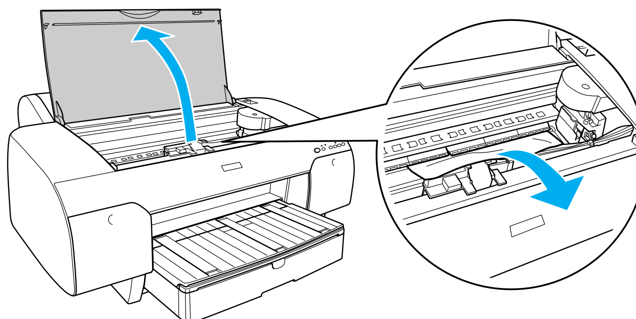
1 **用紙セットレバーを後方に倒します。**



2 **詰まった用紙を前方または後方から取り除きます。**



3 **必要であれば、トップカバーを開けて詰まっている用紙を取り除きます。**



用紙のセット方法については以下のページをご覧ください。
☞ 本書 30 ページ「厚紙のセット」

機器のトラブル

用紙がきれいに切り取れなくなったら（カッター交換方法）

用紙がきれいに切り取れなくなったり、カット部に毛羽立ちなどが発生したら、カッターを交換してください。
本機で使用できるカッターの当社純正品は、以下の通りです。

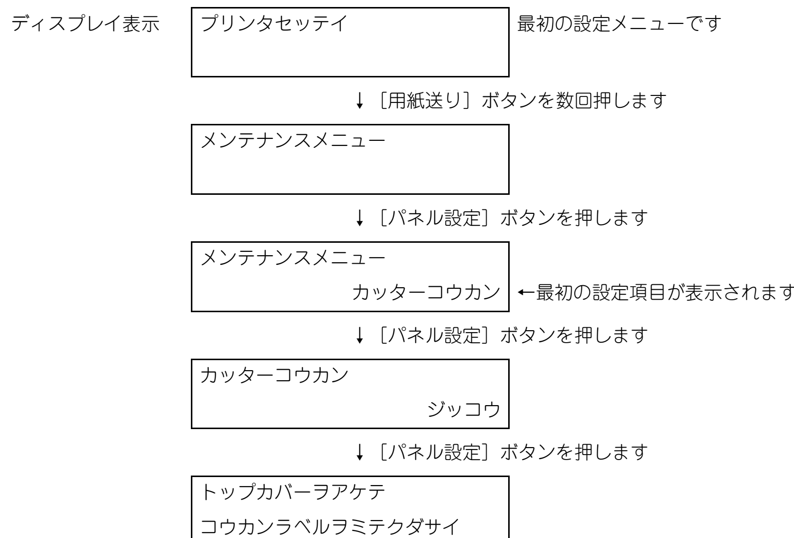
ペーパーカッター替え刃	PXSPB1

！注意

- カッター交換作業は短時間で行ってください。プリントヘッドがカッター交換位置にあるままで放置すると、ヘッドが目詰まりする原因となります。
- カッター刃を傷付けないように取り扱ってください。落下や硬い物に当たると刃が欠けることがあります。

1 **プリンタの電源がオンになっていることを確認します。**

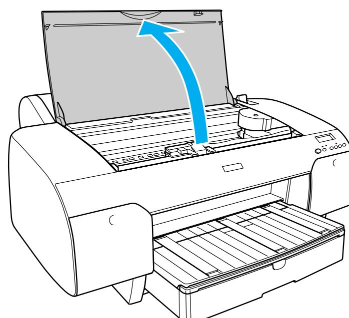
2 **［パネル設定］ボタンを押してパネル設定モードに入り、プリンタをカッター交換モードにします。**



3 **トップカバーを開けます。**

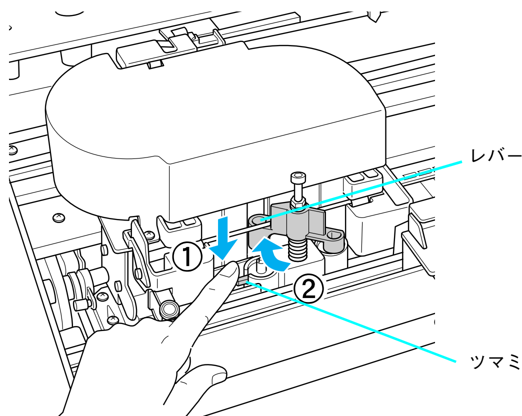
カッター交換位置までプリントヘッドが移動し、交換位置で停止します。

ラベルヲミナガラ カッターコウカンシテクダサイ



5

4 ①カッター押さえのツマミを軽く押しながら、②カッター押さえのレバーを図の方向に回転させます。

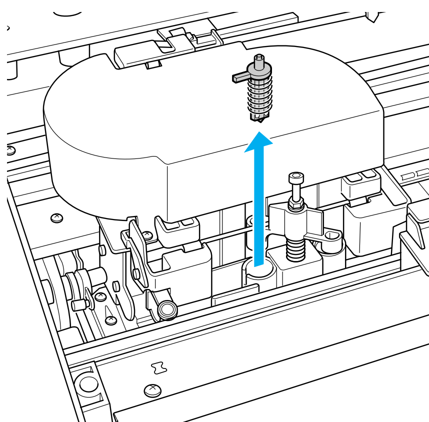


!注意　カッターホルダにはバネが組み込まれています。カッター押さえのツマミを強く押したり、急に離すとカッターが飛び出すおそれがありますので注意してください。また、奥まで押し込むとカッターの刃がプリンタ内部を傷付けるおそれがありますので、軽く押すようにしてください。

5 **カッターを取り出します。**

取り出したカッターを、プリンタ内部に落とさないように注意してください。

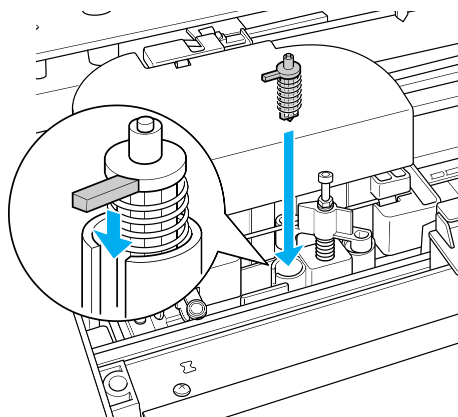
!注意　カッター取り扱い時には、カッターの刃でけがをしないように十分に注意してください。なお、子供の手に触れないようにご注意ください。



参考　使用済みのカッターは、ビニール袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

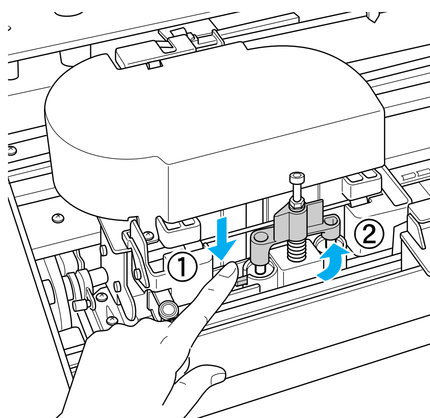
6 新しいカッターを箱から取り出し、カッターを図のように取り付けます。

ガイドに沿って奥まで差し込みます。



カッターホルダに組み込まれているバネを飛ばさないように取り付けてください。

7 ①カッター押さえのツマミを軽く押しながら、②カッター押さえのレバーを元の位置に戻します。



！注意

- カッターホルダにはバネが組み込まれています。カッター押さえのツマミを強く押したり、急に離すとカッターが飛び出すおそれがありますので注意してください。また、奥まで押し込むとカッターの刃がプリンタ内部を傷付けるおそれがありますので、軽く押すようにしてください。
- カッター押さえのレバーが元の位置に戻っていることを確認してください。レバーが戻っていないと用紙をカットできません。

8 トップカバーを閉じます。

```
トップカバーヲ
トジテクダサイ
```

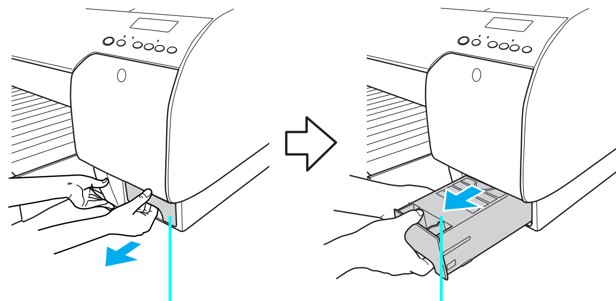
プリントヘッドが右端に移動します。

以上でカッター交換作業は終了です。
カッター交換が終了したら、ノズルチェックパターン印刷をして目詰まりしてないことを確認してください。
☞ 本書 121 ページ「ノズルチェック」

5

メンテナンスタンクがいっぱいになった（メンテナンスタンクの交換）

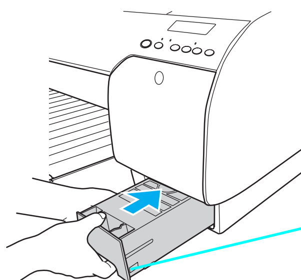
1 メンテナンスタンクを取り出します



インクカートリッジ収納ボックス（右側）の下部に右手の親指を当て、ほかの指をメンテナンスタンクの穴に入れて引いてください。

メンテナンスタンクが傾かないように、左手をメンテナンスタンクの下に添えて取り出します。

2 新しいメンテナンスタンクをセットします



新しいメンテナンスタンクをセットする際、緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作しなくなるおそれがあります。

参考

メンテナンスタンクのリサイクルについて

弊社では環境保全活動の一環として、使用済メンテナンスタンクのリサイクル、再資源化を行っています。「使用済みカートリッジ回収ポスト」を回収協力販売店に設置し、集まった使用済みメンテナンスタンクを定期的に回収しています。ぜひ回収ポストに入れてくださいますようご協力をお願いいたします。

その他

モノクロモードで印刷、もしくは黒データで印刷しているがカラーのインクの減りが早い

黒のデータだけを印刷していても、電源をオンにしたときにセルフクリーニングが行われ、すべてのインクが消費されます、また、プリントヘッドのクリーニングをすると、すべての色のヘッドクリーニングが行われ、すべての色のインクが消費されます。

最新のプリンタドライバを入手したい

通常は本製品に同梱されているプリンタドライバで問題なくご利用いただけますが、アプリケーションソフトなどのバージョンアップに伴い、プリンタドライバのバージョンアップが必要な場合があります。

そのような場合は、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 137 ページ「プリンタドライバのバージョンアップ」

5

お問い合わせいただく前に

問題が解決しないときは

上記内容で問題が解決しないときは以下のページをお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「困ったときは」

それでも解決しないときはエプソン修理センターにご連絡ください。エプソン修理センターについては巻末をご覧ください。

その他のマニュアル

本機には本書やユーザーズガイドのほかに操作の手助けをするマニュアルがあります。「ヘルプ」や「プリントアシスト」はプリンタドライバ上にボタンがあり、クリックすると目的に沿ったガイドが表示されます。状況に応じてご活用ください。

ヘルプ

プリンタドライバ画面上の ? をクリックします。

電子マニュアル

「ユーザーズガイド」（PDF）と「プリントアシスト」が電子マニュアルとして用意されています。これらの電子マニュアルは、本製品の CD-ROM からプリンタソフトウェアと共にコンピュータに自動的にインストールされます。

ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）

ユーザーズガイドの閲覧や印刷には、Acrobat Reader4.0 以上または Adobe Reader が必要です。

- **Windows の場合**
  ［スタート］メニューから［プログラム］－［EPSON］－［EPSON PX-6200S_6500 ユーザーズガイド］をクリックしてご覧ください。
- **Mac OS の場合**
  デスクトップ上の［EPSON PX-6200S_6500 ユーザーズガイド］をダブルクリックしてご覧ください。

プリントアシスト（Windows、Mac OS X のみ）

トラブル発生時の対応方法やエプソン販売のサポートホームページへのリンクが用意されています。閲覧には、HTML のブラウザソフトが必要です。

Windows



Mac OS X



ファームウェアおよびプリンタドライバのバージョンアップのご案内

エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）では最新のファームウェアおよびプリンタドライバのバージョンアップ情報をご提供しています。

☞ 本書 137 ページ「プリンタドライバのバージョンアップ」

エプソンホームページの Q&A のご案内

エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）では機種ごとのトラブルシュートや発売以降に確認された最新の情報が掲載されています。

MEMO

6 付録

ここでは本機で使用できる用紙やコンピュータ、また本機のサポートなどに関する内容を説明します。

プリンタの仕様

プリンタの技術的な仕様について記載しています。

仕様一覧

基本仕様

印刷方式	インクジェット
ノズル配列	PX-6500 ブラック系：180 ノズル× 3 色（合計 540 ノズル） カラー：180 ノズル× 5 色（合計 900 ノズル）
	PX-6200S ブラック系：180 ノズル× 2 列 カラー：180 ノズル× 3 色 2 列（合計 1080 ノズル）
印刷方向	双方向最短距離印刷
解像度（最大）	PX-6500：2880 × 1440dpi
	PX-6200S：1440 × 720dpi
コントロールコード	ESC/P ラスター（コマンドは非公開）
紙送り方式	フリクションフィード
用紙幅（最大）	432mm（約 17 インチ）、A2 対応
内蔵メモリ	64MB
インターフェイス	標準：USB（Rev. 1.1 および 2.0 対応） IEEE1394
	オプション：Type B I/F（1 スロット）

インク仕様

形態	専用インクカートリッジ
顔料インク色	PX-6500 ブラック系：フォトブラック / マットブラック、グレー、ライトグレー カラー：シアン、ライトシアン、マゼンタ、ライトマゼンタ、イエロー
	PX-6200S ブラック系：マットブラック カラー：シアン、マゼンタ、イエロー
有効期間	個装箱、カートリッジに記載された期限（常温）
印刷品質保証期限	6ヵ月（プリンタ取り付け後）
保存温度	梱包保存時：-30 ～ 40 ℃（40 ℃の場合 1ヵ月以内）
	本体装着時：-20 ～ 40 ℃（40 ℃の場合 1ヵ月以内）
	包輸送時：-30 ～ 60 ℃（60 ℃の場合 120 時間以内、40 ℃の場合 1ヵ月以内）
容量	標準 110ml タイプ
カートリッジ外形寸法	幅 25.1mm ×奥行き 165.8mm ×高さ 105.3mm
重量	約 200g

！注意

- インクは -15 ℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25 ℃）で 3 時間以上かけて解凍してから使用してください。
- インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

用紙仕様

エプソン純正専用紙については以下のページをご覧ください

☞ 本書 176 ページ「エプソン純正専用紙の特長」

市販の用紙を使用する場合は、以下の仕様を満たす必要があります。

ロール紙	用紙種類	普通紙、再生紙、その他
	ロール紙サイズ	2 インチ芯径：外径 103mm 以内 /1 本セット可能
		3 インチ芯径：外径 150mm 以内 /1 本セット可能
	用紙サイズ 2 インチ芯径	203mm ～ 432mm（横）× ～ 45m（縦）（ロールサイズ内のこと）
	用紙サイズ 3 インチ芯径	203mm ～ 432mm（横）× ～ 202m（縦）（ロールサイズ内のこと）
	用紙厚	普通紙、再生紙の場合：0.08 ～ 0.15mm（用紙重量 64 ～ 90gf/m^2）
		そのほかの用紙種類の場合：0.08mm ～ 0.50mm
	フチなし印刷可能幅 （左右フチなし印刷）	210.0mm（A4）、215.9mm（8.5 インチ）、254.0mm（10 インチ）、257.0mm（B4）、297.0mm（A3）、300.0mm、304.8mm（12 インチ）、329.0mm（A3 ノビ）、355.6mm（14 インチ）、400.0mm、406.4mm（16 インチ）、420.0mm（A2）、431.8mm（17 インチ）
単票紙	用紙種類	普通紙、再生紙、その他
	用紙サイズ	A4、A3、A3 ノビ（329 × 483mm）、A2、B4、B3、Letter（8-1/2 × 11 インチ）、8 × 10 インチ、300 × 450mm、400 × 600mm、11 × 17 インチ /279 × 432mm、17 × 24 インチ /432 × 610mm* * 用紙トレイにセットできる用紙長さは、A2（594mm）までです。それより長い用紙は、手差しでセットして印刷してください。
	用紙厚	普通紙、再生紙の場合：0.08 ～ 0.11mm（用紙重量 64 ～ 90gf/m^2）
		そのほかの用紙種類の場合 • 用紙長さ 254mm 以上 610mm まで：0.08 ～ 1.50mm • 横入れの場合：0.08 ～ 1.50mm まで対応可能（ただし、用紙サイズが A4、Letter、8 × 10 インチの単票紙を給紙スロットから手差しする場合は、必ず縦長にセットして印刷してください。また、普通紙や再生紙の単票紙は、サイズに関係なく常に縦長にセットしてください。）
	フチなし印刷可能幅 （左右フチなし印刷）	210.0mm（A4）、215.9mm（8.5 インチ）、254.0mm（10 インチ）、257.0mm（B4）、297.0mm（A3）、300.0mm、304.8mm（12 インチ）、329.0mm（A3 ノビ）、355.6mm（14 インチ）、400.0mm、406.4mm（16 インチ）、431.8mm（17 インチ）

！注意

- 普通紙および再生紙については、上記仕様の用紙を本機に装着して通紙できますが印刷品質保証するものではありません。
- そのほかの用紙種類については、上記仕様の用紙が本機に装着できますが通紙保証および印刷品質保証するものではありません。
- ロール紙、単票紙とも、しわ、毛羽立ち、破れなどがある用紙は使用しないでください。

電気関係仕様

定格電圧	AC100V
入力電圧範囲	AC90 ～ 110V
定格周波数	50 ～ 60Hz
入力周波数範囲	49 ～ 61Hz
定格電流	1.0A/100V
消費電力	動作時約 52W 以下、省電力モード時 5W 以下、電源ボタンオフ時 1W 以下
絶縁抵抗	10MΩ 以上（DC500V にて AC ラインとシャーシ間）
絶縁耐力	AC1.0kVrms 1 分または AC1.2kVrms 1 秒（AC ラインとシャーシ間）
漏洩電流	0.25mA 以下
適合規格、規制	国際エネルギースタープログラム、高調波抑制対策ガイドライン、VCCI クラス B

総合仕様

温度	動作時：10 ～ 35 ℃
	保存時：-20 ～ 40 ℃（40 ℃の場合 1ヵ月以内）
	輸送時：-20 ～ 60 ℃（60 ℃の場合 120 時間以内、40 ℃の場合 1ヵ月以内）
湿度	動作時：20 ～ 80%（非結露）
	保存時：20 ～ 85%（非結露）
	輸送時：5 ～ 85%（非結露）
	この範囲以内で使用してください 湿度（%） 80 55 30 20 10 15 27 35 温度（℃）
プリンタ重量	約 40kg
プリンタ外形寸法	848（幅）× 764（奥行き）× 354（高さ）mm （用紙トレイ伸長時の奥行き 1,099mm）

環境基本仕様

消費電力	動作時約 52W 以下、省電力モード時 5W 以下、電源ボタンオフ時 1W 以下 ※ 消費電力を 0W にするためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大 / 縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。
回収リサイクル体制	インクカートリッジのリサイクル 弊社は、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取り扱い店に設置し、使用済みインクカートリッジ回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、最寄りの回収ポストまでお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。 最寄りの回収ポスト設置店舗については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）をご覧ください。
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスを用意しています。詳細につきましては以下をご覧ください。 ☞本書 190 ページ「保守サービスのご案内」
補修用性能部品の最低保有	間製品の製造終了後 6 年
消耗品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年
適合規格	• 国際エネルギースタープログラム • 情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B

6

Mac OS X をお使いの方へ

Mac OS X で印刷する場合、使用できない機能があります。

プリンタドライバの主な機能	Mac OS 9	Mac OS X v10.2 以降
プリンタ共有（Mac OS 8/9 と Mac OS X の間では不可）	○	○
カスタム用紙サイズ	○	○ *1
ロール紙印刷	○	○
フチなし印刷	○	○
拡大・縮小（任意倍率）	○	○
印刷可能領域「センタリング」	○	×
180 度回転印刷	○	×
オートフォトファイン	○	×
マイクロウィーブ	○	○
双方向印刷	○	○
左右反転印刷	○	○
ガンマ値変更	○	○
「ドライバによる色補正」の色補正方法ー自動	×	×
「色補正なし」	○	○
フィットページ	○	×
割付印刷	○	○
ポスター印刷	○	×
両面印刷	○	×
スプールファイル保存先指定	○	×
コピー印刷ファイル保存	○	×
印刷時刻指定機能	○	○ *2
印刷データをハードディスクに保存後、プリンタへ送信	○	×
ファイル保存	○	×
プログレスメータ・インク残量表示機能	○	×
自動回転	○	×
自動カッター	○	○
プレビュー	○	○
切り取り線印刷機能	○	○
ロール紙節約	○	○

*1 Mac OS X v10.2.3 以降

*2 Mac OS X v10.3.0 以降

用紙について

使用可能な用紙

本機で使用可能な用紙は一般の用紙とエプソン純正専用紙があります。

■ 一般の用紙

エプソン純正専用紙以外の用紙に印刷する場合やラスターイメージプロセッサ（RIP）を使用して印刷する場合の、用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書をご覧いただくか、用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「用紙仕様」

■ エプソン純正専用紙

本機でご利用いただけるエプソン純正専用紙に関する最新の情報は、インターネットを使ってエプソンのホームページでご覧ください。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

■ 取り扱い上のご注意

用紙を取り扱う際には、以下の点に注意して、各用紙の取扱説明書の指示に従ってください。

- 専用紙は一般室温環境下（温度 15 ～ 25 ℃、湿度 40 ～ 60％）でお使いください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手に付いた水分や油が、印刷品質に影響します。
- ロール紙は、用紙の端を持って取り扱ってください。または綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- 単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、たわんでしまう場合があります。その場合は平らな状態に修正してからセットしてください。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますのでなくさないでください。

■ 保管時のご注意

用紙を保管する際は、以下の点に注意して、各用紙の取扱説明書の指示に従ってください。

- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の単票紙は、個装袋に戻して個装箱に入れて水平な状態で保管してください。
- 使用しないロール紙は、スピンドルから取り外し、きちんと巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。長期間プリンタにセットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。
- 用紙を濡らさないでください。
- 印刷した用紙を保存する場合は、色合いを保つために、高温、多湿、直射日光を避けて、暗所に保存することをお勧めします。

エプソン純正専用紙の特長

ロール紙

用紙名称	型番	対象機種	特徴
PX 上質普通紙 ロール	PXMCA2R8	PX-6200S PX-6500	業務用普通紙に比べ、特に黒インクでの印刷に優れた普通紙です。 ＊フチなし印刷を行う場合は、420mm(16.5 インチ) ロール紙フチなし印刷用スペーサを使用してください。
PX マット紙ロール ＜薄手＞	PXMCA2R9	PX-6200S PX-6500	低コストでありながら、発色の良い色鮮やかな出力が可能な用紙です。 JIS 規格定形サイズなので、ポスターやフレームへの入れ込みやパネル貼りをする際にも、用紙の余白を切り取るわずらわしい作業が省け、作業効率の向上につながります。
PX/MC 写真用紙 ロール＜厚手光沢＞	PXMC16R1	PX-6500	銀塩写真と同じ RC 紙 (レジンコート = 合成樹脂コート) を採用し、銀塩写真のもつ質感、平滑性を表現できます。さらに MC 写真用紙ロールよりも厚みがあり、銀塩写真と同じような質感を得ることが可能です。また、ラミネート加工を施すことにより、さらなる光沢感を得ることができます。縁なし印刷に特に適した用紙です。 ＊フチなし印刷を行う場合は、「左右フチなし」または「四辺フチなし 2 カット」で行ってください。「四辺フチなし 1 カット」を使用すると、印刷品質が低下する場合があります。
PX/MC 写真用紙 ロール ＜厚手半光沢＞	PXMC16R2	PX-6500	PX/MC 写真用紙ロール ＜ 厚手光沢 ＞ と同様に、銀塩写真と同じような質感が得られます。また、面質が半光沢なので光をやわらかく反射し、優美で上品な風合いを表現できます。縁なし印刷に適した用紙です。 ＊フチなし印刷を行う場合は、「左右フチなし」または「四辺フチなし 2 カット」で行ってください。「四辺フチなし 1 カット」を使用すると、印刷品質が低下する場合があります。
PX/MC 写真用紙 ロール＜厚手絹目＞	PXMC16R3 PXMC10R3	PX-6500	表面を落ち着いた絹目調に仕上げた厚手のメディアで、本格的な写真の出力に適しています。写真出力だけではなく、グラフィックアートや写真中心のポスターなどにも最適です。縁なし印刷に特に適した用紙です（254mm 幅ロールは、六切写真サイズフチなし印刷に対応しています）。
PX/MC 写真用紙 ロール ＜厚手微光沢＞	PXMC16R4	PX-6500	PX/MC 写真用紙ロール＜半光沢＞よりさらにしっとりとした質感が特徴で、写真出力、グラフィックアート、ファインアートに適しています。また、光源の映りこみが少なく、ポスター出力にも適しています。縁なし印刷に適した用紙です。
PX/MC プレミアム マット紙ロール	PXMC17R5	PX-6200S PX-6500	落ち着いた風合いの印刷結果が得られる高品位マット紙です。エプソン純正マット紙中最も広い色再現性を持っており、写真やファインアートに適しています。無光沢なので光源の映りこみが全くなく、高級感のある掲示物を作成することができます。大きな掲示物のポスターや POP も引き立ちます。

用紙名称	型番	対象機種	特徴
Textured Fine Art Paper （コットン画材用紙）	PXMC17R6	PX-6500	粗い凹凸をもったコットンベースの厚手マット紙。キャンバスや和紙を連想させる暖かみのある風合いは、ファインアートなど芸術性の高い作品の出力に適しています。また、グラフィックアートや写真の出力でも、独特の風合いを楽しむことができます。
MC マット合成紙 2 ロール	MCSP17R10	PX-6200S	屋外展示※が可能なポリプロピレン系フィルムを用いた経済性に優れた合成紙ロールで、ポスター、バナー（垂れ幕）などの用途に適しています。従来品に比べ色再現力が向上しており、色鮮やかな画質をアピールするバナーに最適です。 ※屋外用途ではラミネート加工をしてお使いください（コールドラミネートのみ可能です）。
MC フォト スタンダード紙 ロール＜光沢＞	MCSPA2R8	PX-6200S PX-6500	MC 写真用紙ロールと同様に、銀塩写真と同じ RC 素材を採用した経済性に優れた光沢タイプの写真用紙ロールです。写真印刷からポスター、グラフィックアートまで幅広いニーズに対応でき、毎日使用できるスタンダード紙ロールです。 ＊フチなし印刷を行う場合は、420mm(46.5 インチ) ロール紙フチなし印刷用スペーサを使用してください。
MC フォト スタンダード紙 ロール＜半光沢＞	MCSPA2R9	PX-6200S PX-6500	MC 写真用紙ロールと同様に、銀塩写真と同じ RC 素材を採用した経済性に優れた半光沢タイプの写真用紙ロールです。写真印刷からポスター、グラフィックアートまで幅広いニーズに対応でき、毎日使用できるスタンダード紙ロールです。 ＊フチなし印刷を行う場合は、420mm(16.5 インチ) ロール紙フチなし印刷用スペーサを使用してください。
PX プルーフ用紙 ロール＜微光沢＞	KA3NROLPRF （329.0mm/ 13 インチ） PXMC17R7 431.8mm （17 インチ）	PX-6500	印刷本紙に似た地色と、オフセット印刷に合った色再現性を持ち、オフセット印刷の仕上がりを忠実に再現できます。薄手の RC 紙（レジンコート＝合成樹脂コート）をベースにしているので、インク浸透による紙の波打ちが全くなく、カールしにくく扱いやすいのも特徴です。

6

単票紙

用紙名称	型番	対象機種	特徴
両面上質普通紙＜再生紙＞	KA4250NPD A4(250 枚入り)	PX-6200S PX-6500	古紙配合 100% 再生紙で、両面に印刷してもインクの裏抜けが少ない普通紙です。
	KA3250NPD A3(250 枚入り)		
スーパーファイン紙	KA4250NSF A4(250 枚入り)	PX-6200S PX-6500	写真データ、グラフィック、写真やグラフ入りの文書の印刷に適した専用紙です。美しく落ち着いた仕上がりに印刷できます。
	KA4100NSF A4(100 枚入り)		
	KA3100NSF A3(100 枚入り)		
	KA3N100NSF A3 ノビ (100 枚入り)		
フォトマット紙 / 顔料専用	KA450MM A4(50 枚入り)	PX-6200S PX-6500	マット調の質感を活かした高品質な写真印刷やグラフィックの印刷に適しています。高画質で耐光性に優れたマット紙です。
	KA320MM A3(20 枚入り)		
	KA 3 N20MM A3 ノビ (20 枚入り)		
画材用紙 / 顔料専用	KA3N20MG A3 ノビ (20 枚入り)	PX-6500	画材用紙 / 顔料専用写真とは異なった質感を持った画材用紙です。新しいアートの世界を表現することができます。
写真用紙＜光沢＞	KA4250PSKN A4(250 枚入り)	PX-6500	写真の印刷に適したつややかな仕上がりの写真用紙です。耐光性と耐水性に優れています。プリンタにセットするときは、手差しでセットし、用紙トレイにセットしないでください。
	KA4100PSK A4(100 枚入り)		
	KA450PSK A4(50 枚入り)		
	KA420PSK A4(20 枚入り)		
	KA320PSK A3(20 枚入り)		
	KA3N20PSK A3 ノビ (20 枚入り)		

用紙名称	型番	対象機種	特徴
写真用紙＜絹目調＞	KA420MSH A4(20 枚入り)	PX-6500	写真の印刷に適しており、光沢感を抑えた落ち着いた風合いの写真用紙です。耐光性と耐水性に優れています。
	KA320MSH A3（20 枚入り）		
	KA3N20MSH A3 ノビ (20 枚入り)		
PX プルーフ用紙 ＜微光沢＞	KA3N100PRF A3 ノビ （100 枚入り）	PX-6500	光沢感･地色･質感を印刷用の用紙に近付けた高発色のプルーフ用紙です。
PX マット紙 ＜薄手＞	KA2100SWM A2 （100 枚入り）	PX-6200S PX-6500	低コストでありながら、発色の良い色鮮やかな出力が可能な用紙です。 JIS 規格定形サイズなので、ポスターやフレームへの入れ込みやパネル貼りをする際にも、用紙の余白を切り取るわずらわしい作業が省け、作業効率の向上につながります。
Velvet Fine Art Paper	KA3N20VFA A3 ノビ (20 枚入り)	PX-6500	コットン 100%、表面に品の良いテキスチャーを施した芸術性の高い用紙です。ハイコントラストの白黒フォト、ファインアートリプロダクションの出力には特にお勧めの用紙です。
UltraSmooth Fine Art Paper	KA3N25USFA A3 ノビ (25 枚入り)	PX-6500	コットン 100%、Acid-Free（中性）で保存性に優れ、表面にテクスチャのない芸術性の高い用紙です。白黒フォト、ファインアートリプロダクションの出力には特にお勧めの用紙です。

6

用紙の仕様と設定

以下の表は、ロール紙と単票紙の表（エプソン純正専用紙の種類）の見方を説明しています。
用紙に対する適用は次ページの表をご覧ください。

用紙トレイへの単票紙の最大セット枚数の目安

用紙	サイズおよびセット可能枚数		
	A4/LTR	A3（+）/B	A2/C
普通紙	250	100	50
両面上質普通紙	100	−	−
スーパーファイン紙	200	100	−
写真用紙＜絹目調＞	100	50	−
フォトマット紙 / 顔料専用	100	50	−
画材用紙 / 顔料専用	−	20	−
PX プルーフ紙＜微光沢＞	−	1	−

項目の説明

用紙幅・サイズ	用紙サイズです。ロール紙の場合は用紙幅を表します。ただし、長さは用紙種類によって異なります。
厚み (mm)	用紙一枚の厚さです。
フチなし印刷	○：フチなし印刷の推奨用紙です。 △：フチなし印刷可能用紙です。※ ×：フチなし印刷不可用紙です。 ※フチなし印刷を設定して印刷することは可能ですが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができてしまう場合があります。 一部の用紙サイズでフチなし印刷できない場合があります。以降の表の「サイズ」欄でご確認ください。また、一般の市販用紙の場合も、フチなし印刷できないサイズがありますのでご注意ください。 本書 68 ページ「フチなし印刷」
モノクロ写真印刷	モノクロ写真印刷に適した用紙を表します。 Mk：モノクロ写真印刷推薦用紙（マットブラック専用） Pk：モノクロ写真印刷推薦用紙（フォトブラック専用） ×：モノクロ写真モード非対応用紙
ICC プロファイル名	各用紙に対応した ICC プロファイルの名称です。プリンタドライバやアプリケーションソフトでプロファイル名として表示されます。プロファイルのファイル名と表示名称は、通常同じものが使用されています。「－」になっている用紙は該当機種に対応していません。
ドライバの [用紙種類]	用紙ごとにプリンタで設定する［用紙種類］を表します。使用する用紙と、［用紙種類］の設定を合わせないと高品質な印刷結果は得られません。
スピンドル	ロール紙用スピンドルと紙管のサイズを表します。3 インチ紙管のロール紙を装着するときは、専用のアタッチメントが必要です。 2：2 インチスピンドル 2H：2 インチハイテンションスピンドル 3：3 インチスピンドル
ラミネート	一般的なオーバーラミネートフィルムの加工性を表します（液体ラミネート、スプレーラミネートは含みません)。 屋外に展示する場合は、ラミネート加工してください。 ○：ラミネート加工可能です。 △：ラミネート加工できますが、用紙表面の凹凸により微細な反射ムラが生じます。 ×：加工できません。 －：用途が異なります。

ロール紙

用紙名称	用紙幅・サイズ	厚み (mm)	フチなし印刷	モノクロ写真印刷	ICC プロファイル名			ドライバの［用紙種類］	スピンドル	ラミネート
					PX-6200S	PX-6500 フォトブラック	PX-6500 マットブラック			
PX 上質普通紙ロール	420.0mm（16.5 インチ）	0.13	△	×	Win：PX-6200S（ファイル名：314_ _1.ICM）Mac：PX6200S Standard（ファイル名：PX6200S Standard.icc）	Win：PX-6500（ファイル名：EE312_ _1.ICM）Mac：PX6500 Standard（ファイル名：PX6500 Standard.icc）		普通紙	2	○
PX マット紙ロール ＜薄手＞	420.0mm（16.5 インチ）	0.15	○	×	PX6200S PX Matte	PX6500 PX Matte_PK	PX6500 PX Matte_MK	PX マット紙＜薄手＞ または PX マット紙＜薄手＞（線画）	2	○
PX/MC 写真用紙ロール ＜厚手光沢＞	406.4mm（16 インチ）	0.27	○	Pk	-	PX6500 PXMC Photo(G)		PX/MC 写真用紙＜厚手光沢＞	3	○
PX/MC 写真用紙ロール ＜厚手半光沢＞	406.4mm（16 インチ）	0.27	○	Pk	-	PX6500 PXMC Photo(SG)		PX/MC 写真用紙＜厚手半光沢＞	3	△
PX/MC 写真用紙ロール ＜厚手絹目＞	406.4mm（16 インチ）254.0mm（10 インチ）	0.25	○	Pk	-	PX6500 PXMC Photo(L)		PX/MC 写真用紙＜厚手絹目＞	3	△
PX/MC 写真用紙ロール ＜厚手微光沢＞	406.4mm（16 インチ）	0.25	○	Pk	-	PX6500 PXMC Photo(SM)		PX/MC 写真用紙＜厚手微光沢＞	3	△
PX/MC プレミアムマット紙ロール	431.8mm（17 インチ）	0.25	△	Mk	PX6200S PXMC Matte	PX6500 PXMC Matte_PK	PX6500 PXMC Matte_MK	PX/MC プレミアムマット紙	3	—
Textured Fine Art Paper（コットン画材用紙）	431.8mm（17 インチ）	0.39	△	Mk	-	PX6500 TXFA Cotton_PK	PX6500 TXFA Cotton_MK	Textured Fine Art/ コットン画材	3	—
MC マット合成紙 2 ロール	431.8mm（17 インチ）	0.13	○	×	PX6200S MC Syn2	-	-	MC マット合成紙 2	2H	○
MC フォトスタンダード紙ロール ＜光沢＞	420.0mm（16.5 インチ）	0.17	○	Pk	PX6200 MC Photo Std(G)	PX6500 MC Photo Std(G)		MC フォトスタンダード＜光沢＞	2	○
MC フォトスタンダード紙ロール ＜半光沢＞	420.0mm（16.5 インチ）	0.18	○	Pk	PX6200S MC Photo Std(SG)	PX6500 MC Photo Std(SG)		MC フォトスタンダード＜半光沢＞	2	×
PX プルーフ用紙ロール ＜微光沢＞	329.0mm（13 インチ）431.8mm（17 インチ）	0.16	△	×	-	PX6500 PX Proof(SM)		PX プルーフ用紙＜微光沢＞	2	○

* 420mm（16.5 インチ）ロール紙フチなし印刷用スペーサを使用してください。

単票紙

用紙名称	用紙サイズ	厚み (mm)	フチなし印刷	モノクロ写真印刷	ICC プロファイル名			ドライバの [用紙種類]	ラミネート
					PX-6200S	PX-6500 フォトブラック	PX-6500 マットブラック		
両面上質普通紙＜再生紙＞	A4、A3	0.1	△	×	Win：EE314_1.ICM Mac：PX6200S Standard	Win：EE312_1.ICM Mac：PX- 6500 Standard		普通紙または普通紙（線画）	–
スーパーファイン紙	A4、A3、A3 ノビ	0.1	△	×	PX6200S Super Fine Paper	PX6500 Super Fine Paper_PK	PX6500 Super Fine Paper_MK	EPSON スーパーファイン紙	○
フォトマット紙 / 顔料専用	A4、A3、A3 ノビ	0.2	△	Mk	PX6200S Photo Matte	PX6500 Photo Matte_PK	PX6500 Photo Matte_MK	EPSON フォトマット / 顔料	–
画材用紙 / 顔料専用	A3 ノビ	0.3	△	Mk	–	PX6500 Watercolor_PK	PX6500 Watercolor_MK	EPSON 画材用紙 / 顔料	–
写真用紙＜光沢＞	A4、A3、A3 ノビ	0.3	○	Pk	–	PX6500 Photo Paper(G)		EPSON 写真用紙	○
写真用紙＜絹目調＞	A4、A3、A3 ノビ	0.3	○	Pk	–	PX6500 Photo Paper(SG)		EPSON 写真用紙＜絹目調＞	○
PX プルーフ用紙＜微光沢＞	A3 ノビ	0.2	△	×	–	PX6500 Photo Proof(SM)		PX プルーフ用紙＜微光沢＞	–
PX マット紙＜薄手＞	A2	0.1	×	×	PX6200S PX Matte	PX6500 PX Matte_PK	PX6500 PX Matte_MK	PX マット紙＜薄手＞または PX マット紙＜薄手＞（線画）	○
Velvet Fine Art Paper	A3 ノビ	0.5	△	Mk	–	PX6500 VelvetFine Art Paper_PK	PX6500 VelvetFine Art Paper_MK	Velvet Fine Art Paper	×
UltraSmooth Fine Art Paper	A3 ノビ	0.5	△	Mk	–	PX6500 USmoothFine Art_PK	PX6500 USmoothFine Art_MK	UltraSmooth Fine Art Paper	–

システム条件

本機を使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件は次の通りです。システム条件についてはお使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

使用可能なコンピュータ

Windows

	最小システム	推奨システム
Windows	Windows 98/Me/2000/XP	
CPU	Windows 98：Pentium® 相当以上 Windows Me：Pentium®150MHZ 相当以上 Windows 2000：Pentium®133MHZ 相当以上 Windows XP：Pentium®300MHZ 相当以上	Pentium® 4 1.4GH z 相当以上
メモリ	Windows 98/Me：32MB 以上 Windows 2000：64 MB 以上 Windows XP：128 MB 以上	256MB
ハードディスク空き容量	100MB	3GB 以上
ディスプレイ	SVGA(800 × 600 ドット)	SVGA(800 × 600 ドット)以上の解像度

Mac OS 9

	最小システム	推奨システム
CPU	Power PC	Power PC G4 800MH z 以上
システム	Mac OS 9.1 以降	
メモリ	128MB	256MB
ハードディスク空き容量	60MB	2GB 以上
ディスプレイ	XGA（1024 × 768 ドット）	XGA（1024 × 768 ドット）以上の解像度

Mac OS X

	最小システム	推奨システム
CPU	Power PC G3 以降 （初代 Power Book G3 除く）	Power PC G4 733MHz 以上
システム	Mac OS X v10.2 以降	
メモリ	128MB	256MB
ハードディスク空き容量	100MB	8GB 以上
ディスプレイ	XGA(800 × 600 ドット)	XGA(800 × 600 ドット) 以上の解像度

コンピュータとの接続条件

本機とコンピュータを接続する条件はお使いになるケーブルによって異なります。
システム条件は次の通りです。

USB ケーブル

Windows	次の 2 つの条件を満たしている必要があります。 • Windows 98/Me/2000/XP がプレインストール（購入時すでにインストールされている状態）されているコンピュータ、または Windows 98/Me/2000 がプレインストールされていて、Windows 98/Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ。 • USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ（コンピュータメーカーにお問い合わせください）。
Mac OS	アップル社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステム。

USB インターフェイスで接続する場合は次のケーブル（オプション）が必要です。
EPSON USB ケーブル （型番：USBCB2）

参考
- USB2.0 をご使用になると、高速データ転送が可能になります。
- USB2.0 としてご使用いただくためにはコンピュータが USB2.0 に対応している必要があります。
- USB2.0 インターフェイスは USB1.1 上位互換ですのでコンピュータ側のインターフェイスが USB1.1 の場合は USB1.1 としてご使用になれます。
- USB2.0 対応 OS は Windows 2000/XP、Mac OS X v10.2.7 以降です。
Windows 98/Me、Mac OS 9、Mac OS X v10.2.6 以前では、USB1.1 として動作します。

IEEE1394 ケーブル

Windows	Windows 98/Me/2000/XP がプレインストール（購入時すでにインストールされている状態）されているコンピュータで IEEE1394 ポートを標準搭載しているコンピュータ。 ただし、標準搭載されている IEEE1394 ポートのホストコントローラが、Windows でサポートされている OHCI 規格※に対応している必要があります。 標準の IEEE1394 ポートでご使用になれない場合は、弊社動作確認済みの IEEE1394 増設カードが必要になります。動作確認済みの IEEE1394 増設カードについてはエプソンのホームページをご覧いただくか、エプソンインフォメーションセンターまでお問い合わせください（お問い合わせ先は本書巻末を参照してください）。 ※ご使用になるコンピュータの IEEE1394 ポートのホストコントローラが OHCI 規格に対応しているかはコンピュータメーカーにお問い合わせください。 Windows 98 は IEEE1394 接続ができません。
Mac OS	IEEE1394（Fire Wire）インターフェイスを標準搭載したコンピュータ。

ネットワーク I/F カード（オプション）について

型番	PRIFNW6
名称	100BASE − TX、10BASE − T マルチプロトコル Ethernet I/F カード
型番	IPX/SPX、TCP/IP、NetBEUI、AppleTalk

オプションのネットワーク I/F カードには次のものがあります。

本機を Ethernet でネットワーク環境に接続するためのインターフェイスカードです。接続には Ethernet ツイストペアケーブル（カテゴリー５）が別途必要です。
設定方法はセットアップガイドをご覧ください。

インクカートリッジについて

インクカートリッジの種類

本機で使用できるインクカートリッジの当社純正品は次の通りです。

インクの色	PX-6200S 型番	PX-6500 型番
フォトブラック	-	ICBK36
マットブラック	ICMB24	ICMB24 ※
シアン	ICC24	ICC36
マゼンタ	ICM24	ICM36
イエロー	ICY24	ICY36
グレー	–	ICGY36
ライトシアン	–	ICLC36
ライトマゼンタ	–	ICLM36
ライトグレー	–	ICLGY36

※ PX-6500 でマットブラックを使用するには、マットブラックインクを別途購入してください。
ブラックインクの種類を変更するときはオプション（別売）の「ブラックインクコンバージョンキット」が必要です。

本製品に添付のプリンタドライバは純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。

6

取り扱い上の注意

- インクカートリッジは、使用前に水平方向に（約5秒ほど）よく振ってください。
- インクカートリッジは、プリンタに装着後は良好な印刷品質を得るために開封後**6ヵ月以内**に使い切ってください。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、**3時間以上室温に放置**してから使用してください。
- インクカートリッジは、個装箱に印刷されている有効期限までに使用することをお勧めします。期限を過ぎたものをご使用になると印刷品質に影響を与える場合があります。
- インクカートリッジを分解しないでください。
- 一度取り付けたインクカートリッジは強く振らないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクが手などに付いてしまった場合は、すぐに石けんや水で洗い流してください。時間がたつと落ちにくくなります。インクが目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。
- インクカートリッジの緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔には触らないでください。インク供給部からインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジはIC チップでインク残量などカートリッジ固有の情報を管理しているため、途中で抜いても再使用可能です。
- インクカートリッジへのインクの補充はしないでください。
- インクカートリッジは IC チップにインク残量を記憶しています。このため、インクを補充しても IC チップ内の残量値が書き換わることはなく、使用できるインク量は変わりません。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給部にホコリが付かないように注意して、プリンタと同じ環境下で保管してください。袋などに入れていただく必要はありません。インク供給孔内部には弁があるため、ふたや栓をしていただく必要はありませんが、供給孔部で周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクは印刷時だけでなくプリントヘッドのクリーニング操作時などでも消費されます。

保管時のご注意

- インクカートリッジは、冷暗所で保管してください。
- インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートをご案内いたします。

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです（東京・大阪）。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地	本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには“より楽しく”、ビジネスユーザーには“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。詳細はエプソンのホームページにてご確認ください。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3 年、4 年、5 年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず以下のページをお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「困ったときは」

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申込みは、次のいずれかで承ります。

お買い求めいただいた販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター（本書巻末の一覧表をご覧ください）

受付日時、受付時間については、本書巻末の一覧表をご覧ください。

インクカートリッジのリサイクルについて

弊社では環境保全活動の一環として、インクカートリッジリサイクルシステムを構築し使用済インクカートリッジのリサイクル、再資源化を行っています。インクカートリッジ登録「納品・回収」プログラムご登録いただいたお客様に対して直接、インクカートリッジの納品および回収させていただくプログラムです。このほか、純正用紙などのお役に立つ情報をご提供させていただきます。登録方法など詳細な情報につきましては、お買い求めいただいた販売店にお問い合わせください。

使用済みカートリッジ回収ポスト

「使用済みカートリッジ回収ポスト」を回収協力販売店に設置し、集まった使用済みカートリッジを定期的に回収しています。インクカートリッジ登録「納品・回収」プログラムをご利用いただけないお客様は、ぜひ回収ポストに入れてくださいますようご協力をお願いいたします。

また、使用済メンテナンスタンクについても同様にリサイクル、再資源化を行っています。「使用済みカートリッジ回収ポスト」を回収協力販売店に設置し、集まった使用済みメンテナンスタンクを定期的に回収しています。ぜひ回収ポストに入れてくださいますようご協力をお願いいたします。

索引

も

よ

ら

り

ろ

商標その他ご注意

■ 商標およびご注意

Apple の名称、Macintosh、ColorSync は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Illustrator、Photoshop、Photoshop Elements、PostScript、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

■ 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）

刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条　など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、官製はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

■ 著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置の接続に指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。

電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。

② 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

③ 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。

④ 運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

⑤ 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

⑥ エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

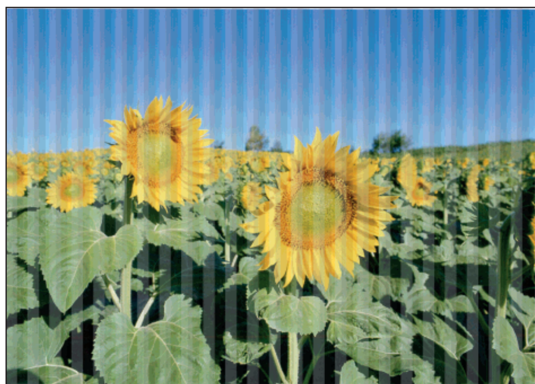
MEMO

トラブルチェック用印刷サンプル

印刷結果がおかしい場合、以下の印刷サンプルを参照して現在の状態にあてはまるものがあれば、参照先の説明をご覧ください。



正常な印刷結果



プリントヘッドのクリーニングが必要と思われます。

☞本書 125 ページ「ヘッドクリーニング」



プリントヘッドのギャップ調整が必要と思われます。

☞本書 129 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネットFAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
(ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。)
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、(042)511-2949におかけくださいますようお願いいたします。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。
ドアtoドアサービス受付電話 ナビダイヤル **0570ー090ー090** 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州(中国地方を除く)	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8066 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00(1月1日、弊社指定休日を除く)

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
(ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。)
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、下記番号におかけくださいますようお願いいたします。
インフォメーションセンター:042-585-8582
購入ガイドインフォメーション:042-585-8444

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌(011)221ー7911 東京(042)585ー8500 名古屋(052)202ー9532 大阪(06)6397ー4359 福岡(092)452ー3305

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/
エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！ http://myepson.jp/ ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ(ホームページアドレス http://epson-supply.jp
またはフリーコール 0120ー251528)でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2005. 7(B)

410619300

Printed in Japan 06.xx-xx XXX